

第2次弥富市総合計画づくりに向けたアンケート

一般市民

【調査結果報告書】

目 次

I	調査概要	1
II	調査結果	2
1	回答者の属性	2
2	弥富市の印象など	7
	(1) 弥富市への愛着	7
	(2) 今後の定住意向	11
	(3) まちづくりの取り組みへの評価	18
3	日常的な行動	20
	(1) 回答者の日常的な行動	20
	(2) 生活の中で不安に思うこと	32
4	地域・社会活動への参加状況	33
5	市政に対する評価	35
	(1) 市の各施策に対する満足度	35
	(2) 市の各施策に対する重要度	47
	(3) 満足度と重要度の相関（優先度）	58
6	これからのまちづくり	60
	(1) 弥富市の将来のイメージ	60
	(2) 今後のまちづくりに求めること	73
	(3) 自由意見	80

I 調査概要

■調査の目的

市民の皆さまの、弥富市が行っている色々な取り組みに対する評価や、これからのまちづくりに求められていることなどをお聞きするため、本アンケートを実施しました。

■対 象

無作為に選出した弥富市内在住の16歳以上の男女 3,000人

■方 法

郵送による配付・回収

■期 間

平成29年7月30日～9月8日

■回収状況

有効回収数：916票 有効回収率：30.5%

■調査項目

- 1 あなた自身について
- 2 弥富市の印象などについて
- 3 あなたの日常的な行動
- 4 地域・社会活動への参加状況
- 5 市政に対する評価
- 6 これからのまちづくりについて

■調査結果の見方

- 比率はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。このため、百分率の合計が100.0%にならないことがあります。
- 基数となる実数はNとして掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示しています。
- 一部のグラフについて、クロス集計をする上で「無回答」を省略しているものがあります。
- 1人の回答者が複数回答する設問では、その比率の合計が100.0%を上回ることがあります。

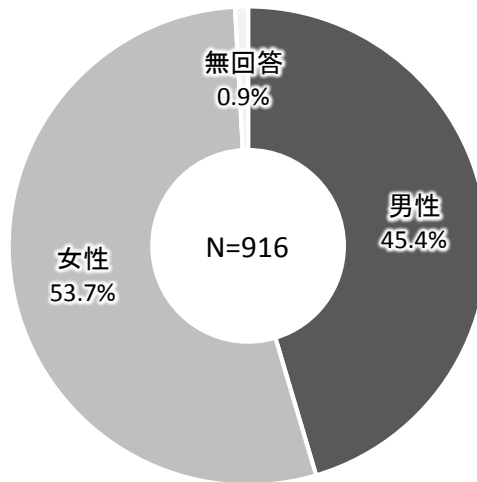
Ⅱ 調査結果

1 回答者の属性

問1 あなたの性別はどちらですか？

<1つに○印>

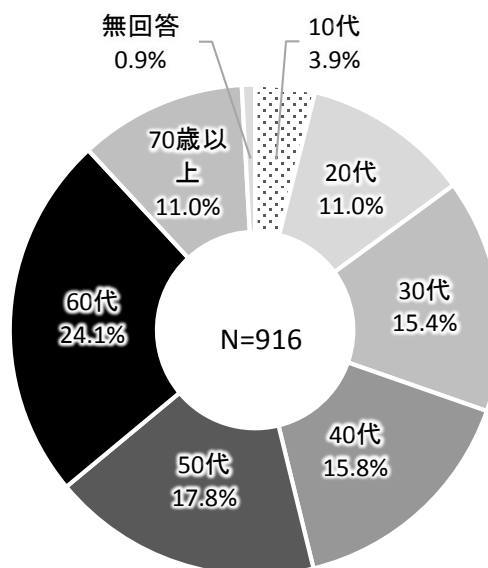
- 回答者の性別構成は、「男性」が45.4%、「女性」が53.7%となっています。



問2 あなたは、どの年代ですか？

<1つに○印>

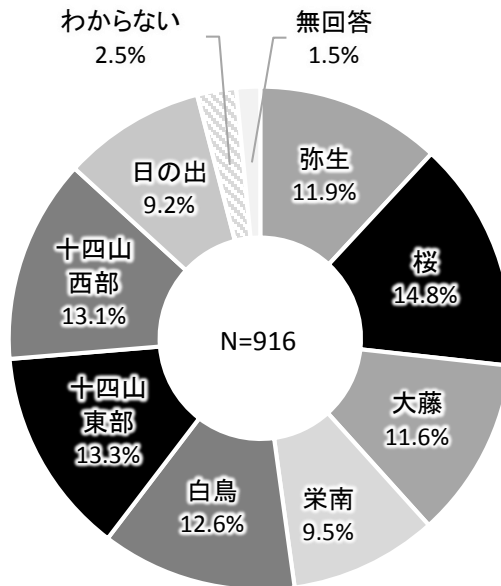
- 回答者の年齢構成は、「60代」が24.1%と最も高く、次いで「50代」が17.8%、「40代」が15.8%、「30代」が15.4%、「20代」が11.0%、「70歳以上」が11.0%、「10代」が3.9%、「無回答」が0.9%となっています。



問3 あなたのお住まいの小学校区はどこですか？

<1つに○印>

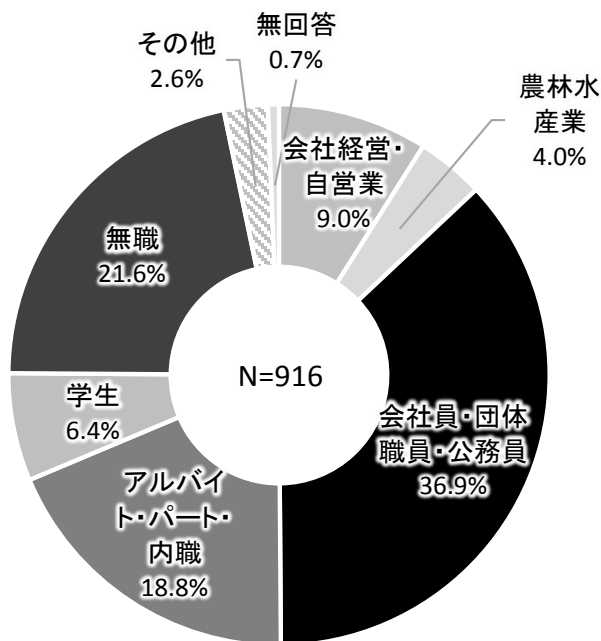
- 回答者の居住小学校区は、「桜小学校区」が14.8%と最も高く、次いで「十四山東部小学校区」が13.3%、「十四山西部小学校区」が13.1%、「白鳥小学校区」が12.6%となっています。



問4 あなたの主たる職業は？

<1つに○印>

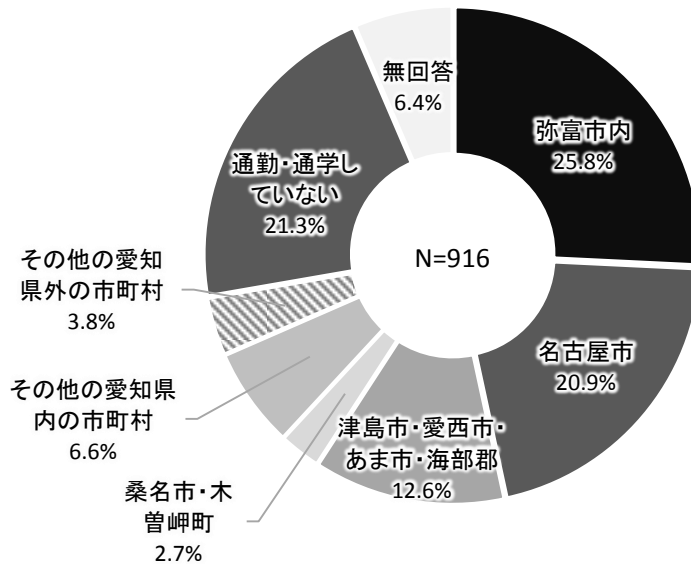
- 回答者の職業は、「会社員・団体職員・公務員」が36.9%と最も高く、次いで「無職」が21.6%、「アルバイト・パート・内職」が18.8%、「会社経営・自営業」が9.0%となっています。



問5 あなたの通勤・通学先はどこですか？

<1つに○印>

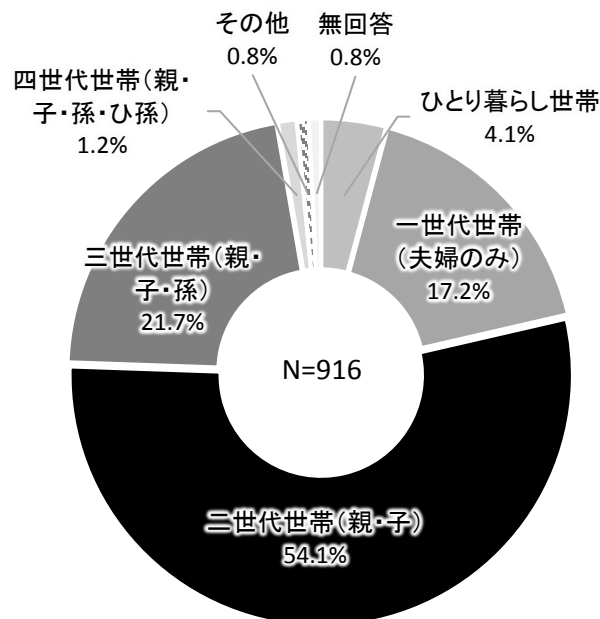
- 回答者の通勤・通学先は、「弥富市内」が25.8%と最も高く、次いで「名古屋市」が20.9%、「津島市・愛西市・あま市・海部郡」が12.6%となっています。



問6 あなたの家族構成は？

<1つに○印>

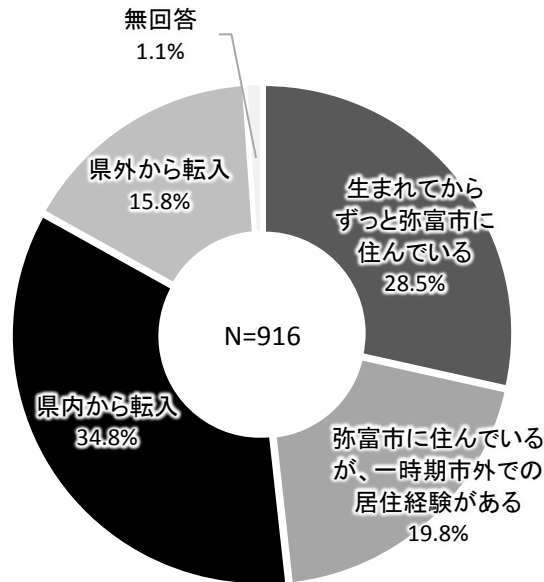
- 回答者の家族構成は、「二世世代世帯(親・子)」が54.1%と最も高く、次いで「三世世代世帯(親・子・孫)」が21.7%、「一世代世帯(夫婦のみ)」が17.2%となっています。



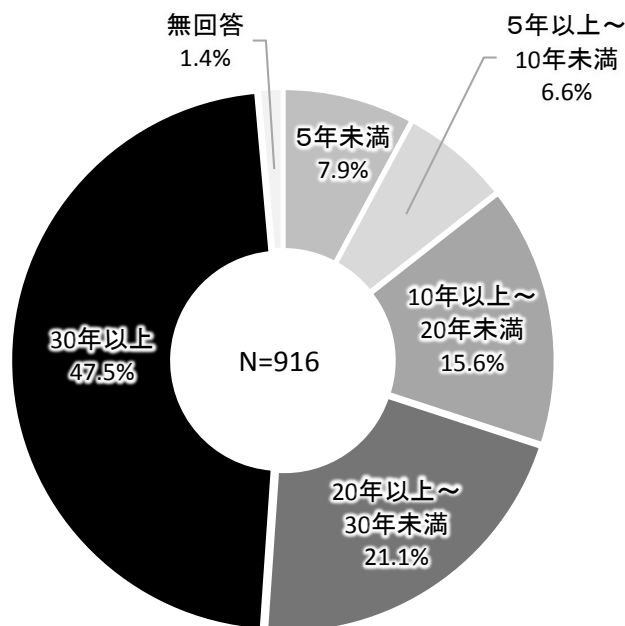
問7 あなたの居住歴・居住年数を教えてください。

<それぞれ1つに○印>

- 回答者の居住歴は、「県内から転入」が34.8%と最も高くなっています。
- 「生まれてからずっと弥富市に住んでいる」は28.5%、「弥富市に住んでいるが、一時期市外での居住経験がある」は19.8%と、弥富市の出身者は全体の5割弱となっています。



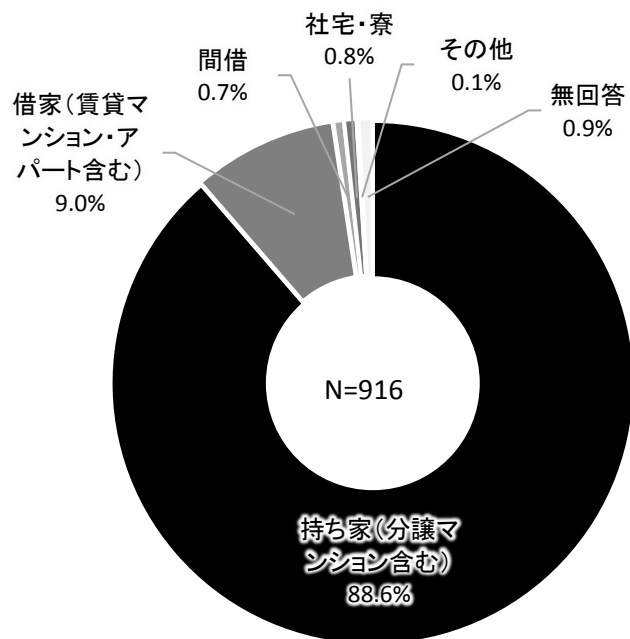
- 回答者の居住年数は、「30年以上」が47.5%と最も高く、次いで「20年以上～30年未満」が21.1%、「10年以上～20年未満」が15.6%となっています。



問8 あなたの住居形態を教えてください。

<1つに○印>

- 回答者の住居形態は、「持ち家（分譲マンション含む）」が88.6%と9割近くを占めています。



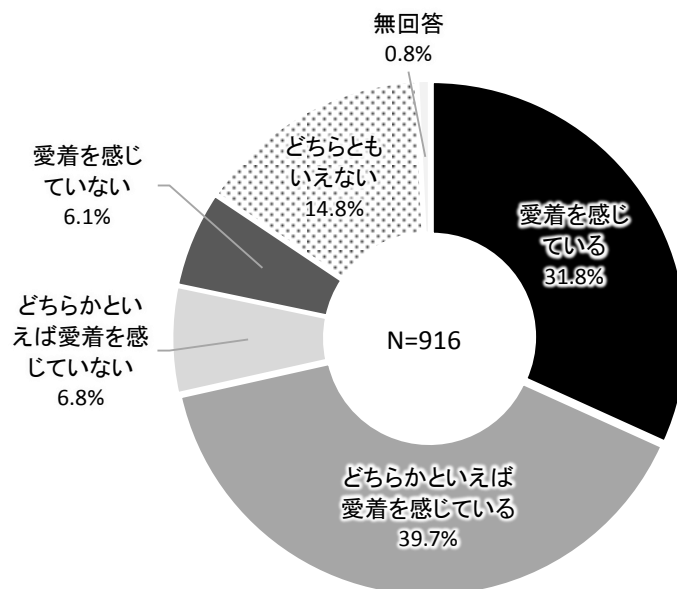
2 弥富市の印象など

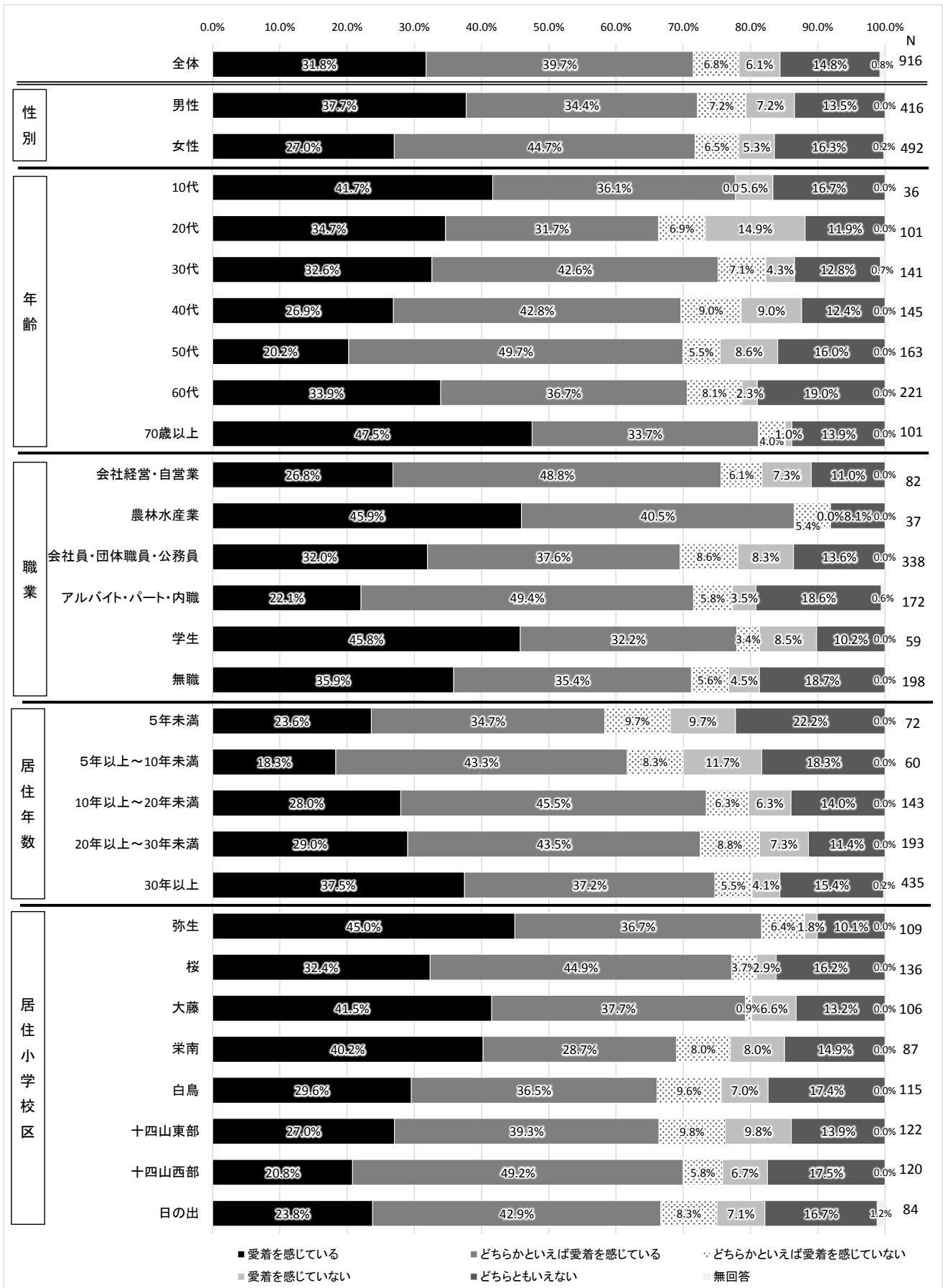
(1) 弥富市への愛着

問9 あなたは、弥富市に愛着を感じていますか？

<1つに○印>

- 弥富市への愛着については、「愛着を感じている」が31.8%、「どちらかといえば愛着を感じている」が39.7%となっており、全体の7割程度が弥富市に愛着を感じています。
- 回答者の性別でみると、女性よりも男性の方が「愛着を感じている」の割合が高くなっていますが、「どちらかといえば愛着を感じている」を含めると、ほぼ同値となっています。
- 回答者の年齢でみると、「愛着を感じている」または「どちらかといえば愛着を感じている」と答えた人の割合が最も高いのは「70歳以上」で81.2%、次いで「10代」が77.8%、「30代」が75.2%となっています。一方で、「どちらかといえば愛着を感じていない」または「愛着を感じていない」と答えた人の割合が最も高いのは「20代」で21.8%と、他の年代と比較しても突出しています。
- 回答者の居住小学校区別でみると、「愛着を感じている」または「どちらかといえば愛着を感じている」と答えた人の割合が最も高いのは「弥生小学校区」が81.7%と最も高くなっています。一方で「どちらかといえば愛着を感じていない」または「愛着を感じていない」と答えた人の割合が最も高いのは「十四山東部小学校区」で19.6%となっています。

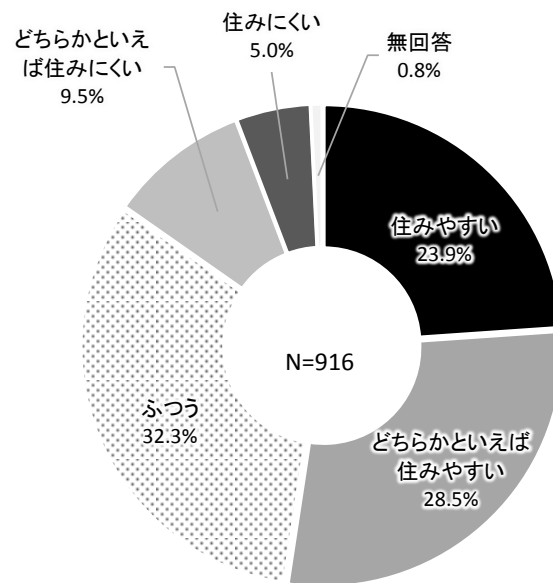


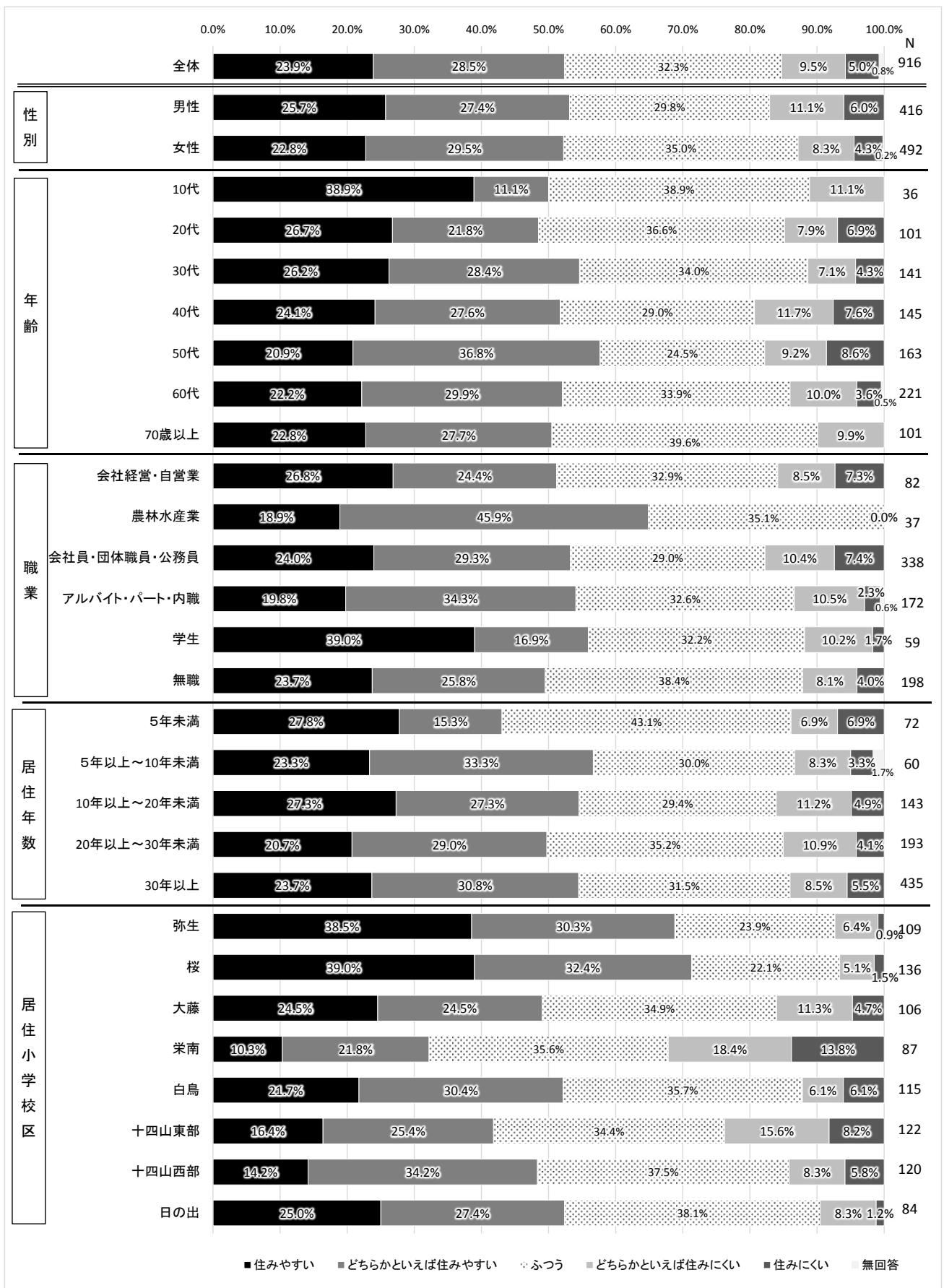


問10 あなたは、弥富市を住みやすいまちだと思いますか？

<1つに○印>

- 弥富市への住みやすさについては、「ふつう」が32.3%と最も高くなっています。また、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせると52.4%となり、回答者の約半数は弥富市を住みやすいまちと評価しています。
- 回答者の年齢で見ると、「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人との割合が最も高いのは「50代」で57.7%となっています。一方で、「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答した人の割合が最も高いのは「40代」で19.3%となっています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人との割合が最も高いのは「桜小学校区」で71.4%となっています。一方で割合が最も低いのは「栄南小学校区」で32.1%となっており、40ポイント近い差がみられます。また、「栄南地区」は「どちらかといえば住みにくい」または「住みにくい」と回答した人の割合が最も高く32.2%となっており、住みやすいと考える回答者と住みにくいと考える回答者の割合がほぼ同数となっています。



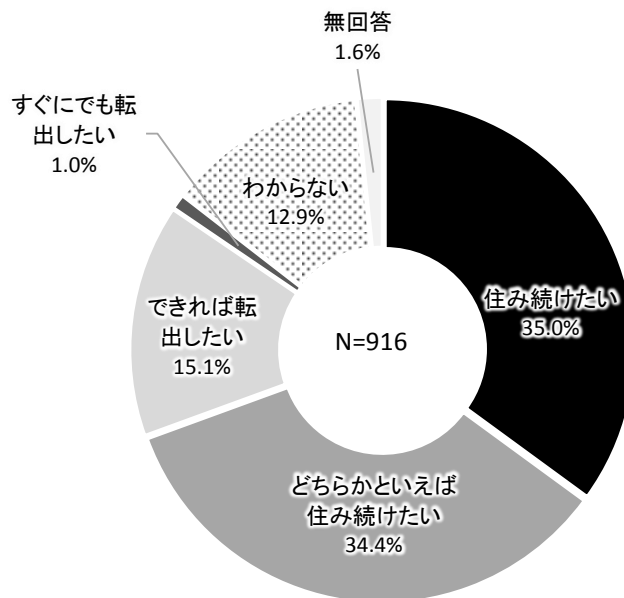


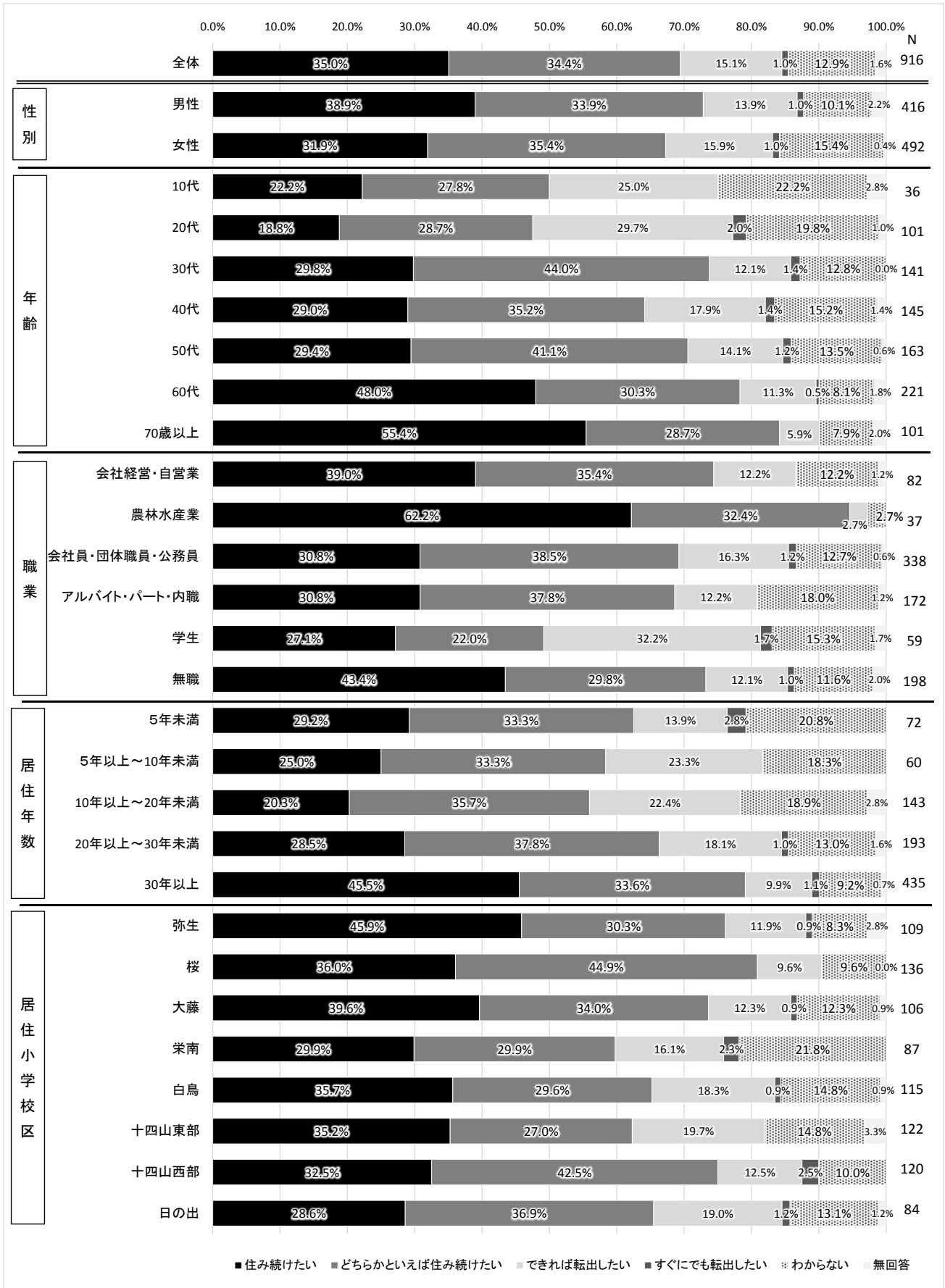
(2) 今後の定住意向

問 11 あなたは、今後も弥富市に住み続けたいですか？

<1つに○印>

- 弥富市への今後の定住意向は、「住み続けたい」が 35.0%、「どちらかといえば住み続けたい」が 34.4%となっており、合わせて7割程度の回答者が今後も弥富市に住み続けたいと答えています。
- 回答者の年齢で見ると、「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」と回答した人の割合が最も高いのは「70歳以上」で84.1%となっています。一方で割合が最も低いのは「20代」で47.5%となっています。「20代」は「できれば転出したい」また「すぐにでも転出したい」と回答した人の割合が31.7%となっており、全年代で最も高くなっています。
- 回答者の居住年数で見ると、「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」と回答した人の割合が最も高いのは「30年以上」で79.1%となっています。一方で、「できれば転出したい」また「すぐにでも転出したい」と回答した人の割合が最も高いのは「5年以上～10年未満」で23.3%となっています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「住み続けたい」または「どちらかといえば住み続けたい」と回答した人の割合が最も高いのは「桜小学校区」で80.9%となっています。また、「できれば転出したい」また「すぐにでも転出したい」と回答した人の割合が最も高いのは「日の出小学校区」で20.3%となっています。



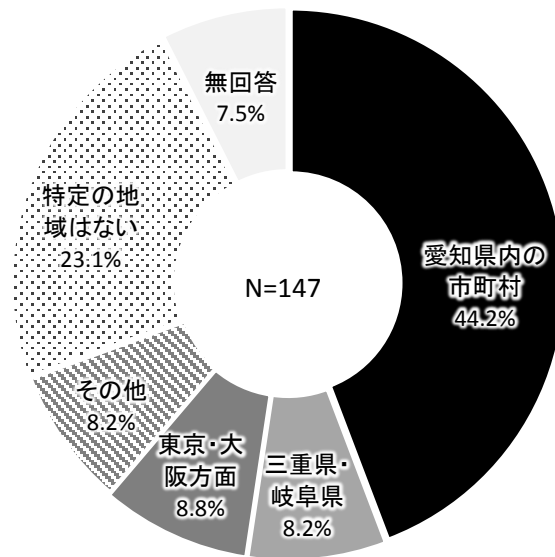


※問11で「4. できれば転出したい」または「5. すぐにでも転出したい」を選択した回答者のみ回答。

問11-1 転出したい地域は？

<1つに○印>

- 転出先として希望する地域は、「愛知県内の市町村」が44.2%と最も高くなっています。また、「特定の地域はない」も23.1%と、2番目に高くなっています。
- 「愛知県内の市町村」を選択した回答者のうち、具体的な市町村名を記載している回答者は32人で、そのうち30人が希望する転出先を「名古屋市」と回答しています。

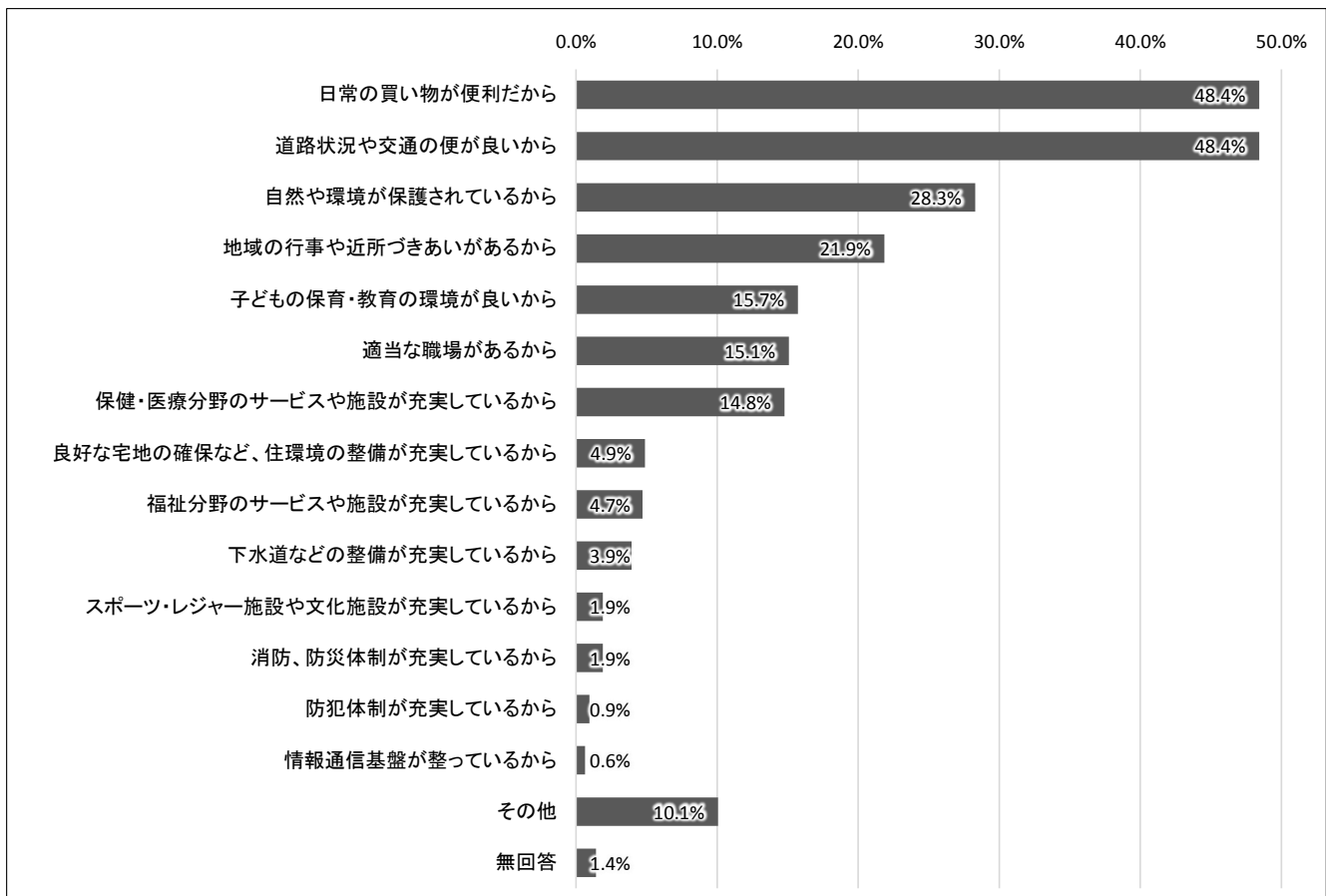


※問11で「1. 住み続けたい」または「2. どちらかといえば住み続けたい」を選択した回答者のみ回答。

問12-1 弥富市に住み続けたい理由は何ですか？

<3つまでに○印>

- 弥富市に住み続けたい理由としては、「日常の買い物が便利だから」と「道路状況や交通の便が良いから」がいずれも48.4%と最も高くなっています。そのほか、「自然や環境が保全されているから」が28.3%、「地域の行事や近所づきあいがあるから」が21.9%と比較的高くなっています。
- 「その他」の意見をみると、弥富市に住み続けていることや出身地であることが多く挙げられているほか、土地や住宅を持っているからという意見も多くなっています。



【その他の意見】

○ずっと住み続けているから、住み慣れているから

- 住みなれた町だから (5)
- ずっと住んでいるから (3)
- 長年住んでるので愛着がある
- 長く住んでいるので他の所へ行く気にならない
- 何世代も住み続けているから

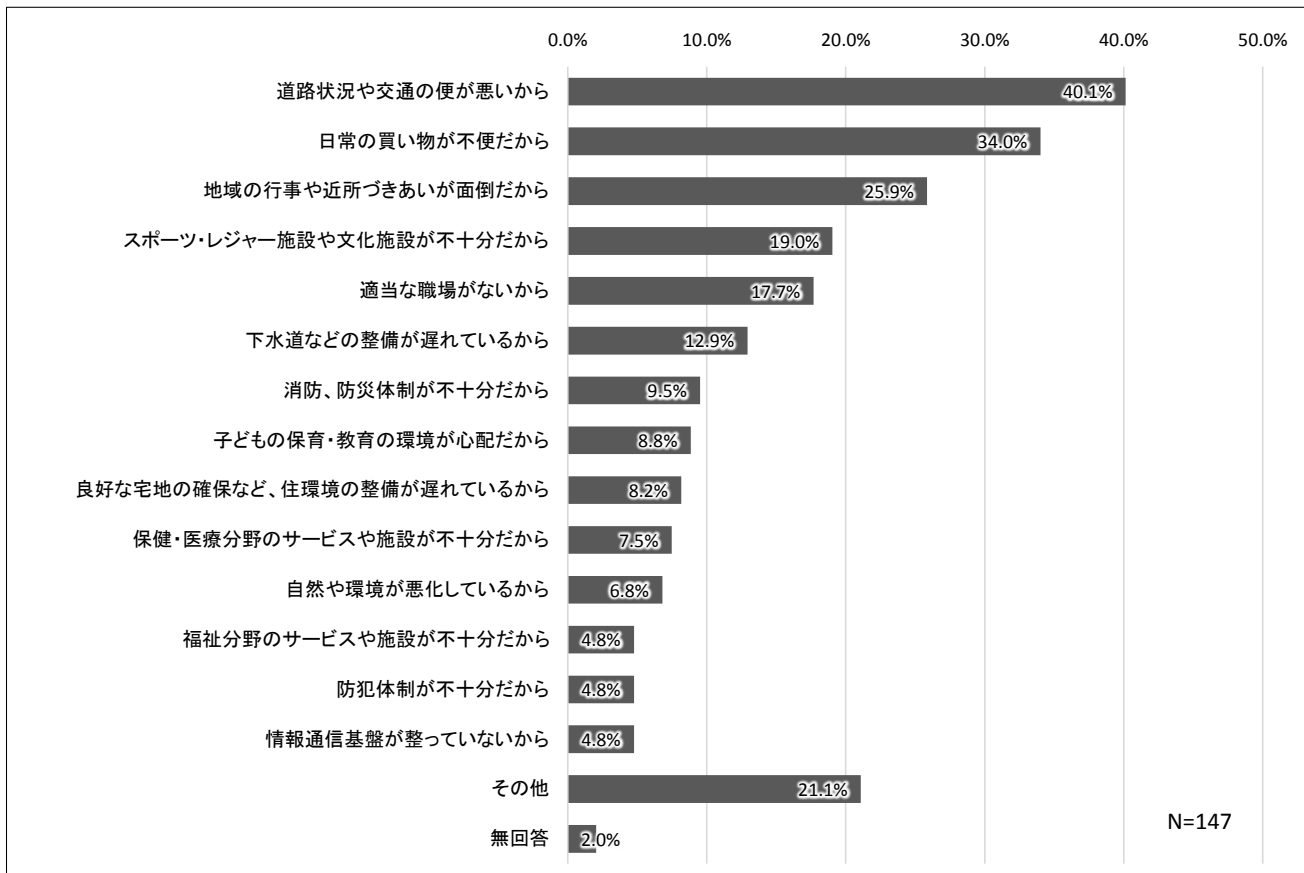
○生まれた場所だから
• 生まれてからずっと住んでいるから (5)
• ここで生まれたから (4)
• 生まれ育った場所だし、大きな不満はないから
• 子供のころから住んでいるから
○持ち家や土地があるから
• 持ち家だから (6)
• 家を購入したから
• 持ち家と墓があるから
• 土地があるから
• 家があるから
○環境が良いから
• 名古屋に近いから (2)
• 夏とかコンクリート熱とかなくて涼しくてとてもよい
• のどかで落ち着いているから
• ご近所さんがよい
• 大企業がないから空気がきれい
• 大きな災害に見舞われてないから
• 買い物するとき混みすぎず程良い
○その他
• 自社が弥富にあるから
• 他地区へ行っても同じだと思うから
• 親の世話をしたいから
• 年金生活者には引っ越しは難しい
• 住みかえるための資金がない
• 家業をしていて転出出来ない
• 高齢だから
• 子供が義務教育中は転居したくない
• 住めば都となっているから
• 弥富しか知らないから

※問11で「4. できれば転出したい」または「5. すぐにも転出したい」を選択した回答者のみ回答。

問12-2 弥富市から転出したい主な理由は何ですか？

<3つまでに○印>

- 弥富市から転出したい主な理由としては、「道路状況や交通の便が悪いから」が40.1%と最も高く、次いで「日常の買い物不便だから」が34.0%、「地域の行事や近所づきあいが面倒だから」が25.9%となっています。
- 「その他」の意見をみると、地震や水害など災害に不安を感じているためという意見が多い他、就職や進学、介護などライフスタイルの変化に伴い転出を希望する回答者も多くみられます。



【その他の意見】

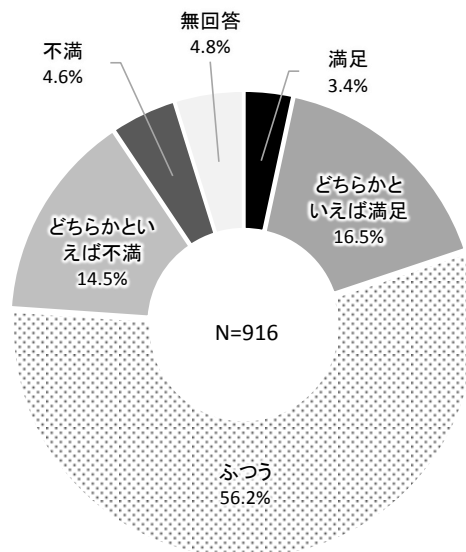
○魅力がないから
• 魅力がない (3)
• 楽しくない
○環境が悪いから
• 土地が低いから災害時に不安 (5)
• 虫が多い (2)
• うす暗い
• 駅前に何も無い
• 観光施設がない
• 大型車が通るととても揺れる
• 近所に怖い人が住んでいて不安だから
○自分自身の仕事や進学、家族のため
• 一人暮らしがしたいから (4)
• 親の介護
• 借家のためいつかは親戚の近くに家を建てたい
• 通勤が遠い
• 働けなくなったら身内がいる大阪に帰りたい
• 実家が中川区だから
• 孫のそばで住みたい
• 転勤があるので子供のために実家の近くに住みたい
○市の制度に不満があるから
• 税金が高い (2)
• 地域の行事や近所付き合いというと、民と民の関係になり、地域の行事にはしばしば市の補助金が搬出されていると思う。市の立場では住民活動に補助金を出しているだけなのを実態と思うが、住民の目線では市の行事と映る。行事について意見を出しても市の行事だからと説明を受けると断りづらくとても負担に感じる。頑張っている方もいるので多様性が許容される風土を切に願う
○その他
• 名古屋は敬老パスがあるから
• 光熱費が高いから
• 生まれた場所に戻りたい

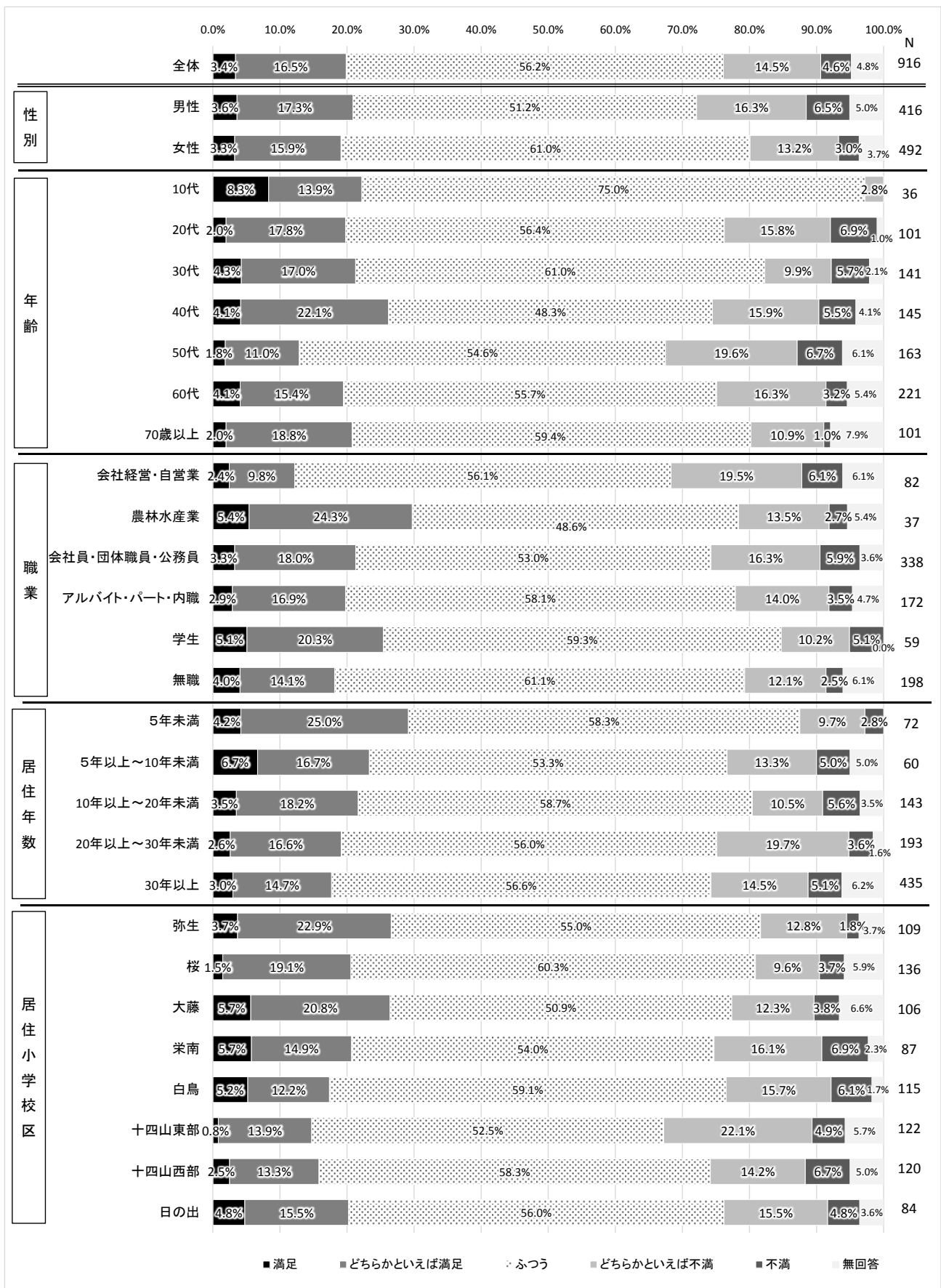
(3) まちづくりの取り組みへの評価

問13 あなたは、弥富市のまちづくりの取り組みについて、総合的にどのように思いますか。

<1つに○印>

- 弥富市のまちづくりの取り組みに対する評価は、「ふつう」が56.2%と過半数を占めています。「満足」または「どちらかといえば満足」を選択した回答者の割合は19.9%、「どちらかといえば不満」または「不満」を選択した回答者の割合は19.1%となっており、同程度の割合となっています。
- 回答者の年齢で見ると、「満足」または「どちらかといえば満足」と回答した人の割合が最も高いのは「40代」で26.2%となっています。一方で、「20代」と「50代」では「満足」または「どちらかといえば満足」よりも「どちらかといえば不満」または「不満」と答えた人の割合の方が高くなっています。（「20代」：19.8%・22.7%、「50代」：12.8%・26.3%）
- 回答者の居住小学校区別にみると、「満足」または「どちらかといえば満足」と回答した人の割合が最も高いのは「弥生小学校区」で26.6%となっており、次いで「大藤小学校区」が26.5%、「栄南小学校区」が20.6%、「桜小学校区」が20.6%となっています。一方で、「どちらかといえば不満」または「不満」と答えた人の割合が最も高いのは「十四山東部小学校区」で、27.0%となっています。





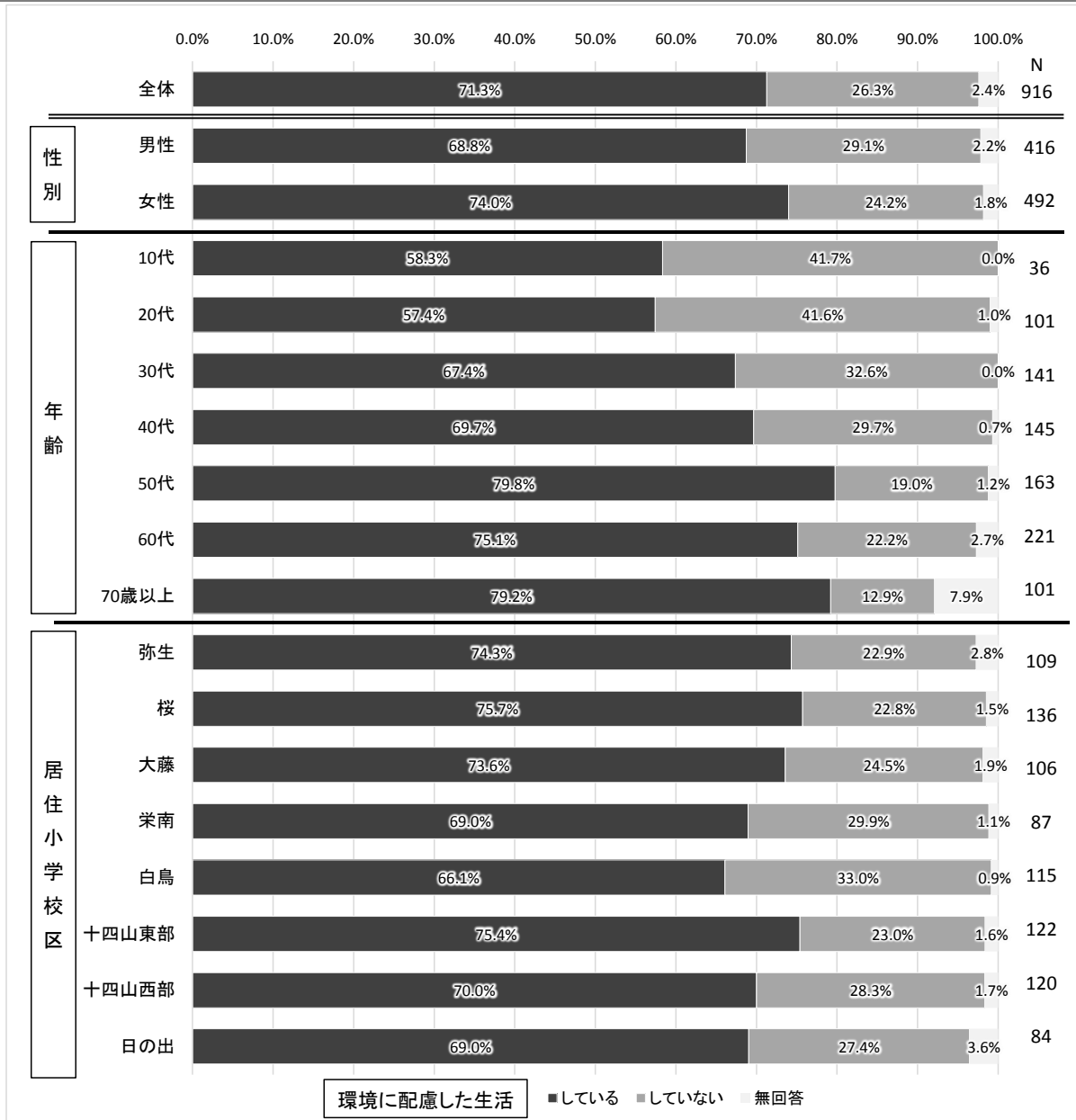
3 日常的な行動

(1) 回答者の日常的な行動

問 14 あなたの日頃の行動について、それぞれの項目ごとにお答えください。

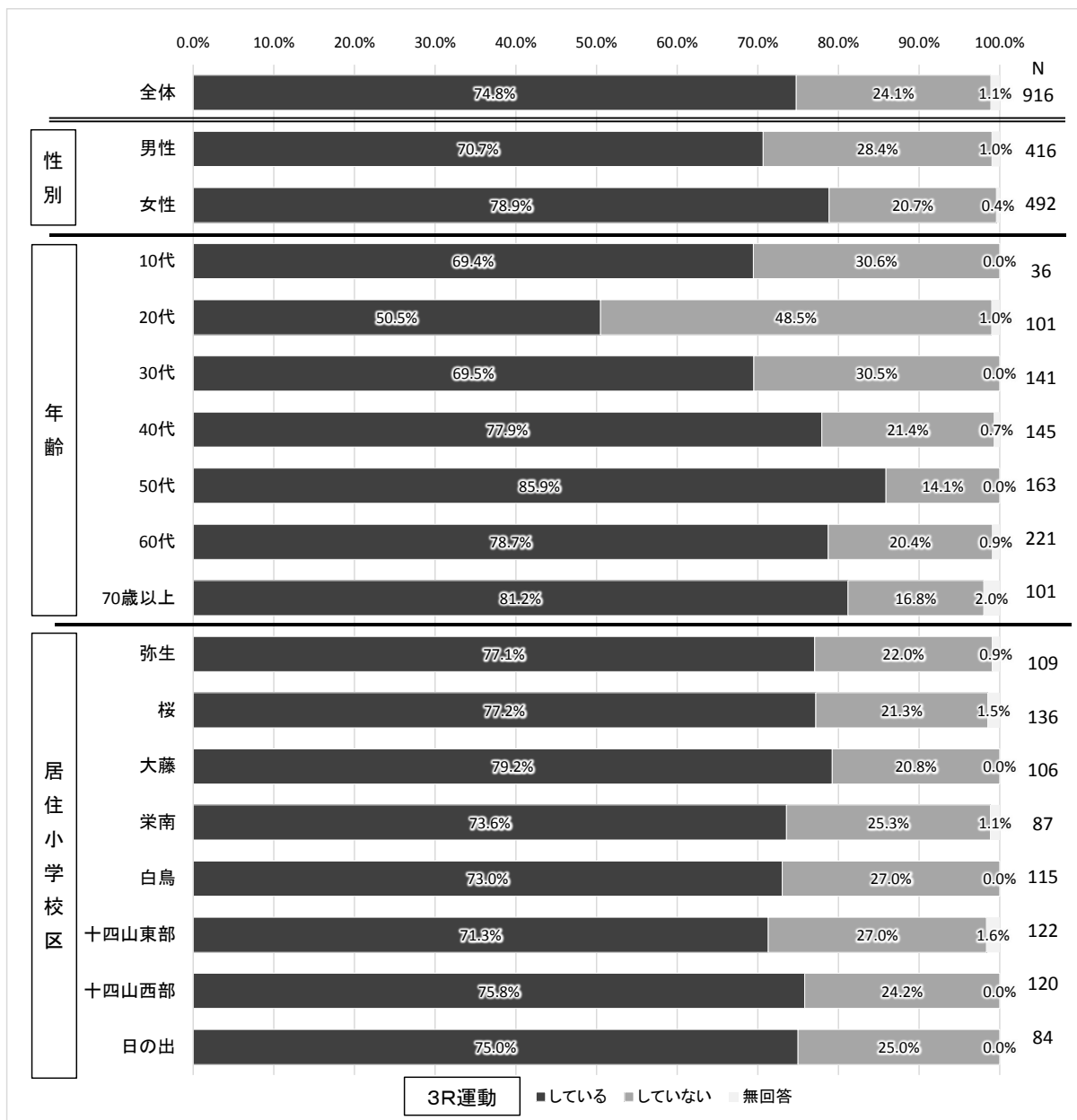
①環境美化や水質浄化、省資源・省エネルギー、アイドリングストップなど、環境に配慮した生活をしていますか。 <1つに○印>

- 全体では、「している」が71.3%、「していない」が26.3%となっており、7割程度の回答者は環境に配慮した生活をしていると回答しています。
- 回答者の年齢で見ると、「している」の割合が最も高いのは「50代」で79.8%となっています。最も低いのは「20代」で57.4%となっています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「している」の割合が最も高いのは「桜小学校区」で75.7%となっています。



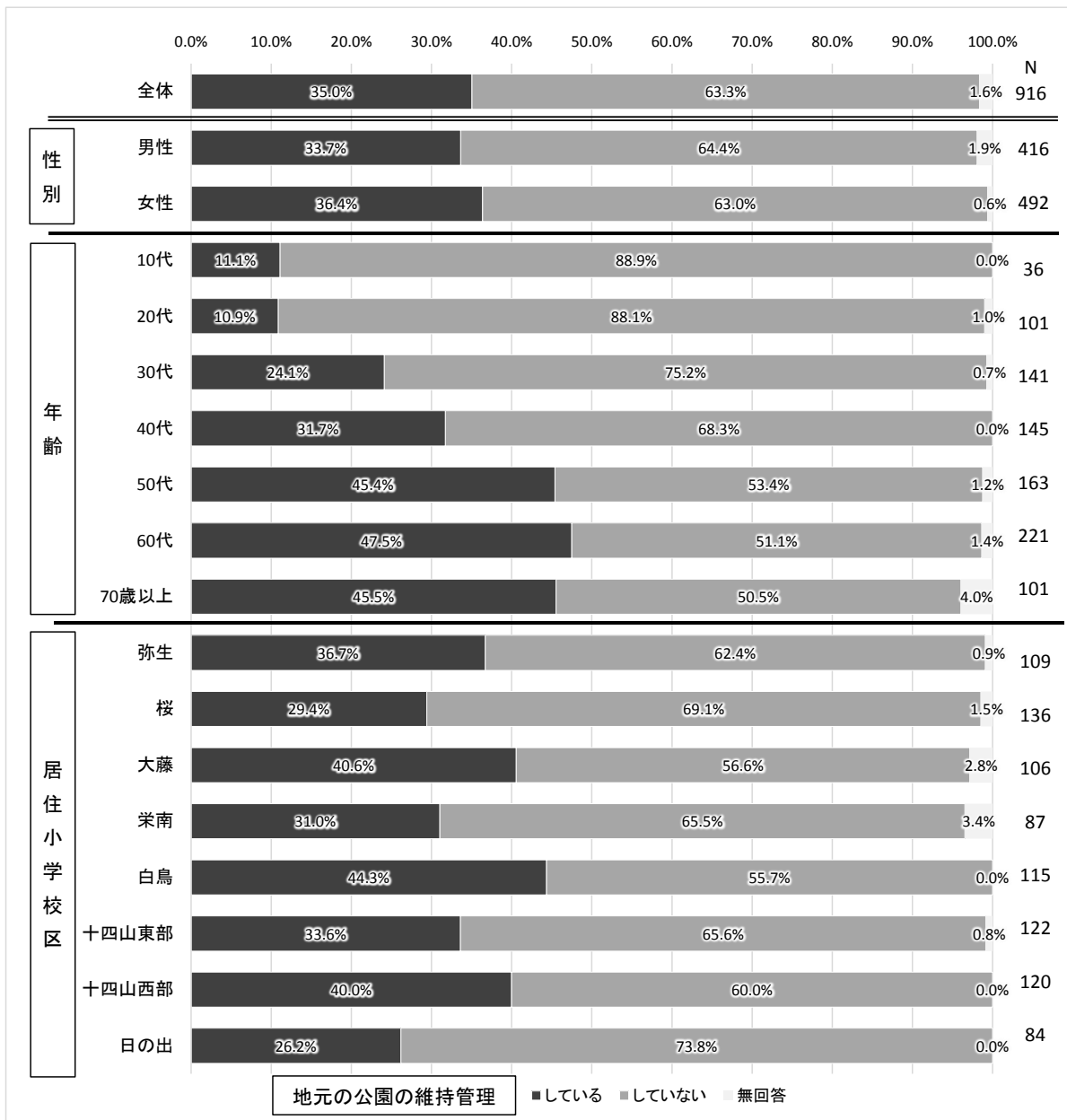
②ごみの減量化のため、3R運動（リデュース：発生抑制、リユース：再利用、リサイクル：再生利用）をしていますか。 <1つに○印>

- 全体では、「している」が74.8%、「していない」が24.1%となっており、回答者の4人に3人程度は環境に配慮した生活をしています。
- 回答者の年齢で見ると、「している」の割合が最も高いのは「50代」で85.9%となっています。最も低いのは「20代」で50.5%となっており、「50代」と30ポイント以上の差がみられます。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「している」の割合が最も高いのは「大藤小学校区」で79.2%となっています。



③地元の公園の維持管理（草刈りや清掃など）に参加していますか。 <1つに○印>

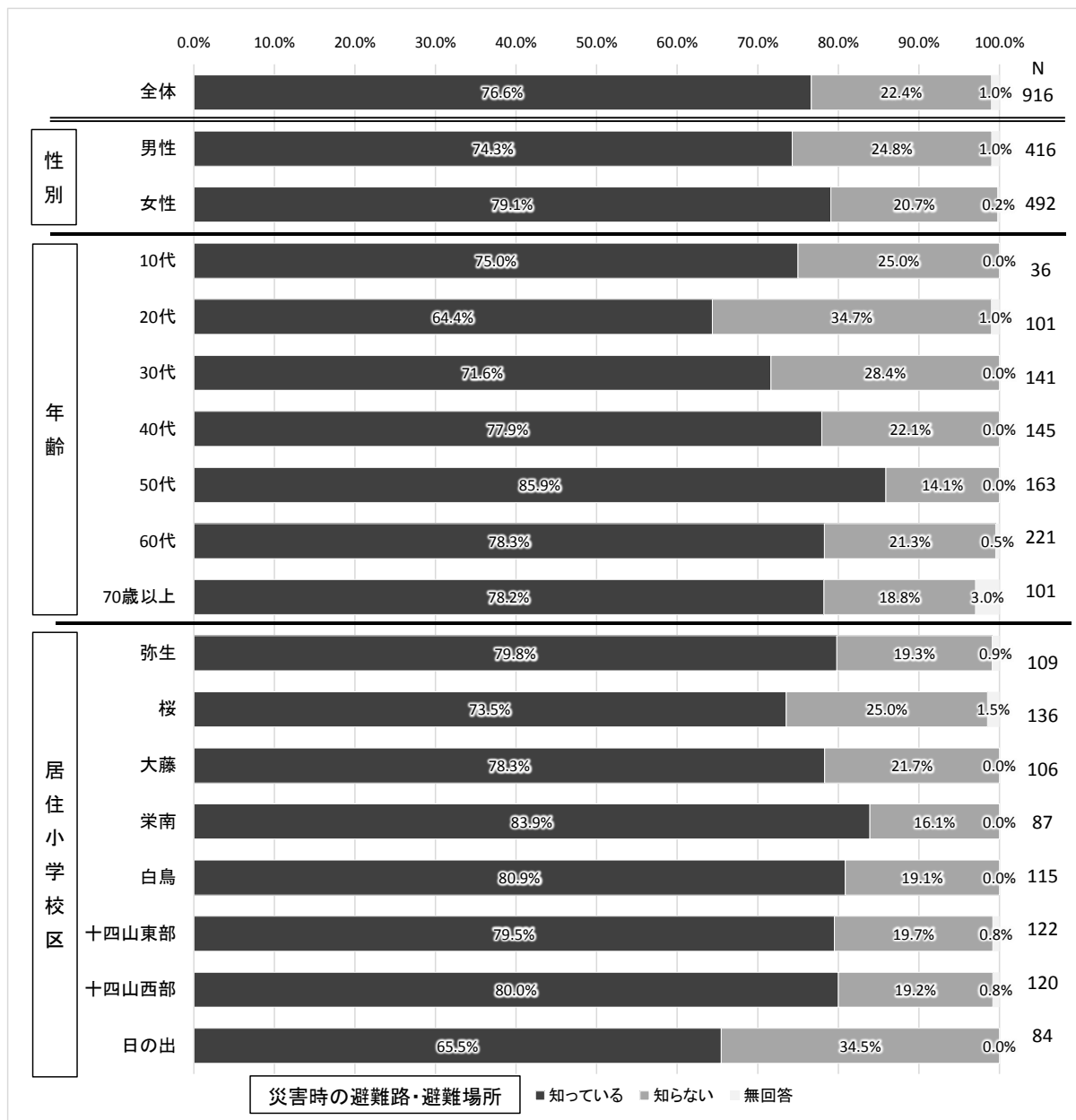
- 全体では、「している」が35.0%、「していない」が63.3%となっており、地元の公園の維持管理に参加している回答者は4割未満となっています。
- 回答者の年齢で見ると、「している」の割合が最も高いのは「60代」で47.5%となっています。最も低いのは「20代」で10.9%、次いで「10代」で11.1%となっています。10代と20代はいずれも「していない」の割合が9割近くとなっています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「している」の割合が最も高いのは「白鳥小学校区」で44.3%となっています。



④災害時の避難路・避難場所を知っていますか。

<1つに○印>

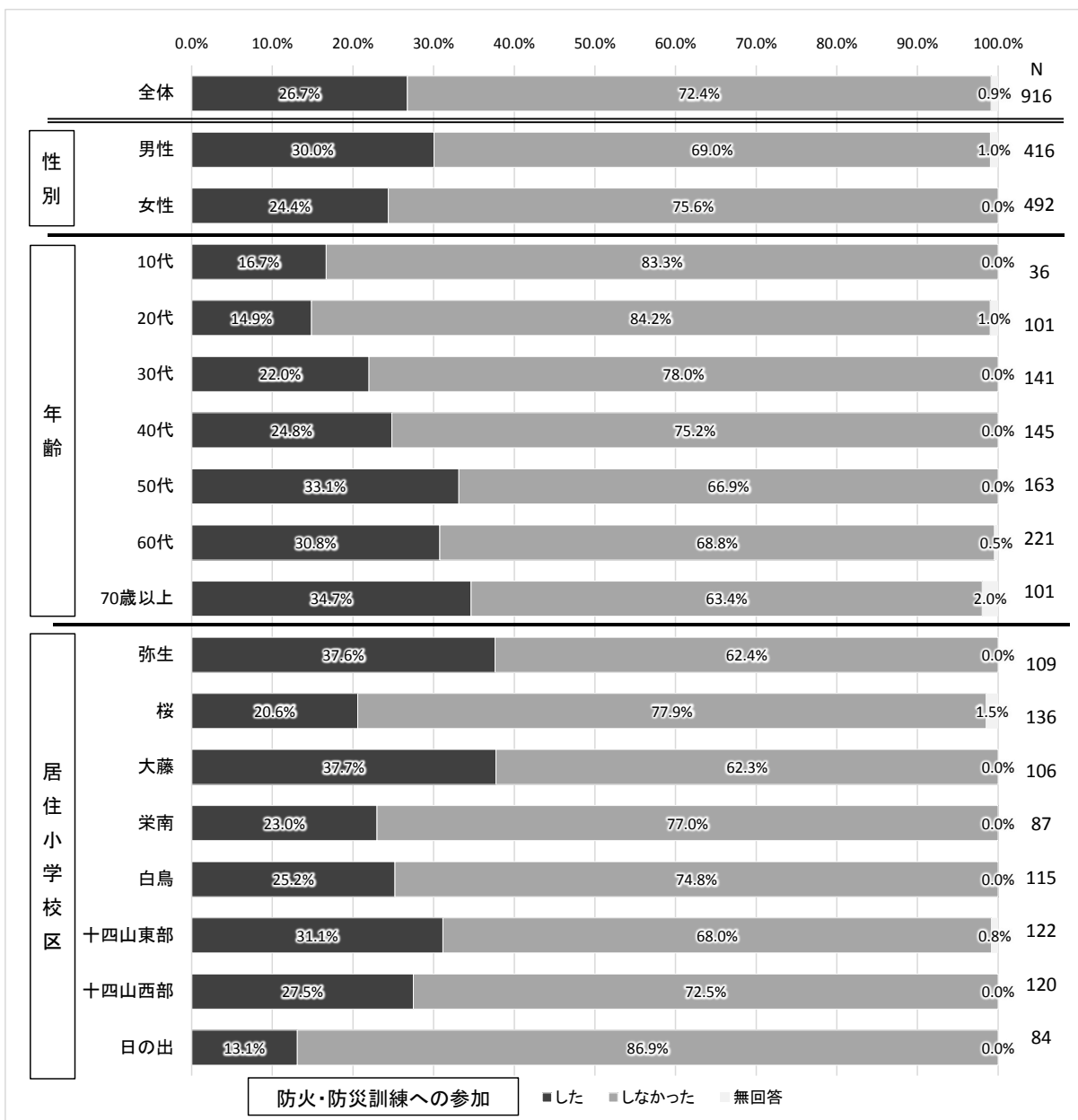
- 全体では、「知っている」が76.6%、「知らない」が22.4%となっており、災害時の避難路・避難場所を知っている回答者は7割を超えています。
- 回答者の年齢で見ると、「知っている」の割合が最も高いのは「50代」で85.9%となっています。最も低いのは「20代」で64.4%となっています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「知っている」の割合が最も高いのは「栄南小学校区」で83.9%となっています。最も低いのは「日の出小学校区」で65.5%となっており、「知らない」の割合も34.5%と、全小学校区の中で唯一3割を超えています。



⑤この1年間に、防火・防災訓練に参加しましたか。

<1つに○印>

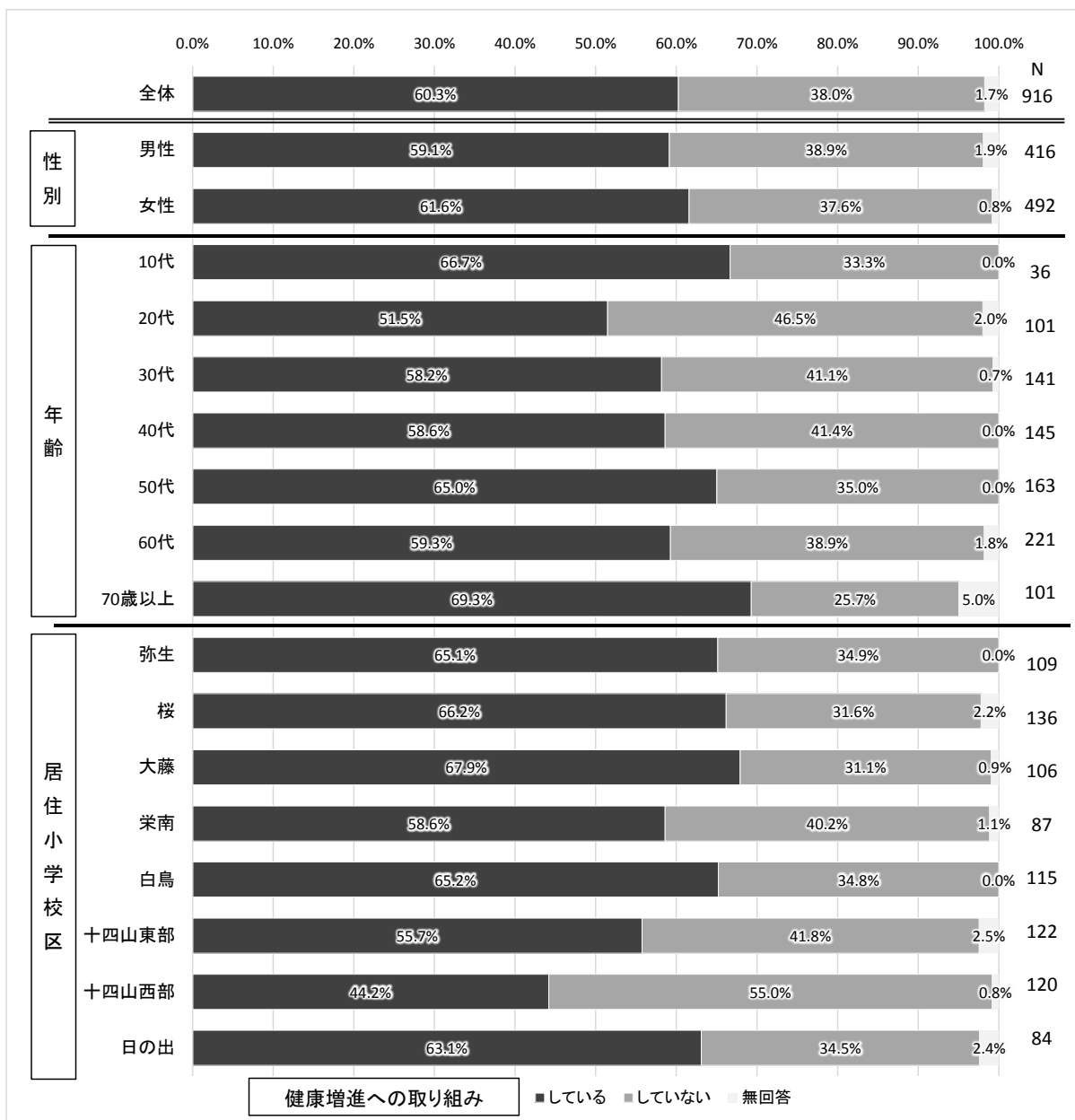
- 全体では、「した」が26.7%、「しなかった」が72.4%となっており、防火・防災訓練に参加した回答者は3割未満となっています。
- 回答者の年齢でみると、「した」の割合が最も高いのは「70歳以上」で34.7%となっています。最も低いのは「20代」で14.9%と、割合が最も高い「70歳以上」とは20ポイント程度の差があります。
- 回答者の居住小学校区でみると、「した」の割合が最も高いのは「大藤小学校区」で37.7%となっています。最も低いのは「日の出小学校区」で13.1%と、他の小学校区よりも突出して低くなっています。「日の出小学校区」は「していない」の割合も86.9%と高くなっています。



⑥日頃、健康増進のための取り組み（食生活の改善や運動など）をしていますか。

< 1つに○印 >

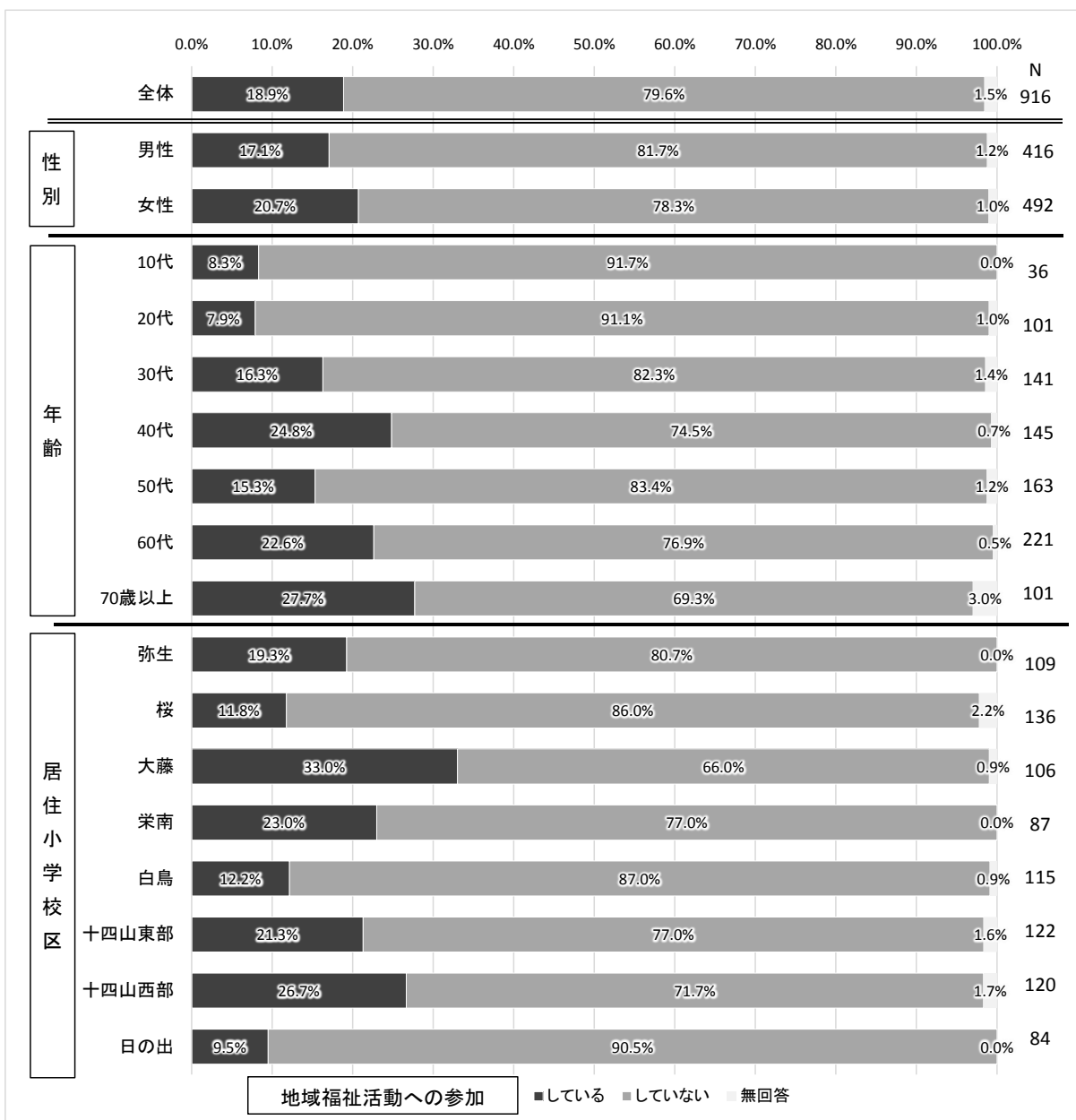
- 全体では、「している」が60.3%、「していない」が38.0%となっており、回答者の6割程度が日頃、健康増進のための取り組みをしていると回答しています。
- 回答者の年齢でみると、「している」の割合が最も高いのは「70歳以上」で69.3%となっています。また、「10代」でも66.7%と2番目に高くなっています。
- 回答者の居住小学校区でみると、「している」の割合が最も高いのは「大藤小学校区」で67.9%となっています。一方で「していない」の割合が最も高いのは「十四山西部」で55.0%となっており、全小学校区の中で唯一5割を超えています。



⑦身近な地域での見守り、支え合いなど、地域福祉活動に参加していますか。

< 1 つに〇印 >

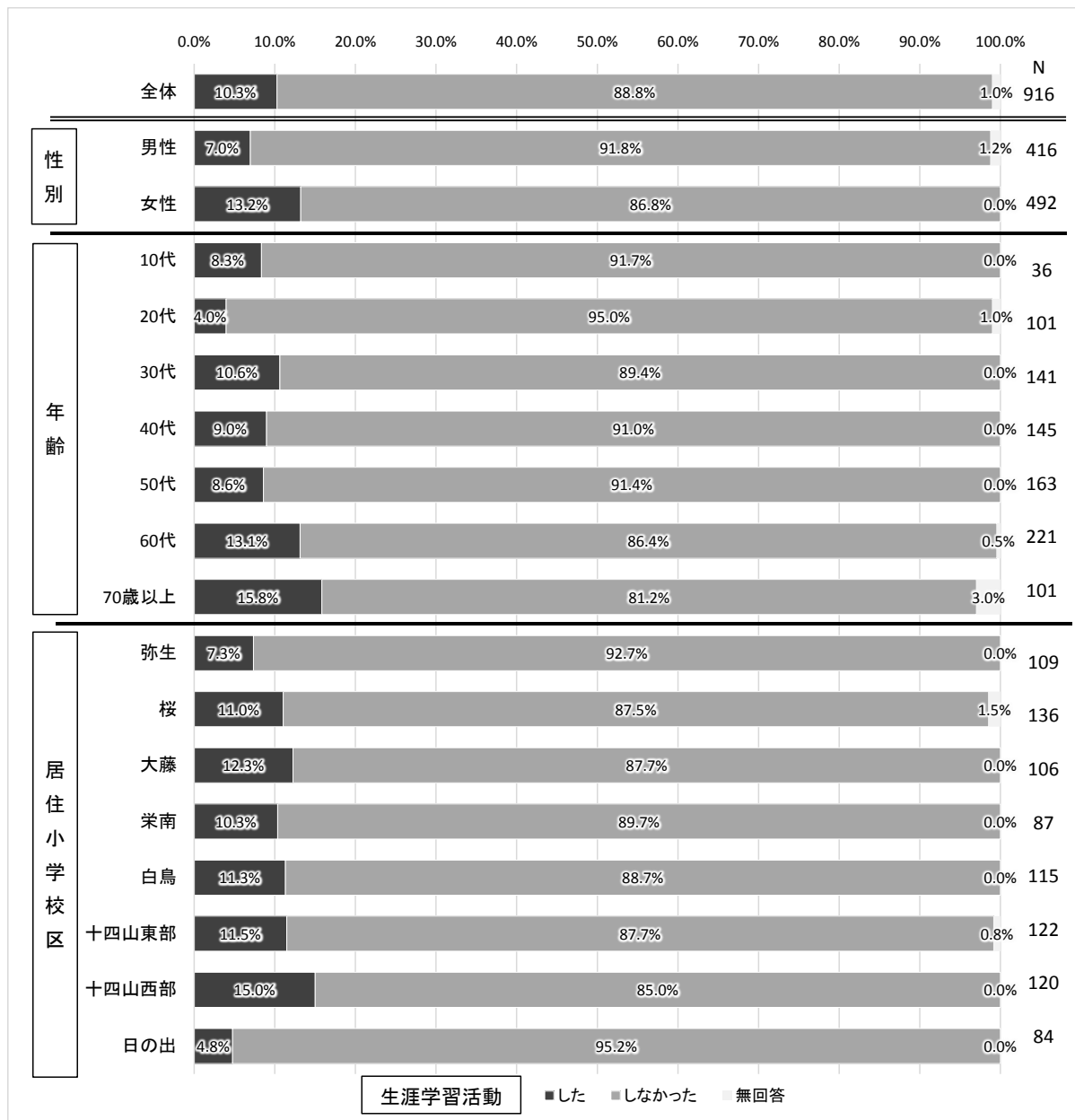
- 全体では、「している」が 18.9%、「していない」が 79.6%となっており、地域福祉活動に参加している回答者は 2 割程度に留まっています。
- 回答者の年齢で見ると、「している」の割合が最も高いのは「70 歳以上」で 27.7%となっています。また、「していない」の割合は「10 代」で 91.7%、「20 代」で 91.1%となっており、いずれも 9 割を超えています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「している」の割合が最も高いのは「大藤小学校区」で 33.0%と、全小学校区の中で唯一 3 割を超えています。一方で最も低いのは「日の出小学校区」で 9.5%となっており、「していない」の割合も 90.5%と高くなっています。



⑧この1年間に、市の講座や教室等を利用した生涯学習活動をしましたか。

<1つに○印>

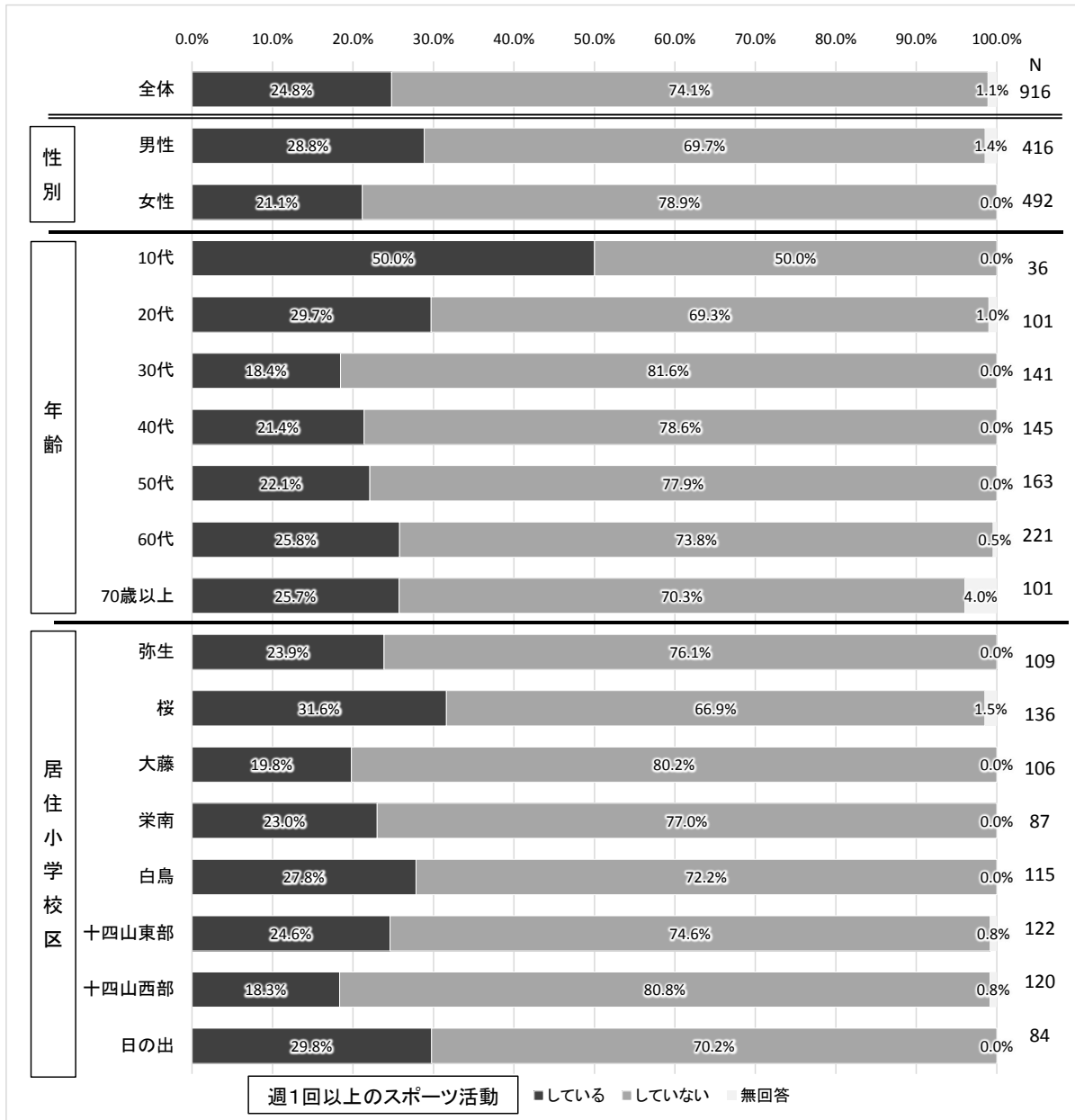
- 全体では、「した」が10.3%、「しなかった」が88.8%となっており、この1年間に生涯学習活動をした回答者は1割程度となっています。
- 回答者の年齢でみると、「した」の割合が最も高いのは「70歳以上」で15.8%となっています。最も低いのは「20代」で4.0%となっています。
- 回答者の居住小学校区でみると、「した」の割合が最も高いのは「十四山西部小学校区」で15.0%となっています。最も低いのは「日の出小学校区」で4.8%となっています。



⑨週1回以上、スポーツ活動をしていますか。

<1つに○印>

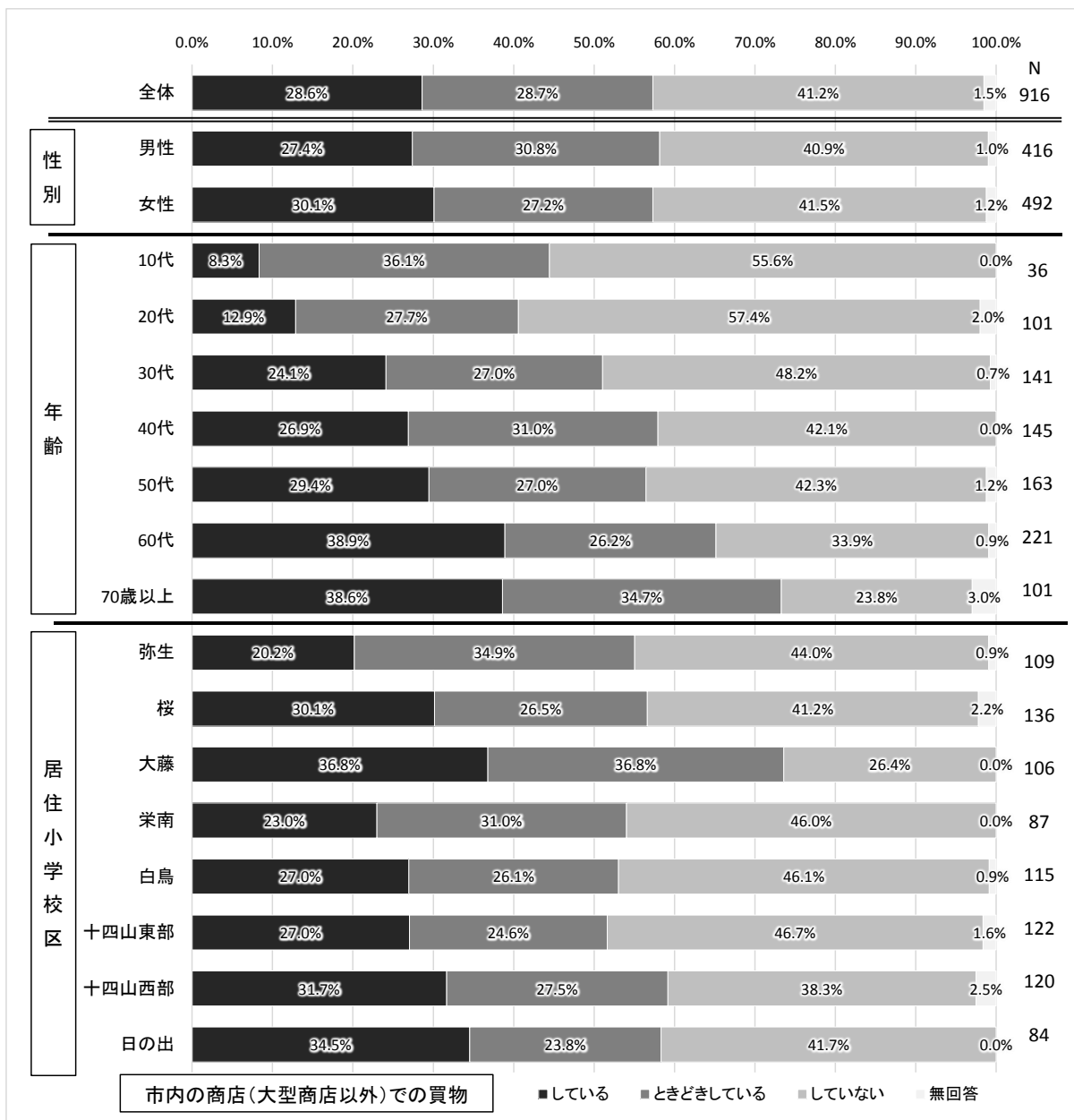
- 全体では、「している」が24.8%、「していない」が74.1%となっており、週1回以上スポーツ活動をしていると答えた回答者は4人に1人程度となっています。
- 回答者の年齢で見ると、「している」の割合が最も高いのは「10代」で50.0%、次いで「20代」が29.7%となっており、若い世代でスポーツの習慣がある人が多い傾向にあります。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「している」の割合が最も高いのは「桜小学校区」で31.6%となっています。最も低いのは「十四山西部小学校区」で18.3%となっています。



⑩日頃、市内の商店（大型店以外）で買物をしていますか。

<1つに○印>

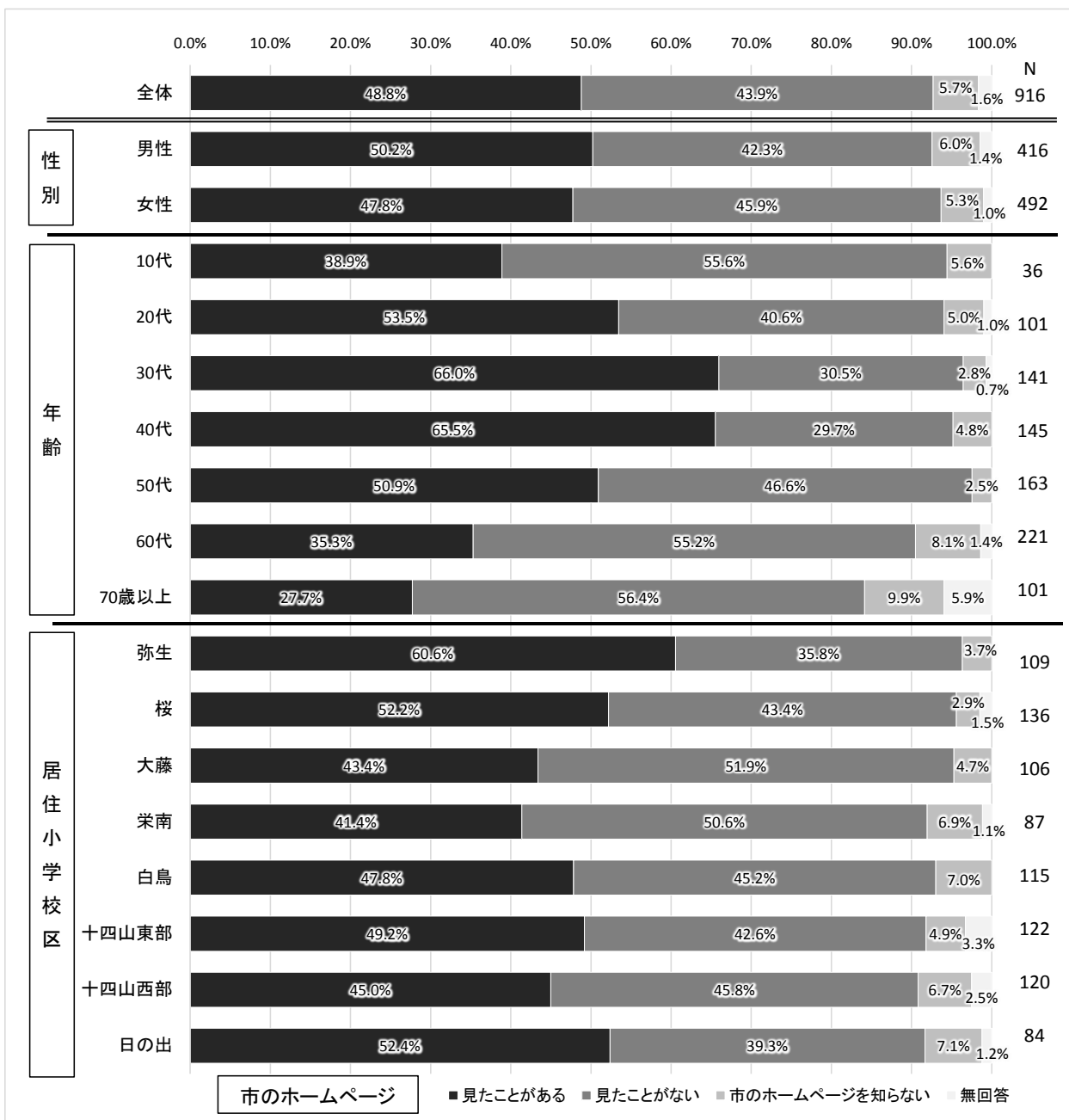
- 全体では、「している」が28.6%、「ときどきしている」が28.7%、「していない」が41.2%となっており、「している」と「ときどき」を合わせて5割以上の回答者が市内の商店（大型店以外）で買物をしています。
- 回答者の年齢で見ると、「している」または「ときどきしている」を選択した回答者の割合が最も高いのは「70歳以上」で73.3%（「している」38.6%、「ときどきしている」34.7%）となっています。
- 回答者の居住小学校区で見ると、「している」または「ときどきしている」を選択した回答者の割合が最も高いのは「大藤小学校区」で73.6%（「している」36.8%、「ときどきしている」36.8%）となっており、全小学校区で唯一7割を超えています。



⑪市のホームページを見たことがありますか。

<1つに○印>

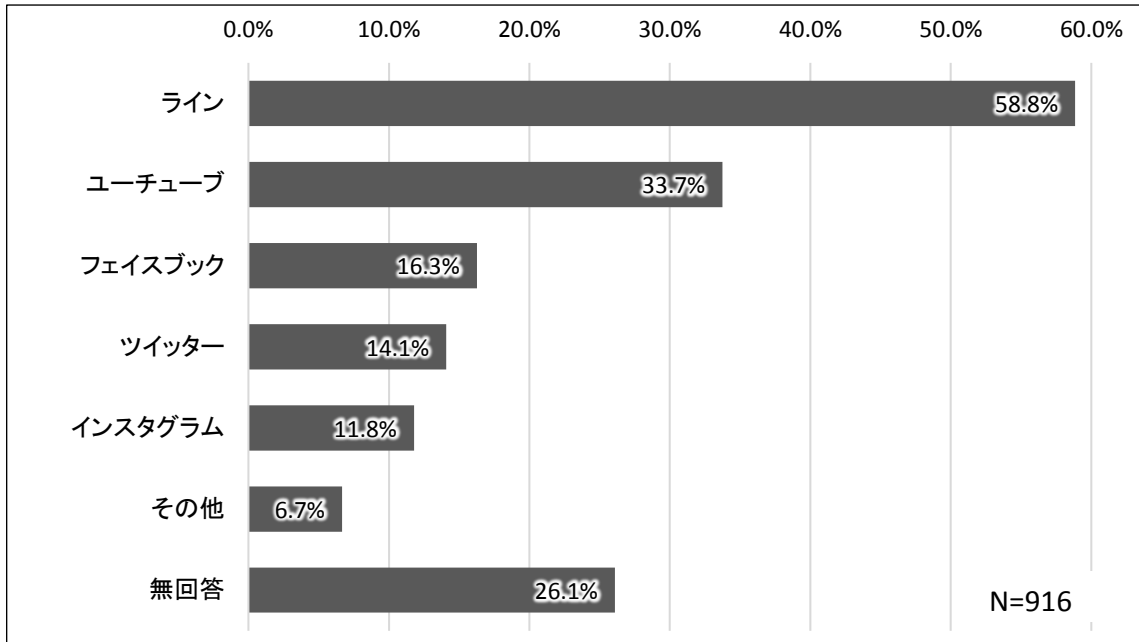
- 全体では、「見たことがある」が48.8%、「見たことがない」が43.9%となっており、約5割の回答者が市のホームページを見たことがあると回答しています。また、「市のホームページを知らない」は5.7%となっています。
- 回答者の年齢でみると、「見たことがある」の割合が最も高いのは「30代」で66.0%、次いで「40代」が65.5%となっており、子育て世代で割合が高い傾向がみられます。また、「市のホームページを知らない」の割合が最も高いのは「70歳以上」が9.9%となっています。
- 回答者の居住小学校区でみると、「見たことがある」の割合が最も高いのは「弥生小学校区」で60.6%となっています。



⑫日頃、主にどの SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) などを利用していますか。

< 1 つに〇印 >

- 主に利用している SNS では、「ライン」が 58.8% と最も割合が高くなっており、10～50 代ではいずれも 5 割以上の回答者が選択しています。
- 「ライン」、「ユーチューブ」、「ツイッター」はいずれも年齢が低くなるほど割合が高くなる傾向にあります。一方で「フェイスブック」は 30～40 代で上位にあります。
- 「無回答」を選択した回答者は「60 代」で 44.8%、「70 歳以上」で 72.3% となっています。

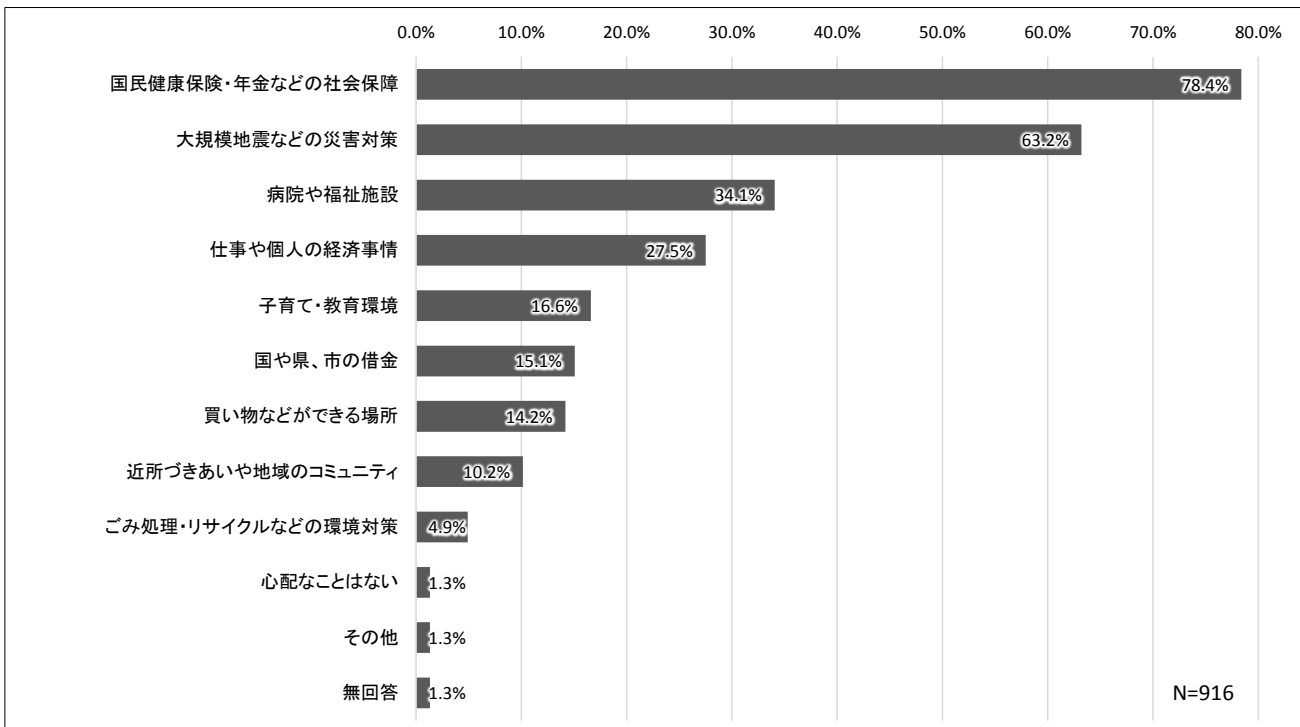


	第 1 位	第 2 位	第 3 位
10 代 (N=36)	ライン (97.2%)	ユーチューブ (75.0%)	ツイッター (63.9%)
20 代 (N=101)	ライン (91.1%)	ユーチューブ (60.4%)	ツイッター (53.5%)
30 代 (N=141)	ライン (88.7%)	ユーチューブ (41.8%)	フェイスブック (27.7%)
40 代 (N=145)	ライン (75.2%)	ユーチューブ (40.7%)	フェイスブック (20.7%)
50 代 (N=163)	ライン (59.5%)	ユーチューブ (33.7%)	無回答 (20.9%)
60 代 (N=221)	無回答 (44.8%)	ライン (31.2%)	ユーチューブ (16.3%)
70 歳以上 (N=101)	無回答 (72.3%)	ライン、ユーチューブ (8.9%)	

(2) 生活の中で不安に思うこと

問 15 少子化や高齢化を伴う国全体での人口減少など社会経済情勢が変化しているなか、あなたの生活で心配に思うことを3つまで選んでください。 <3つまでに○印>

- 社会情勢が変化しているなかで、生活で心配に思うこととしては、「国民健康保険・年金などの社会保障」が 78.4%、「大規模地震などの災害対策」が 63.2%と他の項目と比較しても高くなっています。



【その他の意見】

○社会保障

- 今の 10 代の老後
- 若年者の介護負担
- 市においても、共助の視点から市民による地域活動等の重要性を今後ともさらに様々な角度から強調される方向だと推察している。他方、その地域活動の担い手こそが現在高齢化しているので担い手となる住民へのさらなる負担がとても心配。市と住民が今まで二人三脚で行ってきた地域活動に対して、ゼロベースで民意を市として直接確認してもらい、その結果時代に合わない活動の助成を廃止するとか、ある程度集約するように市として指導してほしい

○生活環境

- 生活道路、歩道整備
- 公園に遊具が少ない

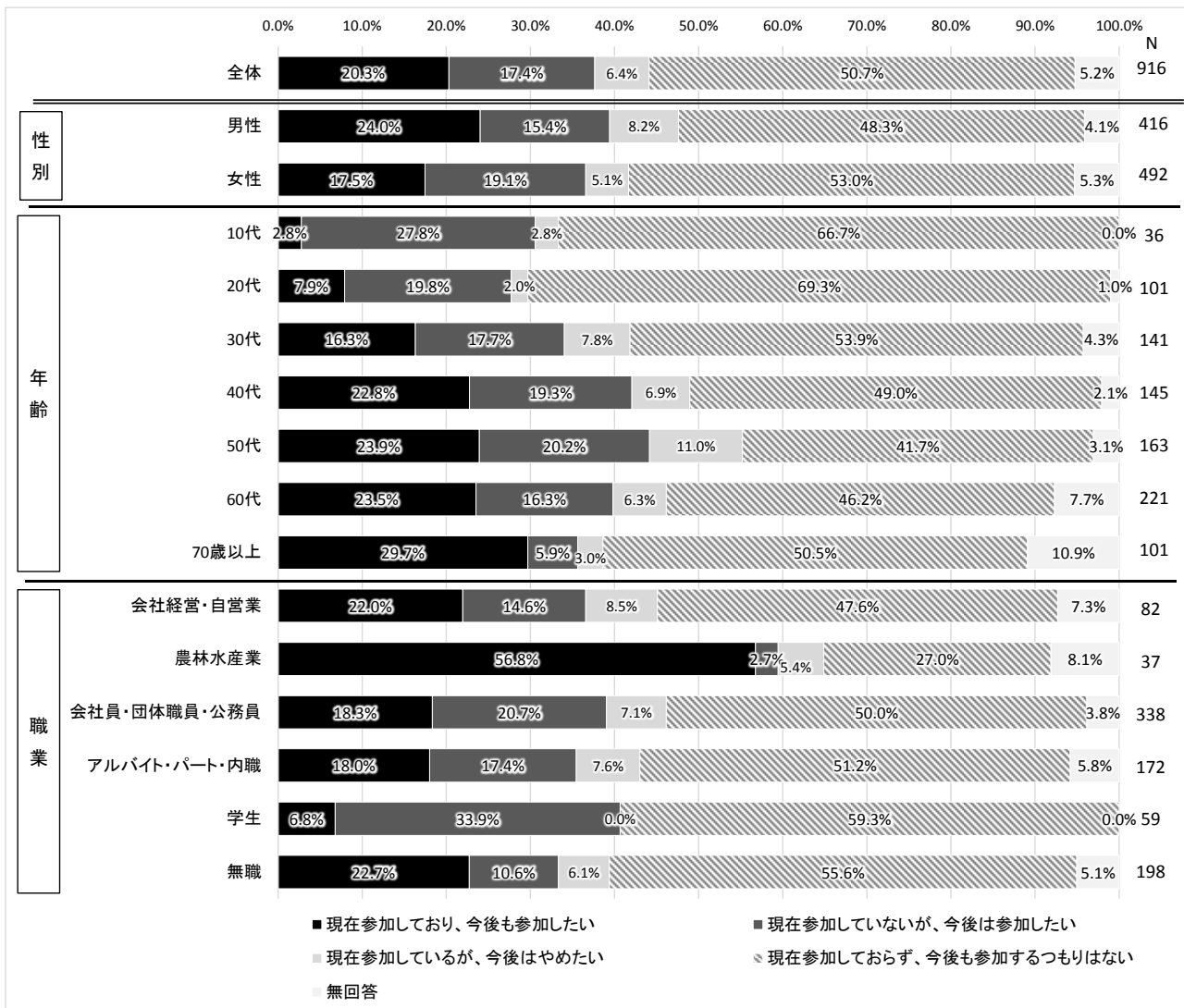
○その他

- 原子力発電を使わないで他のエネルギーを願う
- 食糧の自給自足を弥富だけでも考えられないかと思う
- 税金

4 地域・社会活動への参加状況

問 16 あなたの現在のコミュニティ活動(地域活動)・ボランティア活動への参加状況や今後の意向についておたずねします。 <1つに○印>

- コミュニティ活動・ボランティア活動への参加状況や今後の意向としては、「現在参加しておらず、今後も参加するつもりもない」が50.7%と最も高くなっています。一方で「現在参加しており、今後も参加したい」は20.3%となっています。
- 回答者の年齢でみると、現在参加している人（「現在参加しており、今後も参加したい」＋「現在参加しているが、今後はやめたい」）の割合が最も高いのは「50代」で34.9%となっていますが、うち「現在参加しているが、今後はやめたい」が11.0%を占めています。また、「現在参加しており、今後も参加したい」は年齢が高くなるほど割合も高くなる傾向にあります。
- 回答者の職業でみると、「農林水産業」が現在参加している人ならびに参加意向のある人（「現在参加しており、今後も参加したい」＋「現在参加していないが、今後は参加したい」）いずれも全職業の中で最も高くなっています。（62.2%、59.5%）また、「学生」は参加している人の割合は6.8%と最も低くなっていますが、参加意欲のある人の割合は40.7%と、「農林水産業」に次いで高くなっています。

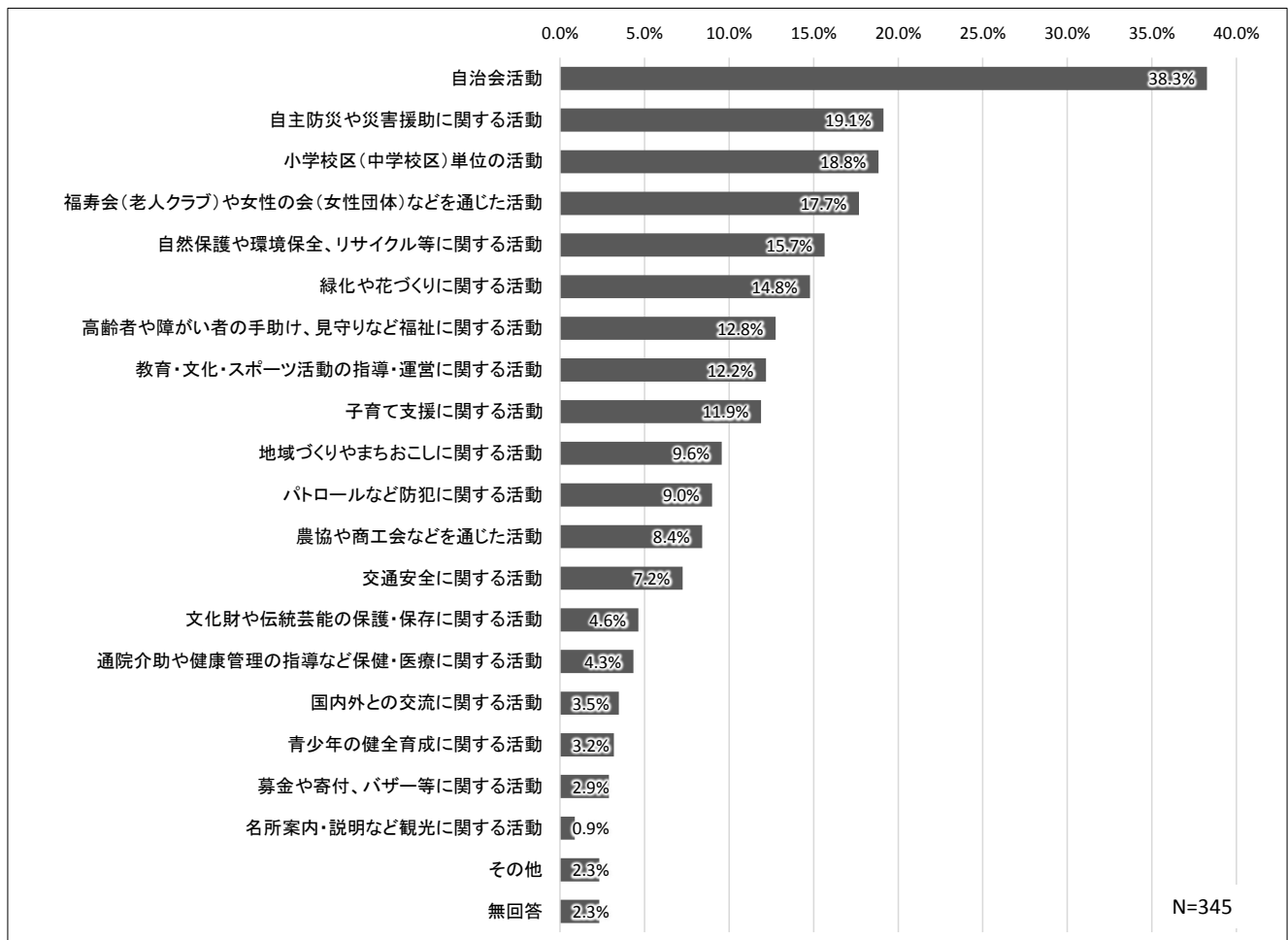


※問16で「1. 現在参加しており、今後も参加したい」または「2. 現在参加していないが、今後は参加したい」を選択した回答者のみ回答。

問16-1 あなたは、今後（今後も）どのような活動に参加したいと思いますか。

<3つまでに○印>

- 今後（今後も）参加したい活動は、「自治会活動」が38.3%と他の項目よりも突出して高くなっています。次いで、「自主防災や災害援助に関する援助」が19.1%、「小学校区（中学校区）単位の活動」が18.8%、「福寿会（老人クラブ）や女性の会（女性団体）などを通じた活動」が17.7%となっています。



【その他の意見】

- 危険な箇所に電燈をつけたり、信号を設置
- 清掃活動
- 児童福祉施設、児童心理療養施設、施設管理業務など
- 動物の福祉
- 子供とキャンプに行くボランティア
- 参加したいが何に参加したらいいかわからない

5 市政に対する評価

(1) 市の各施策に対する満足度

問 17 弥富市では、これまで第1次弥富市総合計画（平成21年度～）に基づき、各分野にわたる様々な施策を進めてきました。以下の項目について、満足度と重要度をお答えください。
 <該当する数字に○印>

《全体》

- 市の各施策6分野53項目については、項目ごとに5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値*による数値化を行い、評価点（満足度：最高点10点、中間点0点、最低点-10点）を算出しました。
- 全体で満足度の評価点が最も高い項目は「乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実」で2.41点となっています。次いで第2位は「各種検診など保健サービスの充実」で2.28点、第3位は「地域医療の充実（医療施設整備、救急医療体制）」で2.19点となっています。
- 一方で、全体で満足度の評価点が最も低い項目は「コミュニティバス交通網の整備」で-2.10点となっています。次いで第2位は「観光の振興」と「駅や市役所周辺の整備」で-1.05点となっています。
- 全体的にみると、保険・医療・福祉分野の項目が比較的満足度の評価点が高く、都市基盤分野の項目が比較的満足度の評価点が低い傾向がみられます。また、53項目のうち、満足度がプラス評価（満足度の評価点がプラス）の項目は38項目、マイナス評価（満足度の評価点がマイナス）の項目は15項目となっています。

※加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点（満足度）を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「満足」の回答者数} \times 10 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば満足」の回答者数} \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば不満」の回答者数} \times (-5 \text{ 点}) \\ \text{「不満」の回答者数} \times (-10 \text{ 点}) \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「満足」、「どちらかといえば満足」、} \\ \text{「どちらともいえない」、「どちらか} \\ \text{といえば不満」、「不満」の回答者数} \end{array}}$$

《弥生小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で2.99点、第2位が「乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実」で2.74点、第3位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で2.71点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「駅や市役所周辺の整備」で-2.52点、第2位が「下水道・排水処理施設の整備」で-1.38点、第3位が「道路交通網の整備」で-0.80点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は40項目、中間点の項目は1項目、マイナス評価の項目は12項目となっています。

《桜小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で4.77点、第2位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で3.46点、第3位が「地域医療の充実（医療施設整備、救急医療体制）」で2.77点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「コミュニティバス交通網の整備」で-1.67点、第2位が「駅や市役所周辺の整備」で-1.56点、第3位が「観光の振興」で-1.31点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は33項目、マイナス評価の項目は20項目となっています。

《大藤小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実」で2.99点、第2位が「消防体制（火災・救急等）の充実」で2.82点、第3位が「各種検診など保健サービスの充実」で2.81点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「コミュニティバス交通網の整備」で-2.45点、第2位が「下水道・排水処理施設の整備」で-0.75点、第3位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で-0.39点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は46項目、マイナス評価の項目は7項目となっており、プラス評価の項目の数は8小学校区の中で最も多くなっています。

《栄南小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「ごみ収集・処理・リサイクルの充実」で2.76点、第2位が「乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実」で2.56点、第3位が「各種検診など保健サービスの充実」で2.47点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「コミュニティバス交通網の整備」で-5.23点、第2位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で-4.36点、第3位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で-4.00点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は30項目、中間点の項目は1項目、マイナス評価の項目は22項目となっています。

《白鳥小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で2.43点、第2位が「地域医療の充実（医療施設整備、救急医療体制）」で2.41点、第3位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で2.30点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「下水道・排水処理施設の整備」で-2.37点、第2位が「観光の振興」で-1.55点、第3位が「コミュニティバス交通網の整備」で-1.29点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は29項目、中間点の項目は1項目、マイナス評価の項目は23項目となっています。

《十四山東部小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「各種検診など保健サービスの充実」で2.10点、第2位が「乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実」で1.93点、第3位が「ごみ収集・処理・リサイクルの充実」で1.89点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「コミュニティバス交通網の整備」で-2.48点、第2位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で-2.10点、第3位が「情報通信網（インターネット、ケーブルテレビなど）の整備」で-1.79点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は29項目、中間点の項目は1項目、マイナス評価の項目は23項目となっています。

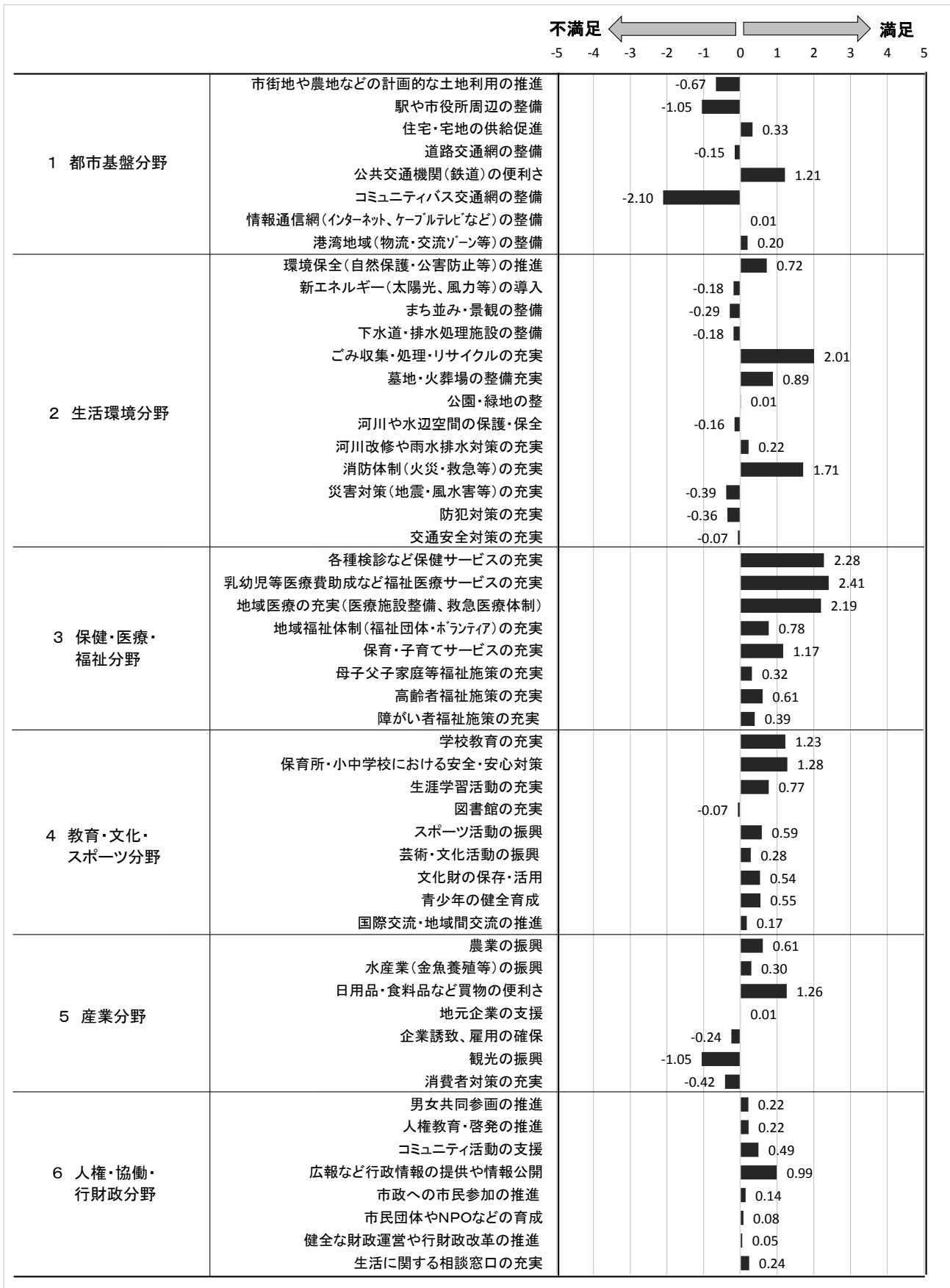
《十四山西部小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「各種検診など保健サービスの充実」で2.56点、第2位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で2.22点、第3位が「消防体制（火災・救急等）の充実」で2.04点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「コミュニティバス交通網の整備」で-2.30点、第2位が「情報通信網（インターネット、ケーブルテレビなど）の整備」で-1.40点、第3位が「駅や市役所周辺の整備」で-1.17点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は37項目、中間点の項目は1項目、マイナス評価の項目は15項目となっています。

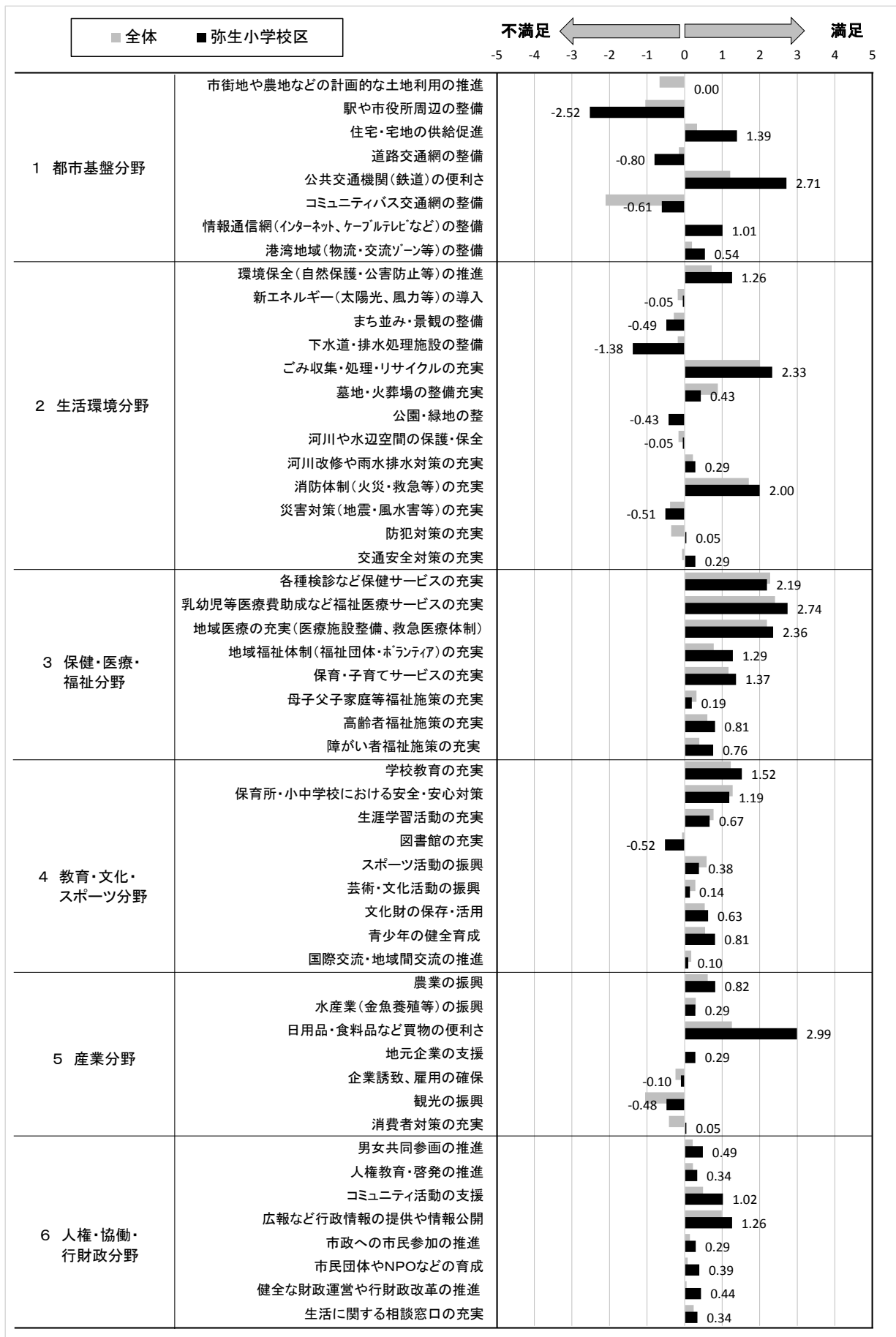
《日の出小学校区》

- 満足度の上位3項目は、第1位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で3.17点、第2位が「日用品・食料品など買物の便利さ」で2.94点、第3位が「乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実」で2.91点となっています。
- 一方で、満足度の下位3項目は、第1位が「コミュニティバス交通網の整備」で-1.71点、第2位が「観光の振興」で-1.58点、第3位が「駅や市役所周辺の整備」で-1.10点となっています。
- 設定した53項目のうち、プラス評価の項目は39項目、マイナス評価の項目は14項目となっています。

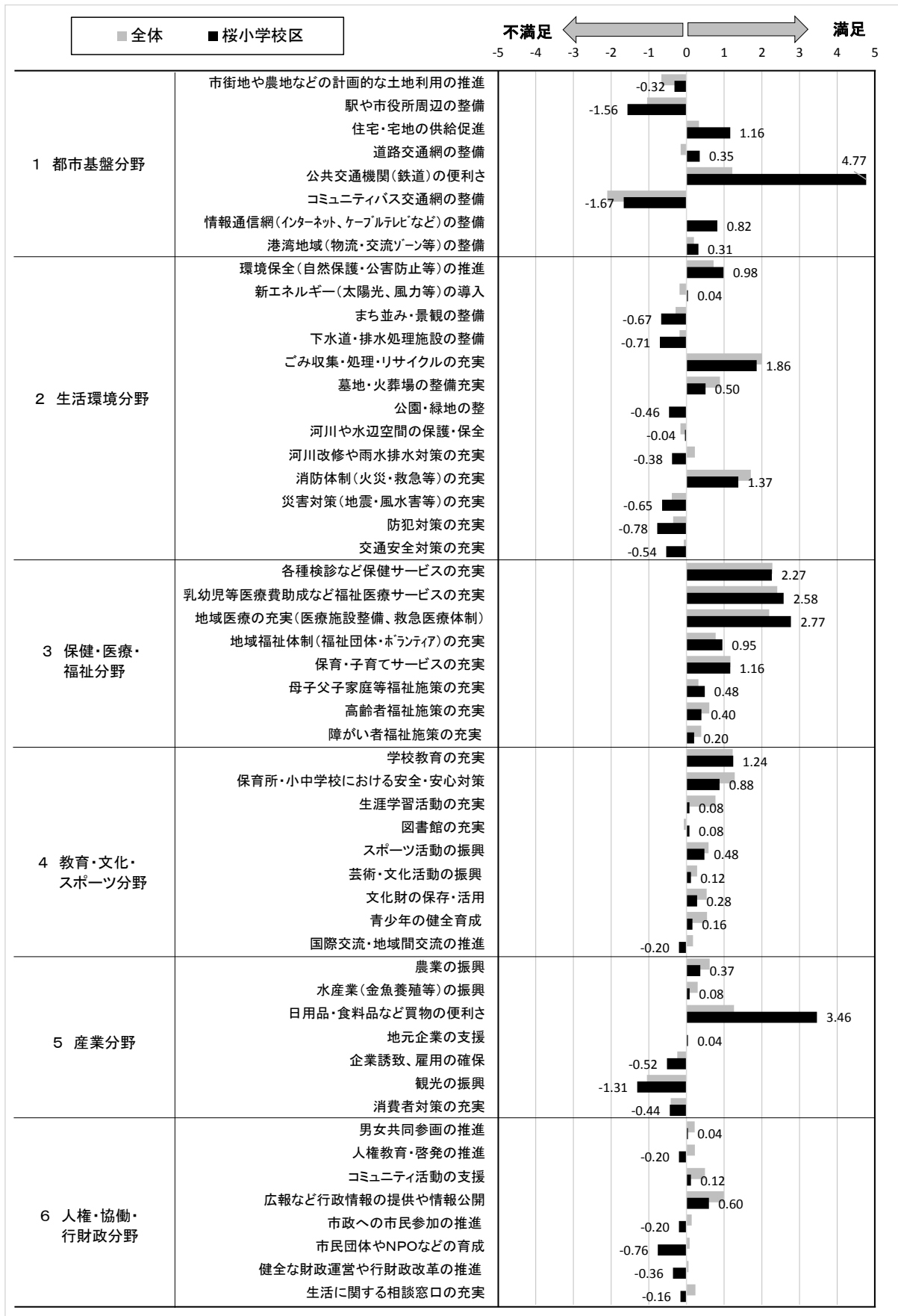
《全体》



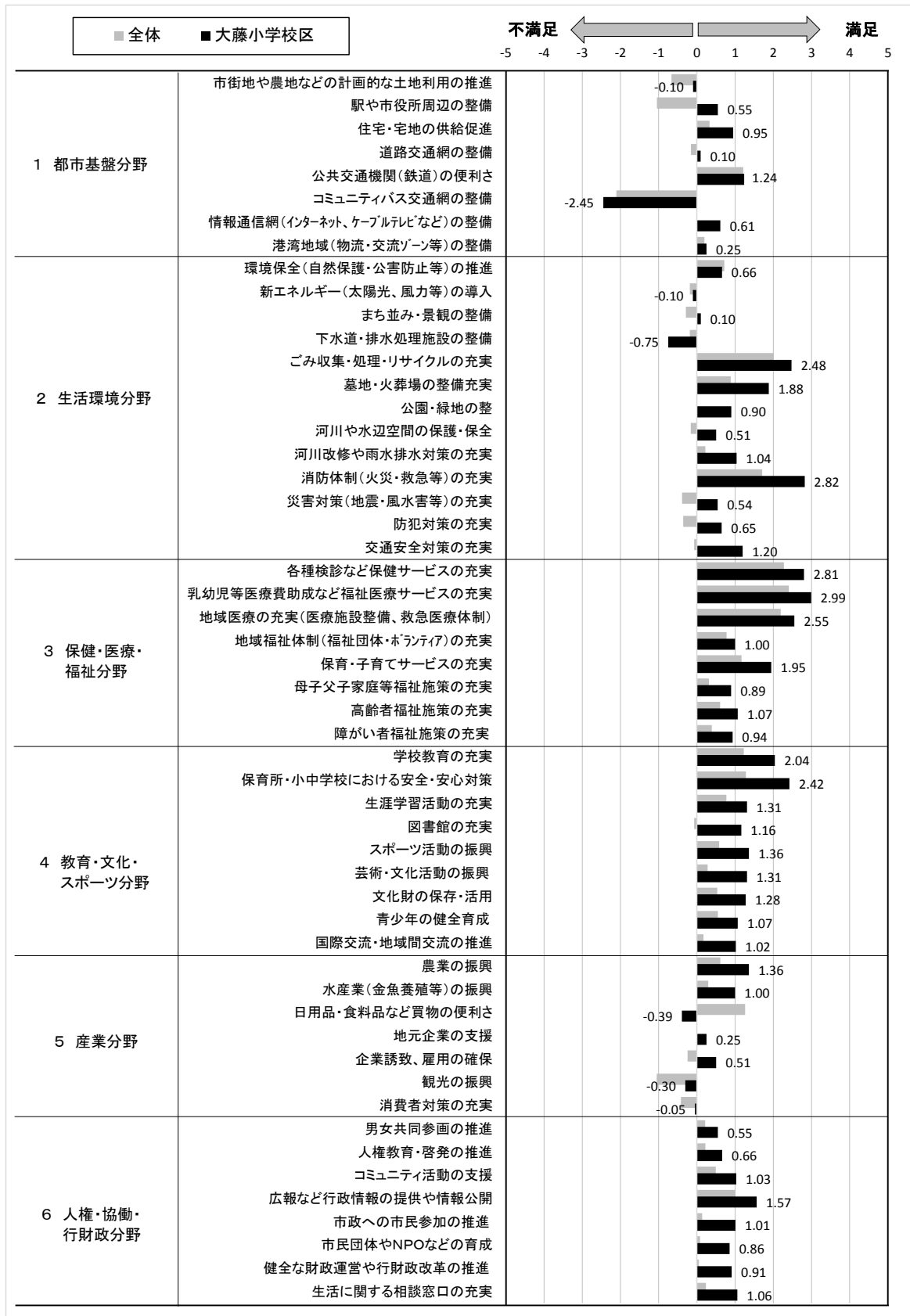
《弥生小学校区》



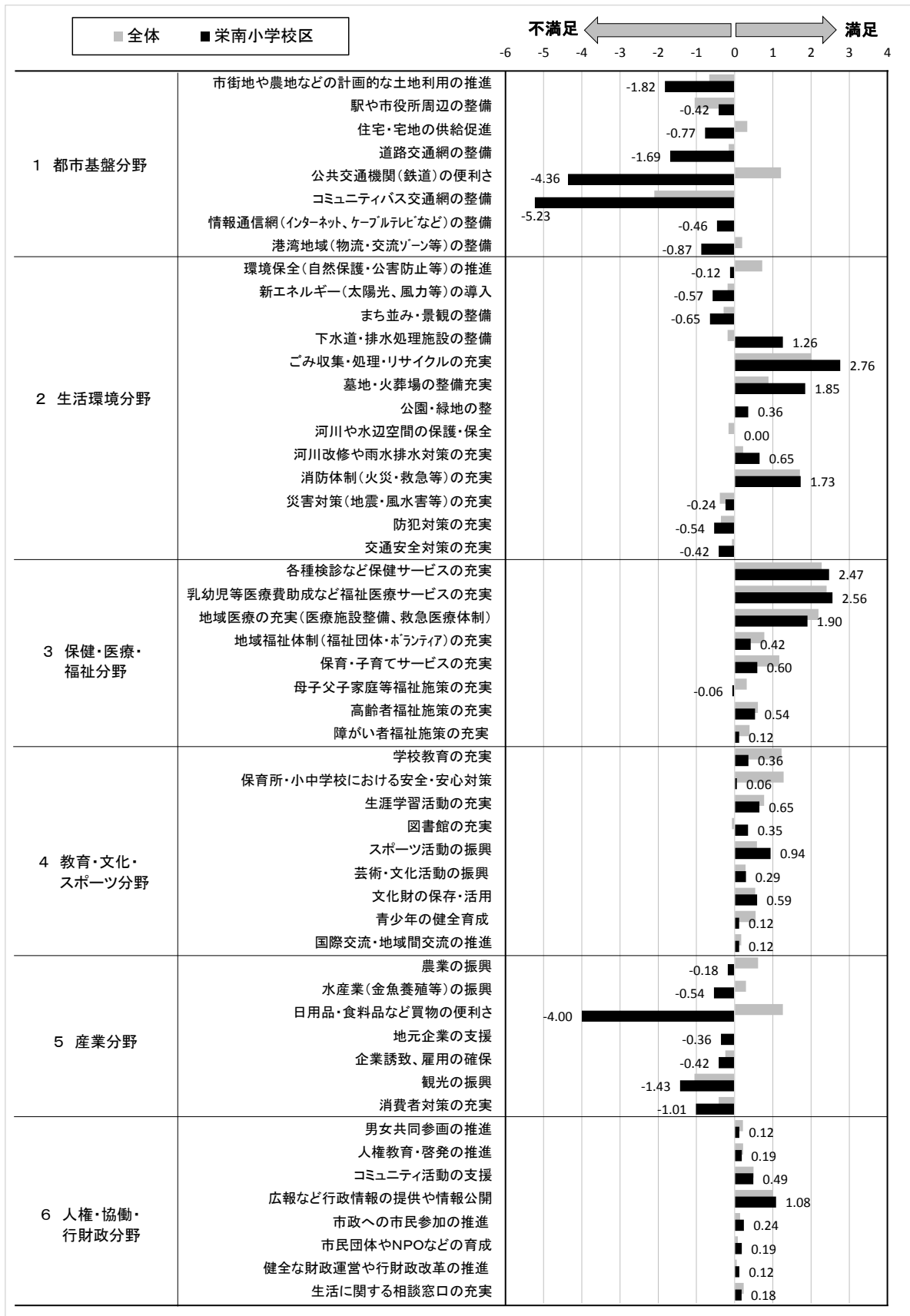
《桜小学校区》



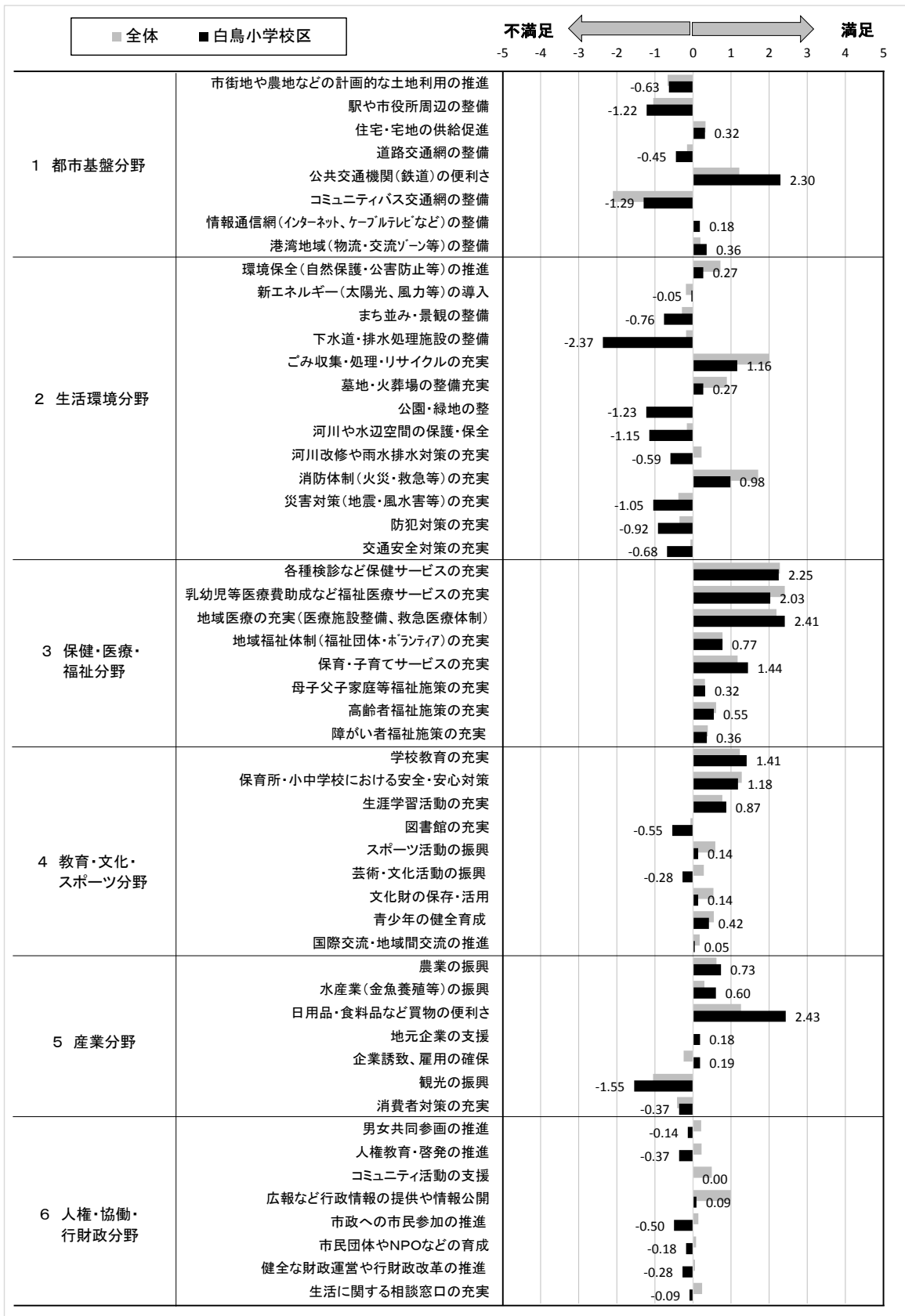
《大藤小学校区》



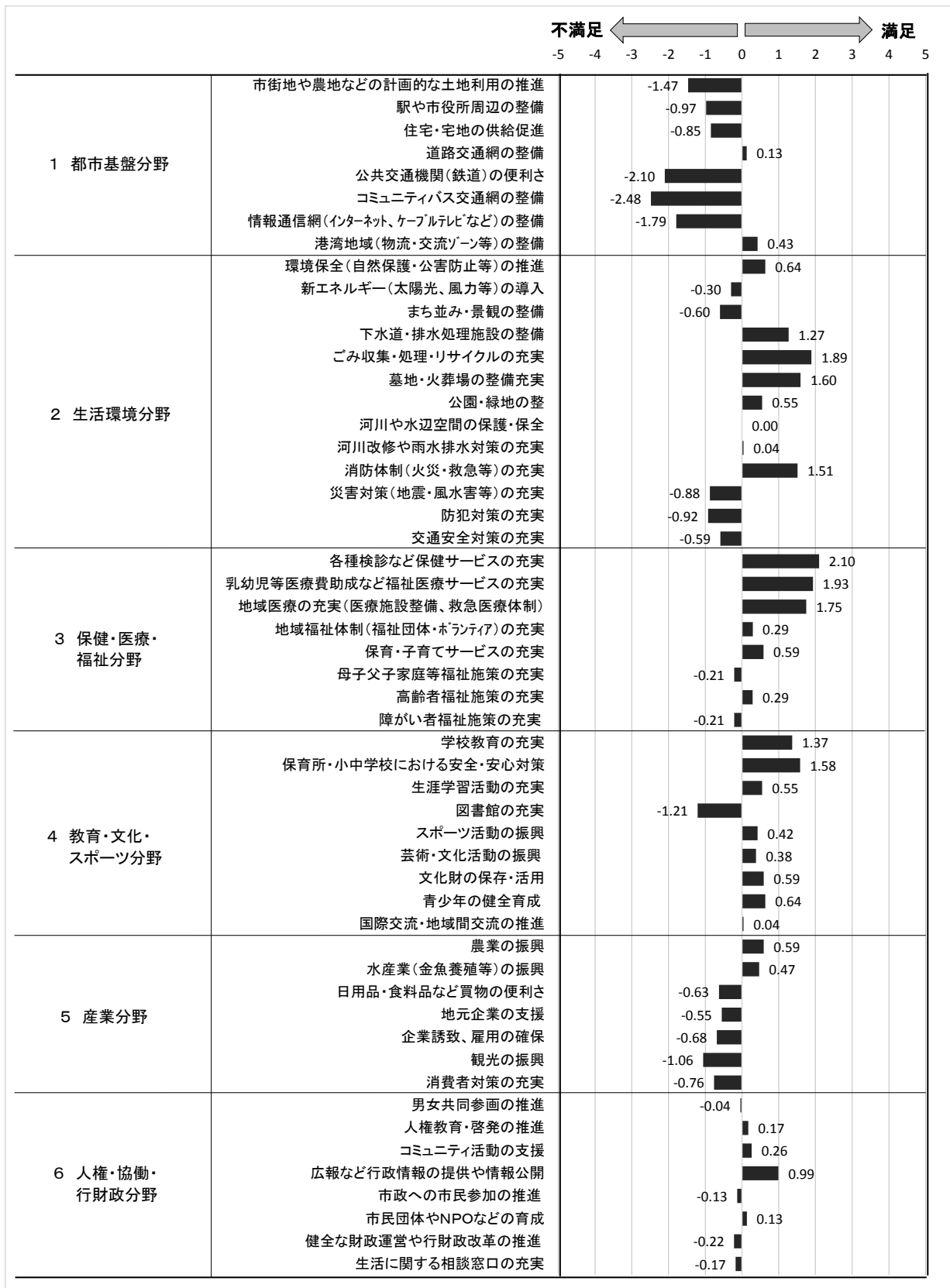
《栄南小学校区》



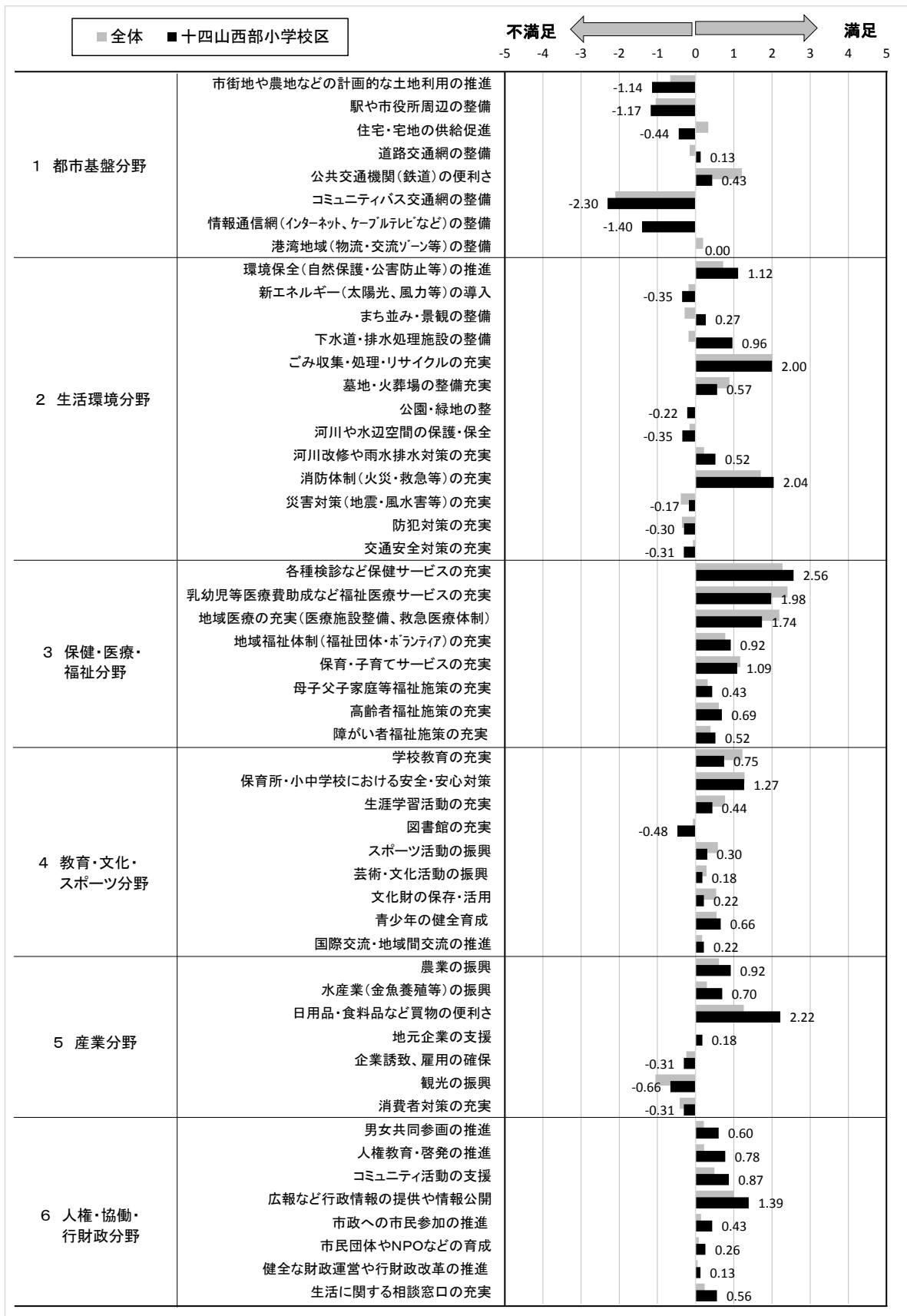
《白鳥小学校区》



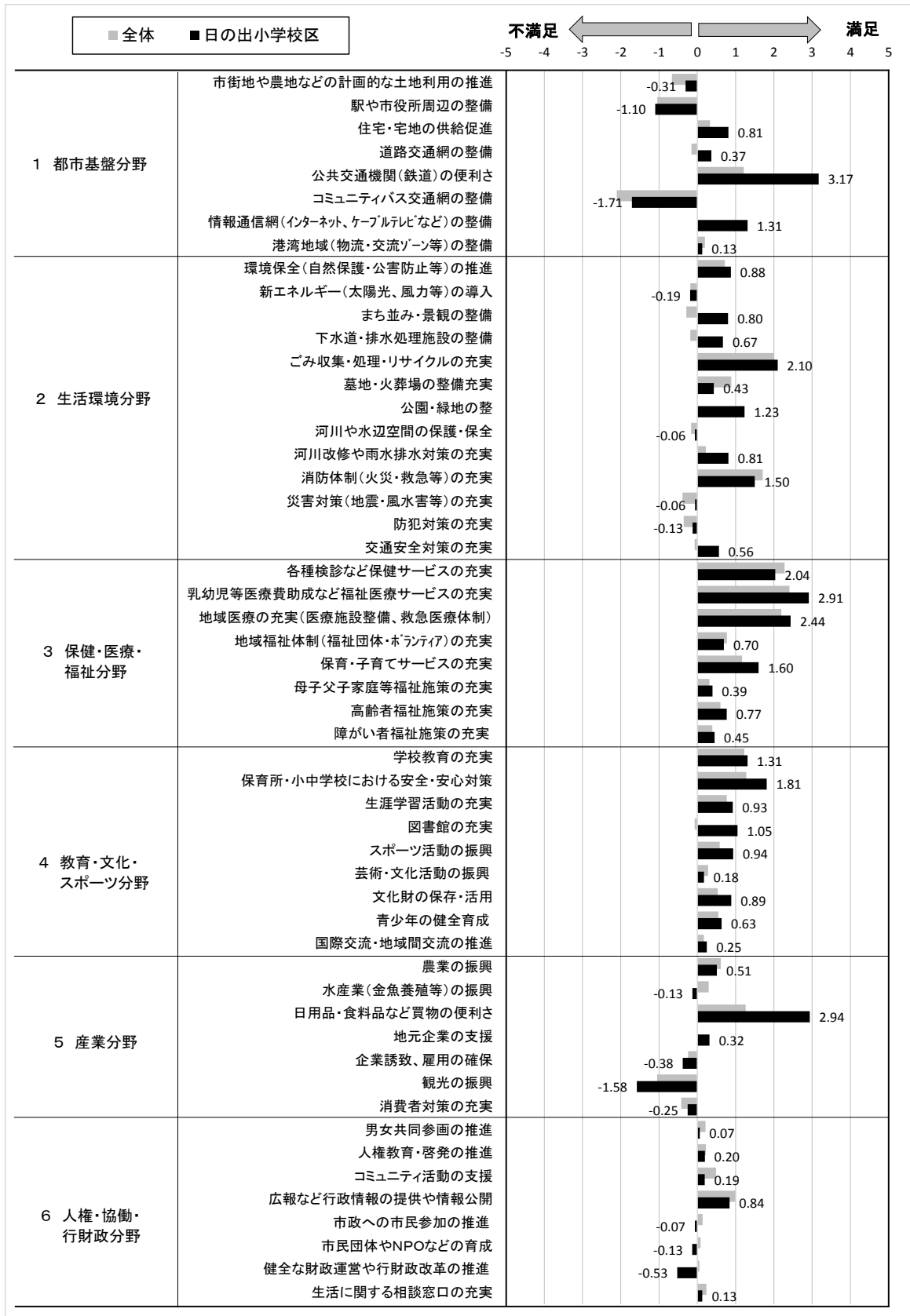
《十四山東小学校区》



《十四山西小学校区》



《日の出小学校区》



(2) 市の各施策に対する重要度

《全体》

- 市の各施策6分野53項目については、項目ごとに5段階で評価してもらい、その結果を加重平均値*による数値化を行い、評価点（重要度：最高点10点、中間点0点、最低点-10点）を算出しました。
- 全体で重要度の評価点が最も高い項目は「災害対策（地震・風水害等）の充実」で6.93点となっています。次いで第2位は「防犯対策の充実」で5.99点、第3位は「河川改修や雨水排水対策の充実」で5.91点となっています。
- 全体的にみると、生活環境分野の項目では重要度の評価点が高い傾向があり、特に防災・防犯・交通安全体制の充実が上位を占めています。また、乳幼児の医療や保育所・小中学校といった子育てに関する項目も、比較的重要度の評価点が高いものが多くなっています。

※加重平均値の算出方法

5段階の評価にそれぞれ点数を与え、評価点（重要度）を算出する。

$$\text{評価点} = \frac{\begin{array}{l} \text{「重要」の回答者数} \times 10 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば重要」の回答者数} \times 5 \text{ 点} \\ \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times 0 \text{ 点} \\ \text{「どちらかといえば重要でない」の回答者数} \times (-5 \text{ 点}) \\ \text{「重要でない」の回答者数} \times (-10 \text{ 点}) \end{array}}{\begin{array}{l} \text{「重要」、「どちらかといえば重要」、} \\ \text{「どちらともいえない」、「どちらか} \\ \text{といえば重要でない」、「重要でない」} \\ \text{の回答者数} \end{array}}$$

《弥生小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で7.01点、第2位が「駅や市役所周辺の整備」で6.86点、第3位が「地域医療の充実（医療施設整備、救急医療体制）」で6.47点となっています。

《桜小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で7.52点、第2位が「防犯対策の充実」で6.90点、第3位が「消防体制（火災・救急等）の充実」で6.65点となっています。

《大藤小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」7.06点、第2位が「道路交通網の整備」で6.51点、第3位が「保育所・小中学校における安全・安心対策」で6.49点となっています。

《栄南小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「公共交通機関（鉄道）の便利さ」で6.67点、第2位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で6.52点、第3位が「河川改修や雨水排水対策の充実」で5.99点となっています。

《白鳥小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で6.22点、第2位が「学校教育の充実」で5.60点、第3位が「河川改修や雨水排水対策の充実」で5.54点となっています。

《十四山東部小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で6.95点、第2位が「学校教育の充実」で6.46点、第3位が「保育所・小中学校における安全・安心対策」で6.23点となっています。

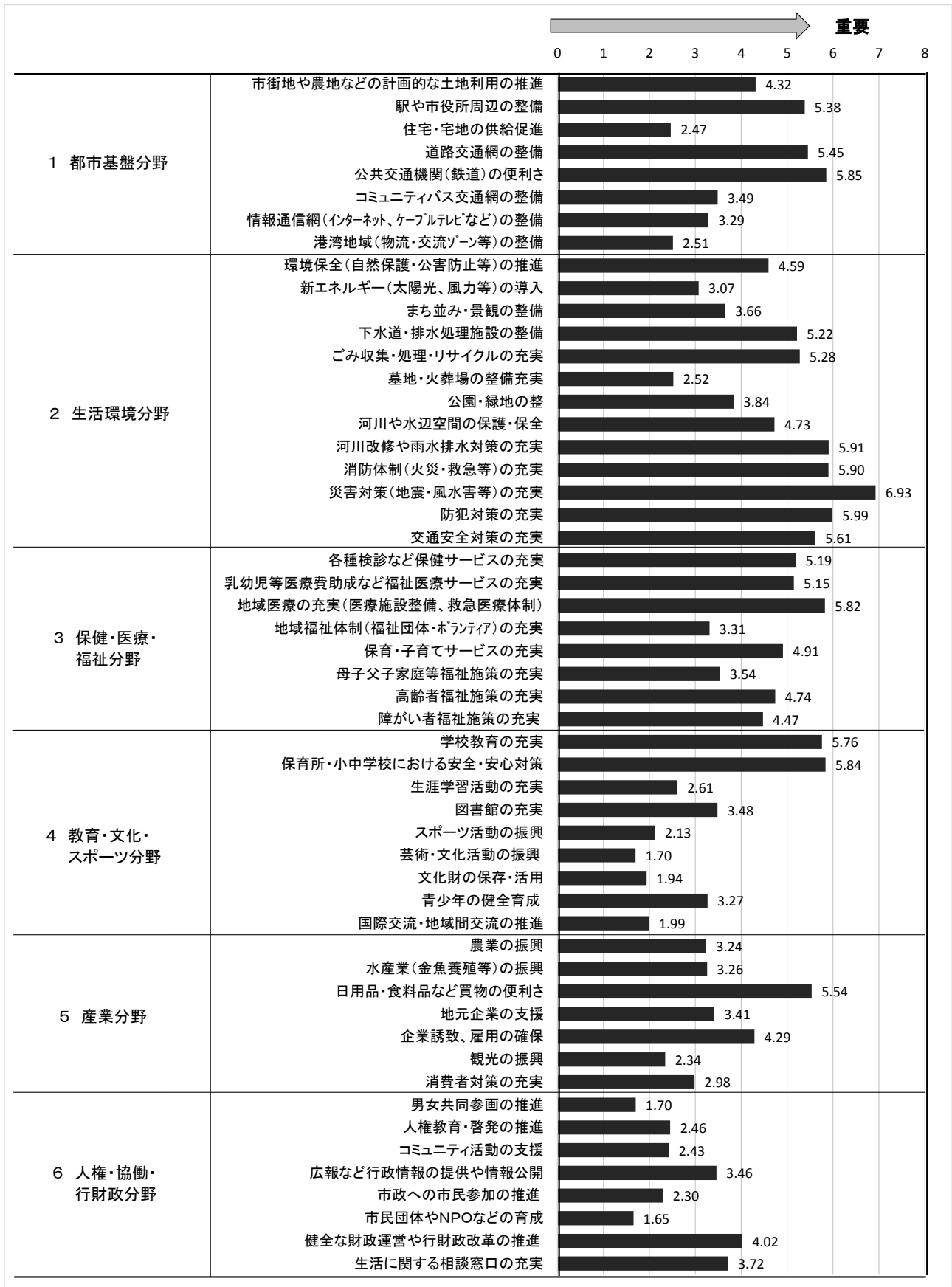
《十四山西部小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で7.35点、第2位が「河川改修や雨水排水対策の充実」で6.25点、第3位が「消防体制（火災・救急等）の充実」で6.19点となっています。

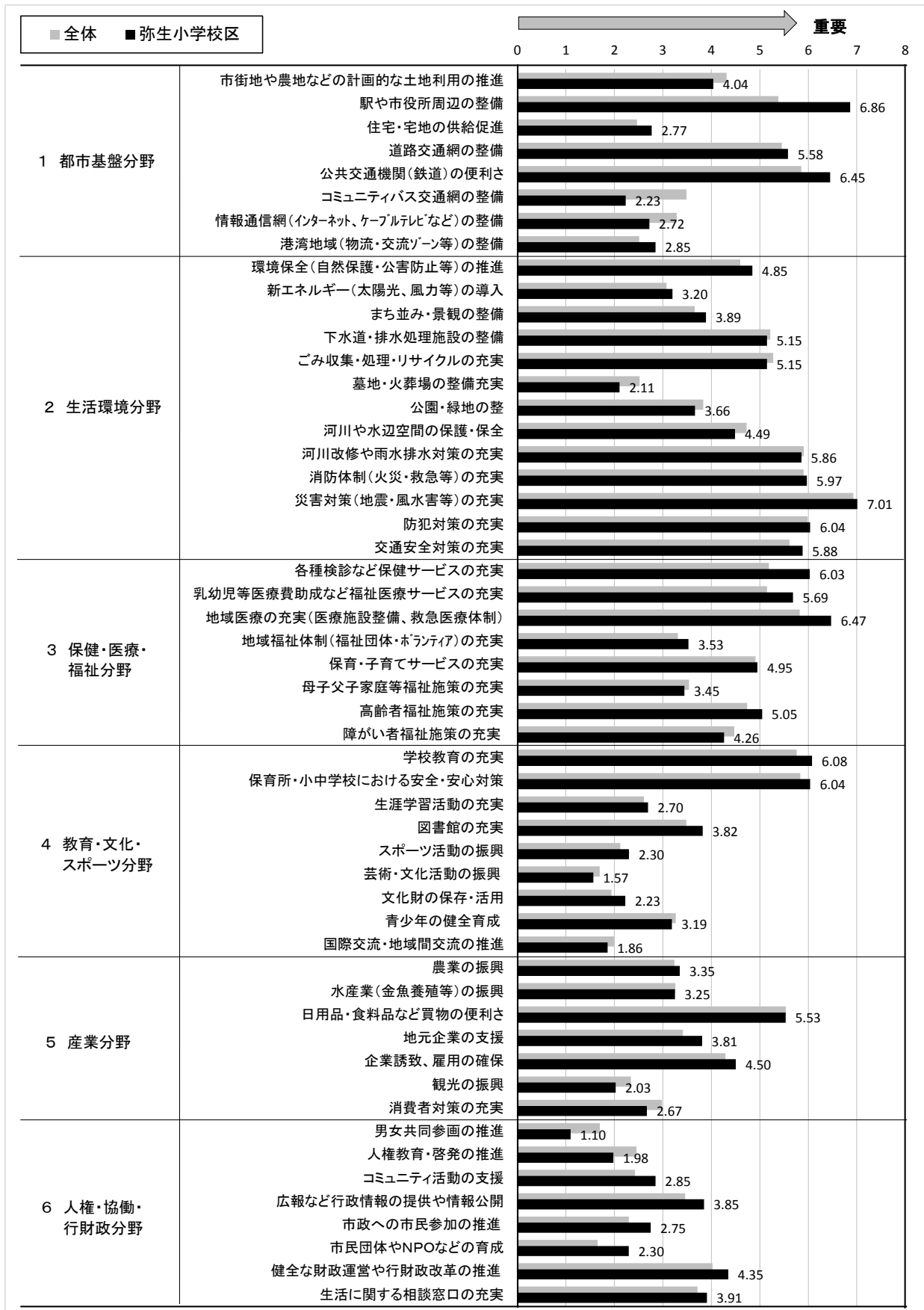
《日の出小学校区》

- 重要度の上位3項目は、第1位が「災害対策（地震・風水害等）の充実」で6.58点、第2位が「防犯対策の充実」で5.89点、第3位が「河川改修や雨水排水対策の充実」で5.58点となっています。

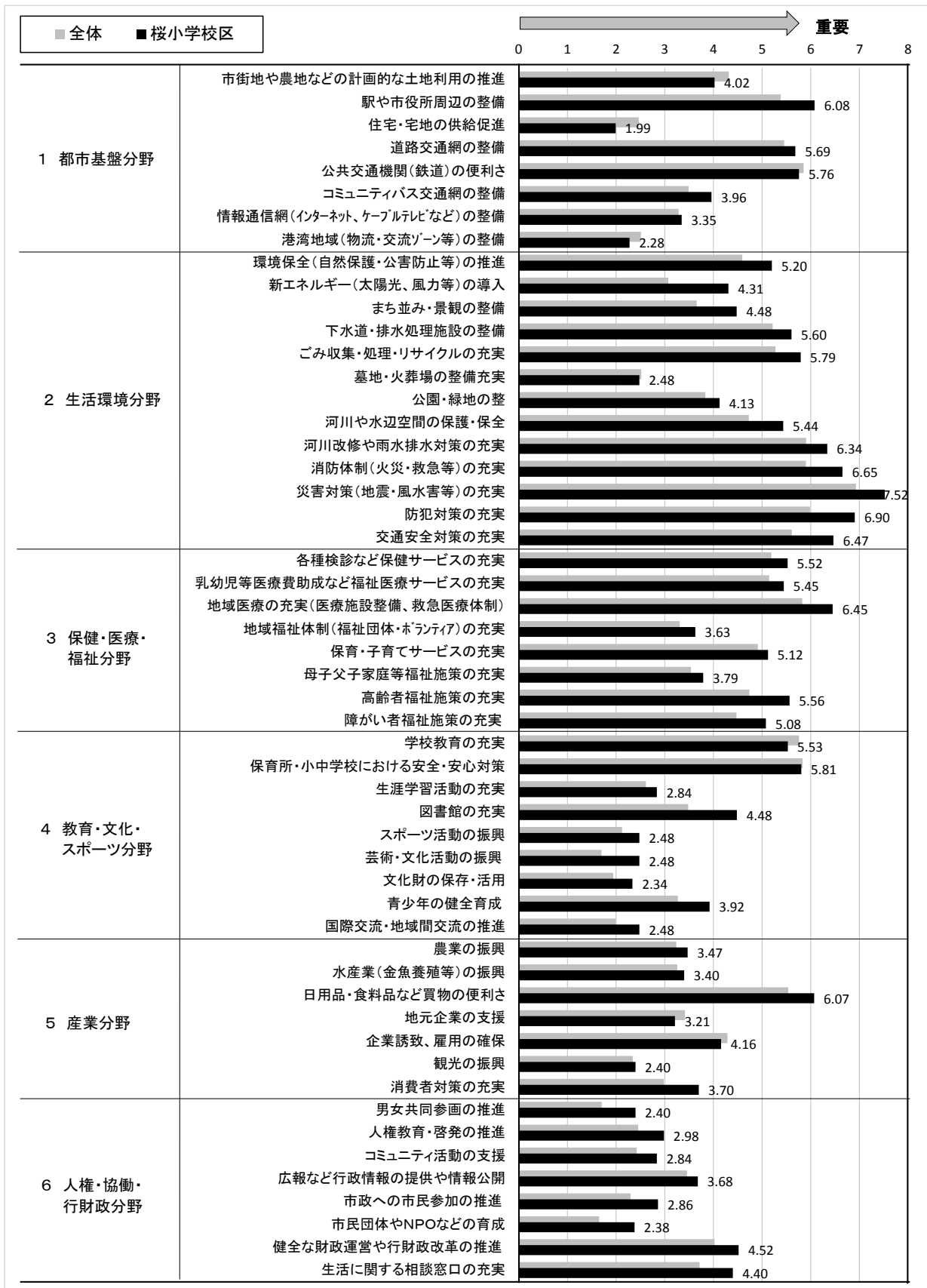
《全体》



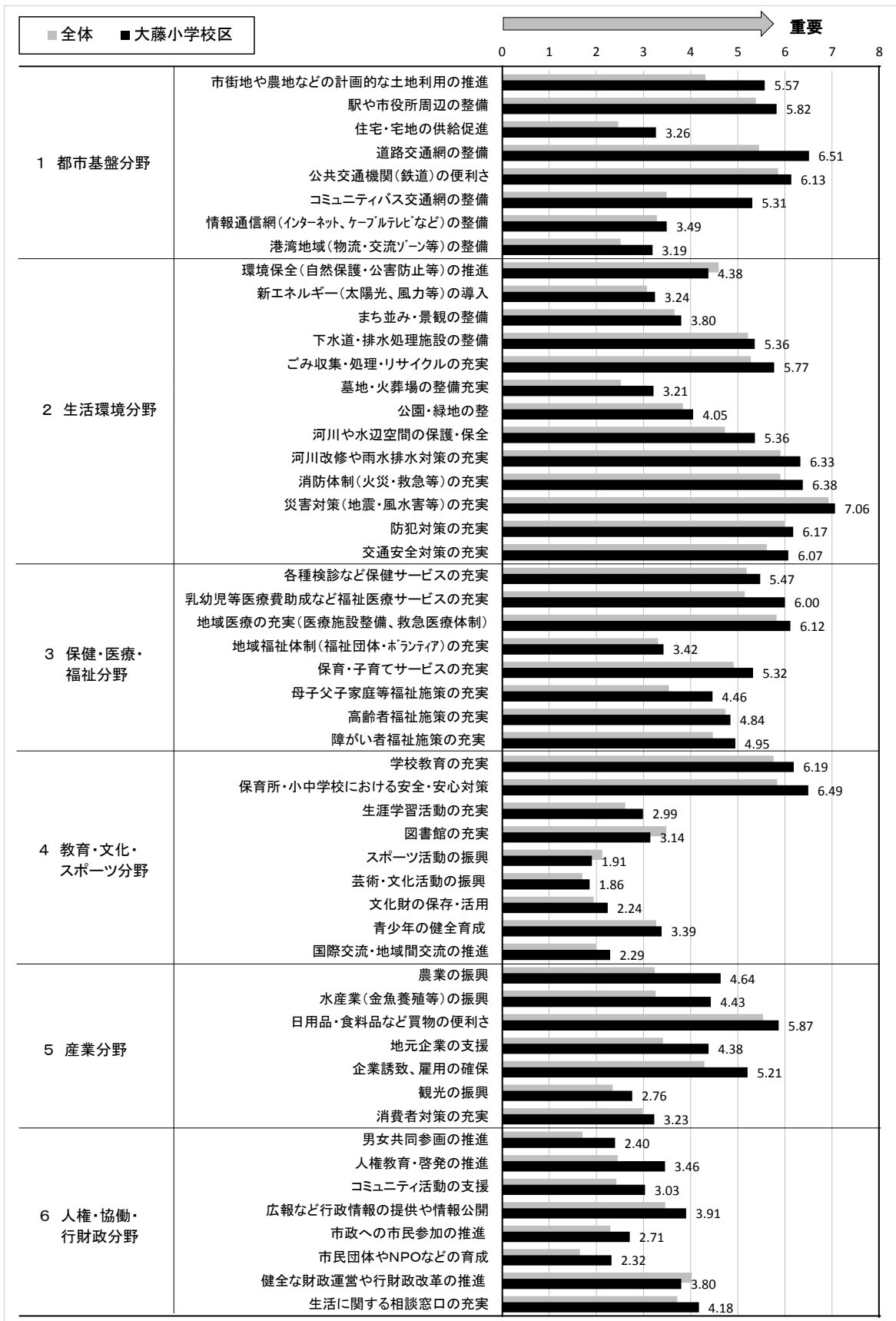
《弥生小学校区》



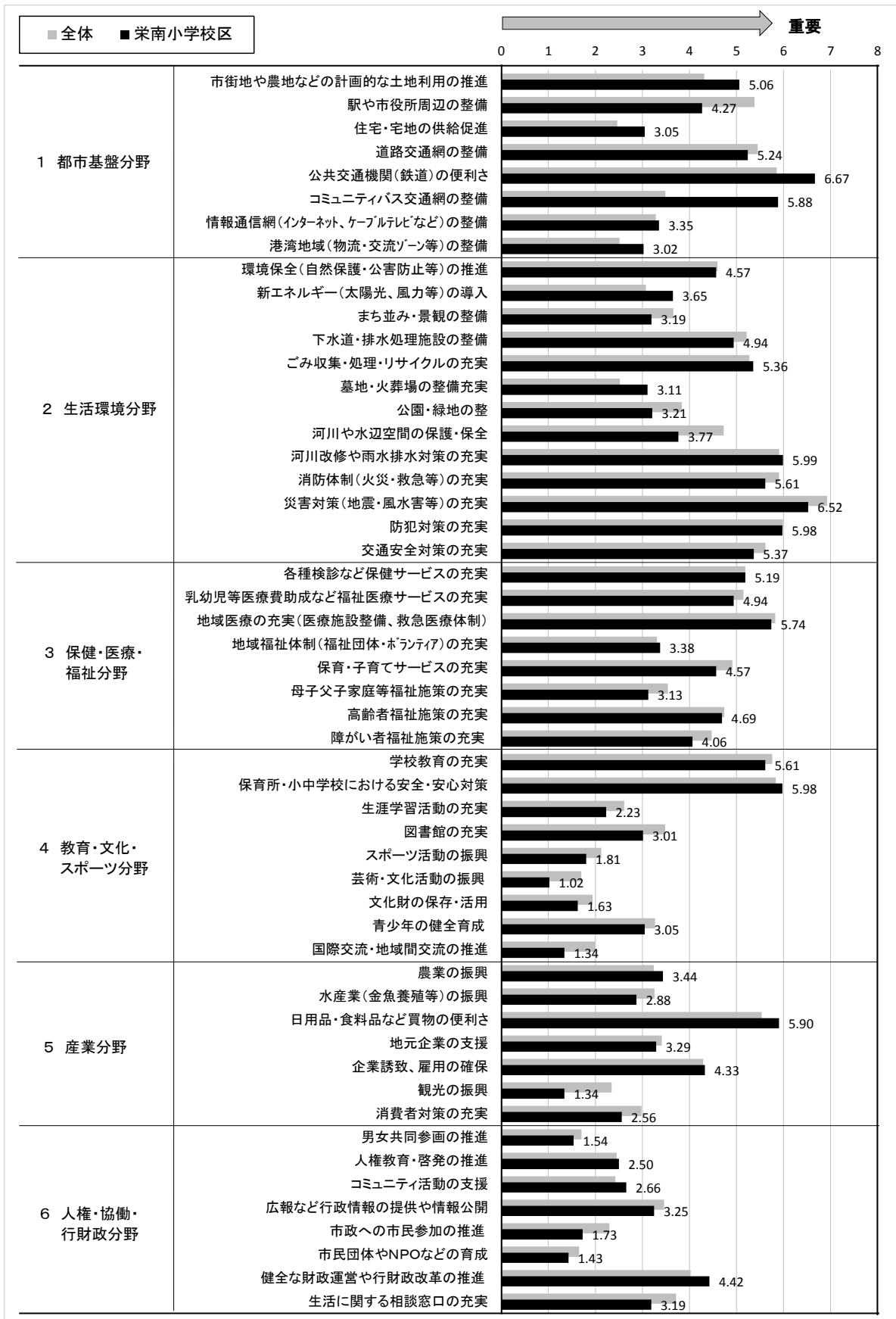
《桜小学校区》



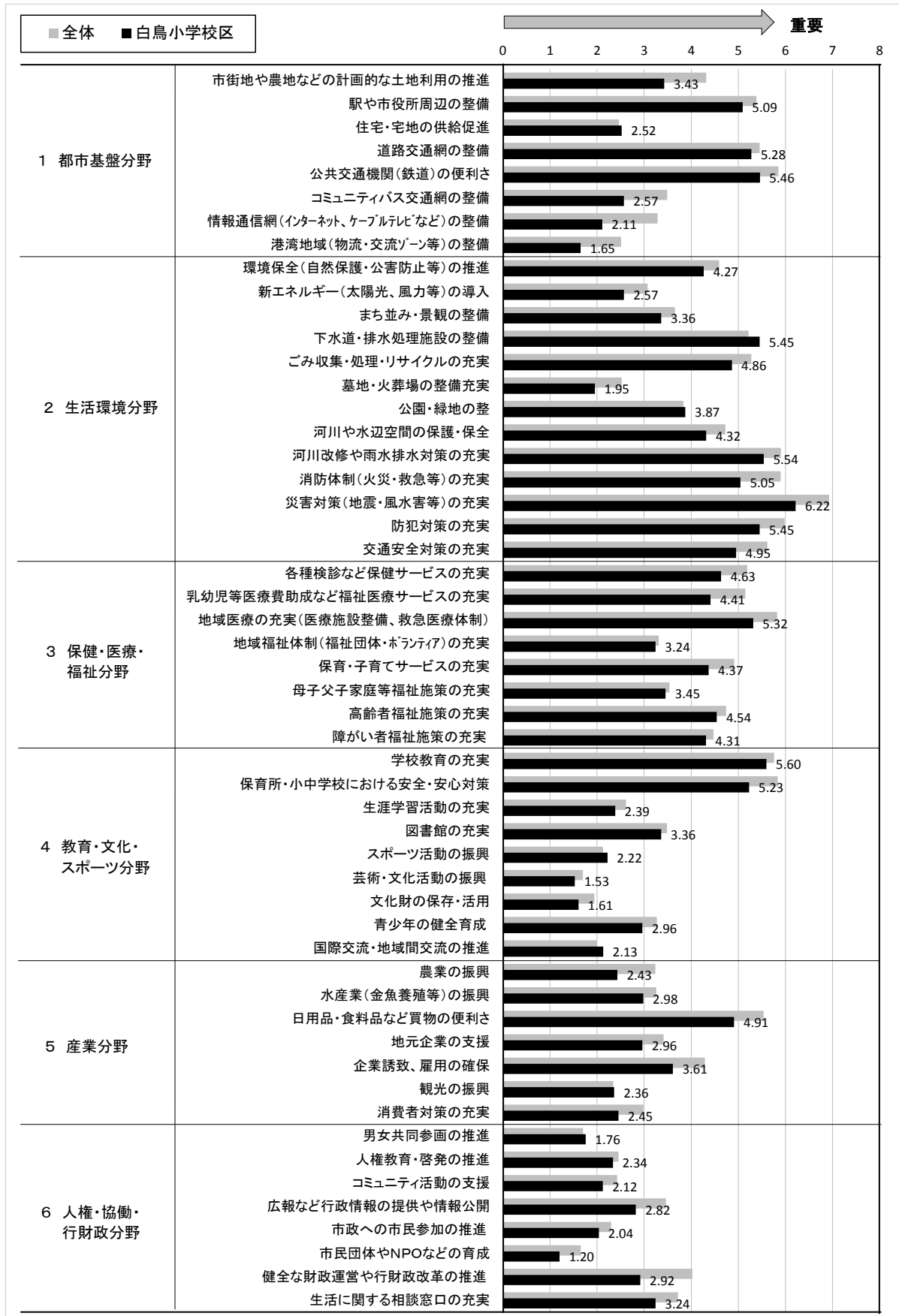
《大藤小学校区》



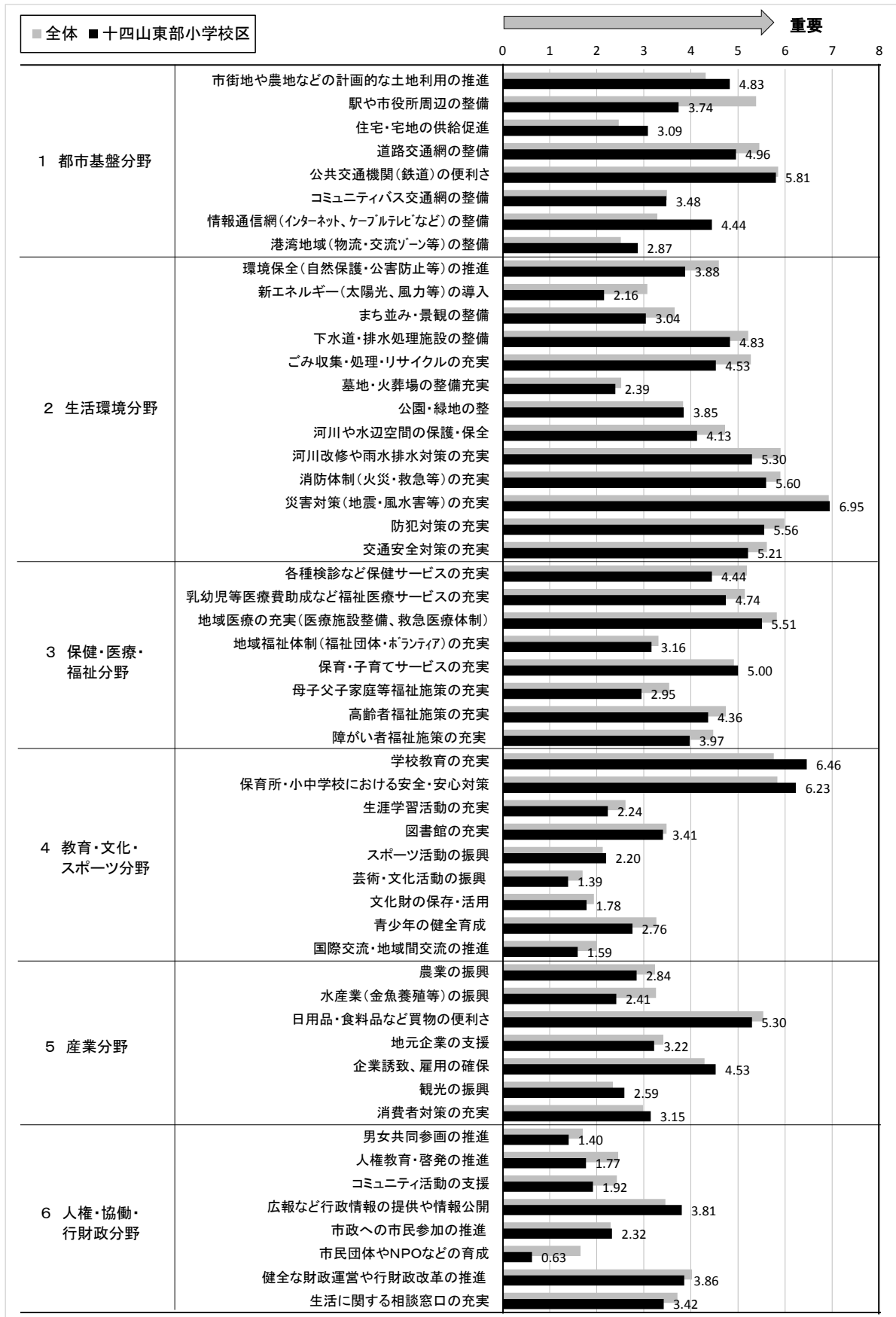
《栄南小学校区》



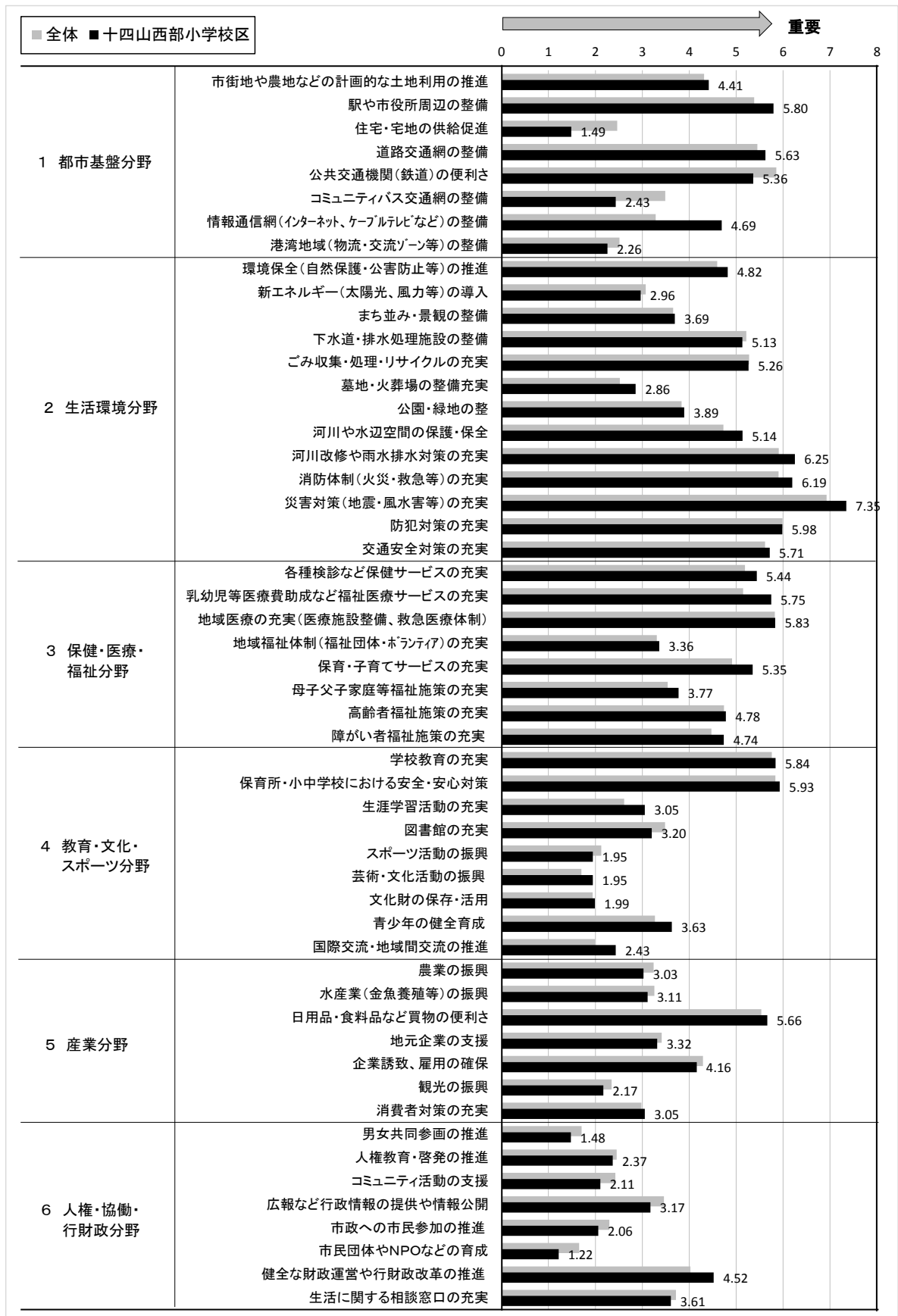
《白鳥小学校区》



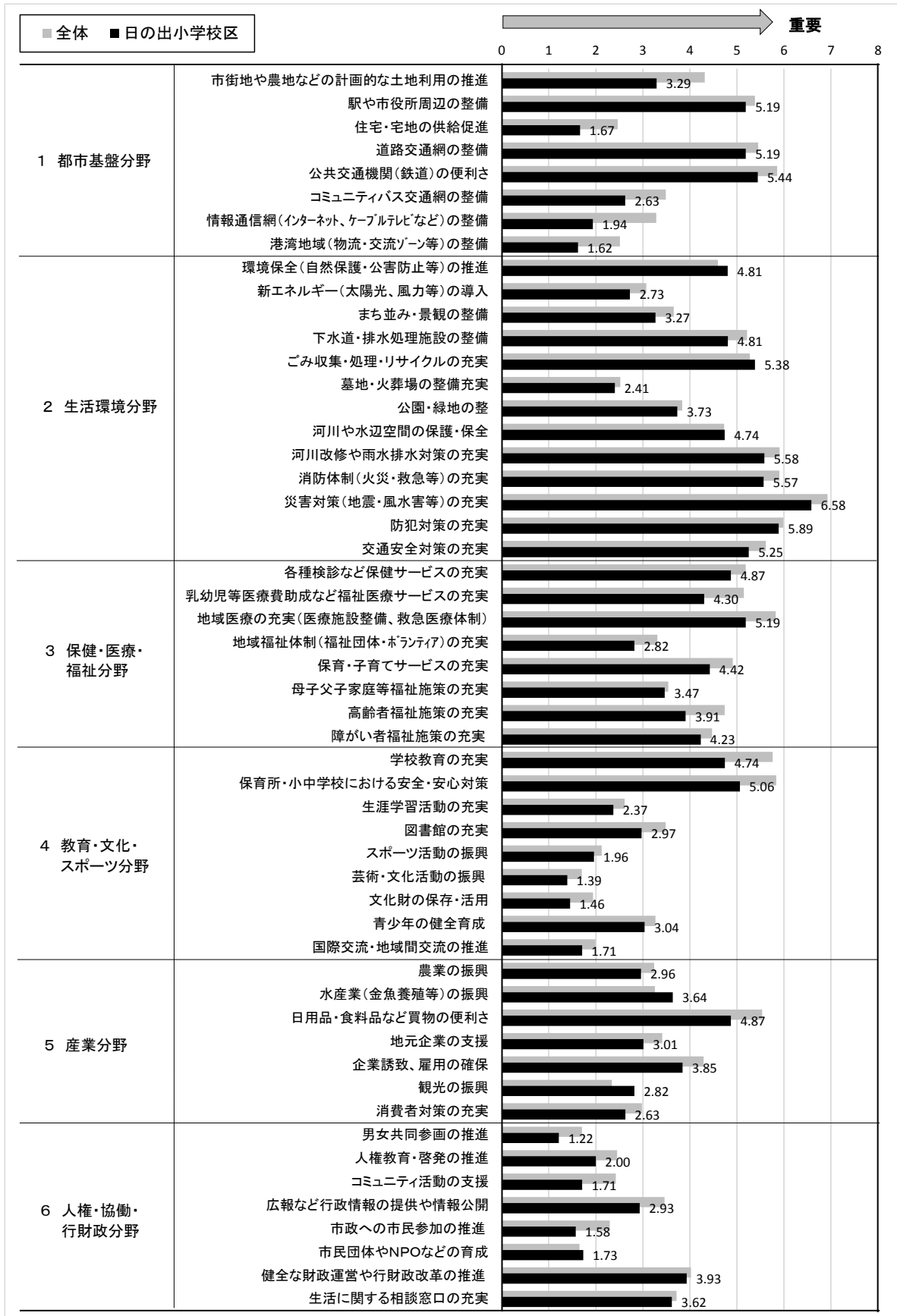
《十四山東小学校区》



《十四山西小学校区》



《日の出小学校区》



(3) 満足度と重要度の相関（優先度[※]）

- これまでの満足度と重要度の分析結果を踏まえ、今後優先的に取り組むべき施策項目を抽出するための1つの試みとして、満足度評価と重要度評価を相関させた散布図を作成しました。このグラフは、左上の「満足度評価：最低・重要度評価：最高」に近づくほど優先度が高くなり、右下の「満足度評価：最高・重要度評価：最低」に近づくほど優先度が低くなります。
- また、この散布図からの数量化による分析を行うため、平均値（中心）からの距離と角度から優先度（評価点：最高点 42.4 点、中間点 0 点、最低点 -42.4 点）を算出しました。
- 優先度が最も高い項目は「災害対策（地震・風水害等）の充実」で 17.7 点となっています。次いで、第2位が「駅や市役所周辺の整備」で 16.9 点、第3位が「防犯対策の充実」で 14.5 点となっています。

※優先度の算出方法

①満足度偏差値と重要度偏差値をそれぞれ算出する。

②①で算出した偏差値から、中心（満足度偏差値 50.0、重要度偏差値 50.0）からの距離を算出する。

$$\text{距離} = \sqrt{(\text{優先度} - 50.0)^2 + (\text{重要度} - 50.0)^2}$$

③①で算出した偏差値から、中心と満足度・重要度の点を結ぶ線と満足度=50.0の線からなる角度を算出する。

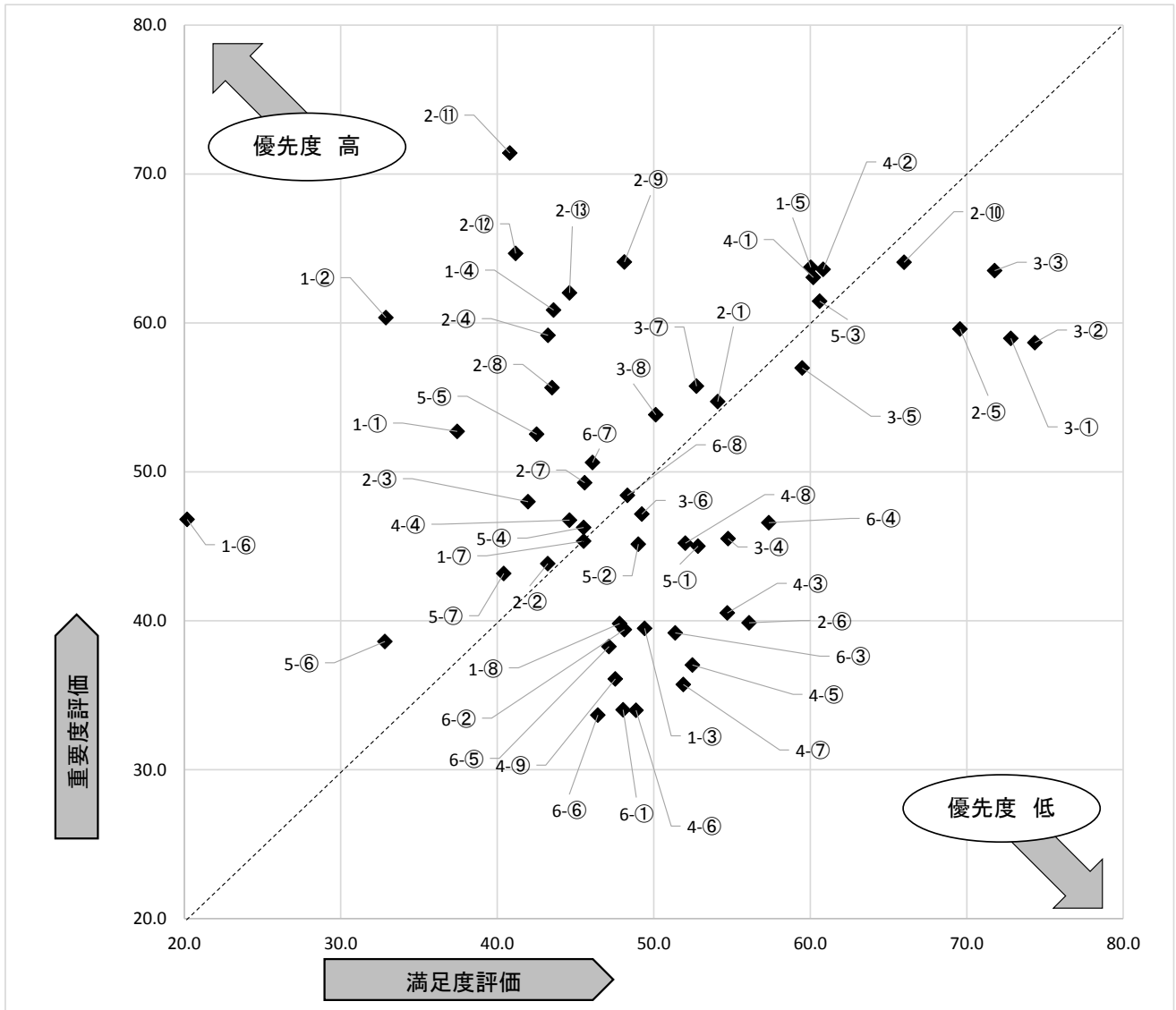
$$\text{角度} = \text{ATAN}(|\text{重要度} - 50.0| - |\text{優先度} - 50.0|) \times 180/\pi$$

④で求めた角度から、修正指数を算出する。

$$\text{修正指数} = (45 - \text{角度}) \times (1/90)$$

⑤②で算出した中心からの距離と、④で求めた修正指数から優先度を算出する。

$$\text{優先度} = \text{距離} \times \text{修正指数}$$



優先度が高い(0以上)			優先度が低い(0未満)		
番号	施策の名前	優先度	番号	施策の名前	優先度
2-11	災害対策(地震・風水害等)の充実	17.7	2-10	消防体制(火災・救急等)の充実	-0.9
1-2	駅や市役所周辺の整備	16.9	3-6	母子父子家庭等福祉施策の充実	-1.0
2-12	防犯対策の充実	14.5	3-5	保育・子育てサービスの充実	-1.1
1-6	コミュニティバス交通網の整備	13.0	5-2	水産業(金魚養殖等)の振興	-1.9
1-4	道路交通網の整備	10.6	3-3	地域医療の充実(医療施設整備、救急医療体制)	-3.8
2-4	下水道・排水処理施設の整備	10.3	1-8	港湾地域(物流・交流ゾーン等)の整備	-3.8
2-13	交通安全対策の充実	10.1	4-8	青少年の健全育成	-3.9
2-9	河川改修や雨水排水対策の充実	8.3	6-2	人権教育・啓発の推進	-4.2
2-8	河川や水辺空間の保護・保全	8.2	6-5	市政への市民参加の推進	-4.2
1-1	市街地や農地などの計画的な土地利用の推進	8.2	2-5	ごみ収集・処理・リサイクルの充実	-4.6
5-5	企業誘致、雇用の確保	5.6	5-1	農業の振興	-4.7
2-3	まち並み・景観の整備	2.8	1-3	住宅・宅地の供給促進	-4.9
5-6	観光の振興	2.6	4-9	国際交流・地域間交流の推進	-5.5
6-7	健全な財政運営や行財政改革の推進	2.4	6-6	市民団体やNPOなどの育成	-6.1
3-8	障がい者福祉施策の充実	1.8	6-4	広報など行政情報の提供や情報公開	-6.3
2-7	公園・緑地の整	1.8	6-3	コミュニティ活動の支援	-6.3
1-5	公共交通機関(鉄道)の利便さ	1.7	3-1	各種検診など保健サービスの充実	-6.4
3-7	高齢者福祉施策の充実	1.7	3-4	地域福祉体制(福祉団体・ボランティア)の充実	-6.4
4-1	学校教育の充実	1.3	6-1	男女共同参画の推進	-6.8
4-2	保育所・小中学校における安全・安心対策	1.2	4-6	芸術・文化活動の振興	-7.3
5-7	消費者対策の充実	1.2	3-2	乳幼児等医療費助成など福祉医療サービスの充実	-7.3
4-4	図書館の充実	1.0	4-5	スポーツ活動の振興	-8.2
5-3	日用品・食料品など買物の利便さ	0.4	4-3	生涯学習活動の充実	-8.4
5-4	地元企業の支援	0.3	4-7	文化財の保存・活用	-8.4
2-1	環境保全(自然保護・公害防止等)の推進	0.3	2-6	墓地・火葬場の整備充実	-10.0
2-2	新エネルギー(太陽光・風力等)の導入	0.3			
1-7	情報通信網(インターネット、ケーブルテレビなど)の整備	0.1			
6-8	生活に関する相談窓口の充実	0.0			

6 これからのまちづくり

(1) 弥富市の将来のイメージ

問 18 これからの弥富市が目指すべきまちのイメージや、ふさわしいキャッチフレーズを
思い浮かぶまま、自由に記入してください <自由回答>

- これからの弥富市が目指すべきまちのイメージやふさわしいキャッチフレーズとしては、合計で400件の意見が寄せられました。
- そのうち最も多かったのは、「優しい」や「つながり」というキーワードが入った「思いやりのあるまち」に関するもので55件となっています。特に、市民同士での協力や助け合いに関する意見が多くなっています。
- その他では、豊かな緑や水、市の特産品である金魚に関するキーワードが比較的多くなっています。

分類	キーワード	意見数
1 住みやすいまち	住みやすい、暮らしやすい など	53
2 魅力や活力のあるまち	楽しい、笑顔、元気、明るい など	42
3 安心・安全のまち	安心、安全、平和 など	37
4 思いやりのあるまち	優しい、つながり、協力、助け合い など	55
5 先進的なまち	未来、挑戦、発展、都会的 など	25
6 落ち着いたまち	のんびり、心地よい、おだやか など	7
7 自然が豊かなまち	自然、緑、水 など	32
8 環境にやさしいまち	環境、清潔、エコ など	13
9 福祉が充実したまち	子ども、高齢者、健康 など	7
10 地域資源を活用したまち	金魚、文鳥、産業、文化 など	31
11 その他	1～10にあてはまらないもの	31
計		400

1 住みやすいまち
• 住みやすい町弥富 (16)
• 暮らしやすい町 (6)
• 便利なまち (3)
• 住みやすい、通いやすい金魚の街
• 誰もが住みやすい飛島村につぎ財政豊かな街
• 若い人から高齢者まで住みやすいところ
• 老若男女住みやすい町
• 安全で住みやすい町
• 通いやすく住みやすい町
• 高齢者の住みやすい町
• みんなが輝ける住みやすい町
• 過ごしやすい町
• 栄南学区が住みやすい町づくり
• 福祉が充実した住みよい町
• 自然があり生活に便利な街
• みんなが安心して暮らしやすい町
• 暮らしやすい住環境の整備
• 適度な自然と快適な住環境の町
• 快適で暮らしやすい町
• 日本一住環境生活の充実した街
• 誰もが平等に住みよい町
• 緑豊かな住みよい生き生きとした金魚の街
• 自然があり生活に便利な街
• 住みやすく癒される町
• 自然があり生活に便利な街
• やとみし・・・やさしい、年に関係なく、みんなが、幸せに暮らせる街
• 皆が幸せに暮らせる町
• 豊かな自然と利便性とそして楽しい生活が送れる町
• 交通の便が良い町
• 幅広い年齢層が満足する便利な町
• 住民が元気で暮らしやすい町づくり
2 魅力や活気のあるまち
• 笑顔あふれる町 (8)
• 元気な町 (2)
• 魅力と活力にあふれる町
• 美しい弥富きらめく弥富
• お散歩したくなる街

• 赤ちゃんからお年寄りまで笑って暮らせる楽しい町
• 人口増を目標とする街
• ずっと住みたい街
• 活力は駅前から！
• 安心、元気、笑顔ある街
• 夢、希望、元気あふれる街
• 人も金魚も生き生きと暮らしやすい町弥富
• 若者が集う活気あふれる町
• 若い人も活躍できる元気のある町
• 老いも若きも弥富へいっぺん来てみて弥富
• 日本や世界に広く誇れる街づくり、人づくり
• 元気いっぱい安心安全活力のある町
• 子供たちが将来ここに残りたいと思える町
• 足を止めたくなる町
• 個々が輝ける町
• 自然を活かした活気のまち
• みんな笑顔で楽しい町
• 通り過ぎる人が目を止める美しい町づくり
• いつも明るく楽しく元気のよい町
• いきいき街づくり
• 若さとパワーを秘めた町
• 活気に満ちた町
• 花いっぱいの明るく元気な町
• 明るい町弥富
• 市外からも知られる特徴ある市
• 他の街の人に自慢したい街
• 若者が集まってくる町
• 人口が増え続ける町
• 人間も金魚も元気いっぱい
3 安心・安全のまち
• 安心して暮らせる町 (5)
• 安心安全な町 (5)
• 災害に強い町 (5)
• 安心、安全、活気あふれる弥富市へ (3)
• 防災対策の充実した町 (3)
• 犯罪のない町 (2)
• 安全・安心で快適な街 (2)
• 子供たちが安全に遊べる町づくり

• みんなが安心して暮らしやすい町
• 日本一安心で安全な町
• 安心でホッとするまち
• 防災都市
• 平和な街
• 震災、水害に強く安心して暮らせる街
• 海拔0メートルでも水害0の町
• 防災、減災の意識のある町
• 防災に取り組む安心安全な町
• 津波被害のない町
• 健やかで安心安全な町
4 思いやりのあるまち
• 人にやさしい町 (11)
• 助け合いの町 (7)
• 人に温かい町 (4)
• 共に生きる町 (2)
• 思いやりのある町 (2)
• 皆がやさしくなれるまち
• にこっと笑顔温かな心生まれる町
• フレンドリーな町
• こころの町
• 愛の町
• ご近所同士で笑いあえる町
• 笑顔あふれるあたたかい町
• みんなで作る仲間の輪
• 一人ぼっちにならない町
• 人と人とのつながりをはぐくむ町
• 老若男女協力し合える街
• 豊かな自然と思いやりのある町
• 譲り合いの心を持つまち
• 故郷や友を誇りに思える街づくり
• あいさつがあふれる街
• 人と人がみな触れ合える町
• 笑顔でこんにはの種をまき幸せの花を咲かせよう
• 若者から老人まで共存できる街づくり
• 皆が協力し合える町
• 人種差別しない考えを育てる街
• 人の心を大切にする町

• 子供から老人までが縦割りで協力し合い笑顔で明るい町
• 豊かで想像力ある町
• 明るい豊かな町
• ふれあいのある心豊かな町作り
• ハートでつなぐ町
• みんなでつながる弥富
• 誰もが声かけ出来る町
• 人と人とのつながりを育む町
5 先進的なまち
• 若返りの町
• 温故知新の町
• 創造と成長の町
• 日本の未来を作る町
• 弥富市、近未来活性化
• 成長続ける街
• オリジナリティの町づくり
• 新しい価値を生み出す町
• 伝統を守りつつ最先端を目指す
• 新しい町、やさしい町弥富
• 良いところを残し続け進化していく町
• 便利なベッドタウンから便利な都市へ
• 伝統を守りつつ最先端を目指す
• 社会の変化に対応する町
• オリジナリティあふれる活気ある町
• 将来性のある町
• 課題に対して新しい解決策を考える町
• 世界で活躍できる人材の育成
• 未来が明るい町
• 日本の未来を作る町
• 昔からの伝統をより繁栄させながらもより進化する街
• 豊かな創造で懸命な町
• 弥富市、近未来活性化
• 最先端の未来の町
• 未来を共に歩く街
6 落ち着いたまち
• のんびりできる町 (3)
• 心和む水郷の街
• 静かでほっとする田舎町

• ほっこり、まったり、ゆったり in 弥富
• 輝くみどり、いきいき安らぐ町
7 自然が豊かなまち
• 自然豊かなまち (8)
• 緑あふれる町 (4)
• 豊かな自然にはぐくまれる町 (2)
• 自然にやさしく環境保全、自己に厳しく街づくり
• 水と共存する街
• グリーンシティ
• 緑の多い空気のきれいな町
• 金ちゃんキラキラ豊かな川辺
• 緑豊かな自然と調和する町
• 都市に近く帰れば癒される自然豊かな町
• 緑に囲まれる金魚の町
• 自然を愛する町
• 緑あふれる未来の弥富
• 暮らす、自然と町とあなたと
• 田んぼが多く自然の多い町
• 水郷の町
• 緑に囲まれる金魚の町
• 木曾川とともに生きる街
• 自然の大切さ、緑多き町
• 自然に恵まれた壮大な町
• 自然と人が共存する街
8 環境にやさしいまち
• 地球にやさしいまち (2)
• 環境にやさしい町 (2)
• クリーンエネルギー推進
• 空気の美味しい町
• ゴミ1つないきれいな町
• 緑の多い空気のきれいな町
• 自然を壊し過ぎない町
• ポイ捨てがない町
• 安心、安全でエコな街
• クリーンな町
• 自然を壊し過ぎない町
9 福祉が充実したまち
• 子供の笑顔があふれる町 (7)

• 子供と高齢者にやさしい町 (6)
• 子育てしやすい町 (4)
• 子供たちがやりたいことを思い切りできる町
• 子供が伸び伸びできる町
• 子供たちがやりたいことを思い切りできる町
• 若い家族が集まる子育ての町
• 子供と老人の住める街
• 子育て世代が安心して住める町
• 保育園に入りやすい働くママにもやさしい町
• お年寄りが楽しく過ごせる町
• 老人が活躍する弥富
• 子育ても老後も安心な町
• 子供と高齢者が触れ合える町
• ふれあいサロンに参加し近所の仲間作り
• 福祉の充実した町
• 高齢者、健康寿命で元気な町
10 地域資源（金魚など）を活用したまち
• 金魚の町 (7)
• 今ある特色を生かす 金魚、農業、文鳥の復活
• 金魚の文化を廃れさせない町
• 金魚大国弥富市
• 艶やかな金魚が泳ぐ町
• 若者！！金魚見ませんか？育てませんか？
• 金魚がきれいな町
• 金魚とともに活性化する町
• 金魚日本一
• 金魚、トマトの赤色がとても似合う町
• 緑と金魚の町
• 金魚と暮らす
• 華麗な金魚のある町
• 金魚と野鳥と水があふれる弥富市
• 100年後も金魚の町弥富
• 金魚を愛してやまない街
• 金魚、文鳥、平和、ちょっと優しい弥富人
• 金魚を有効活用したPR
• 驚から金魚を守るまち弥富
• 金魚と田
• お米の美味しい町

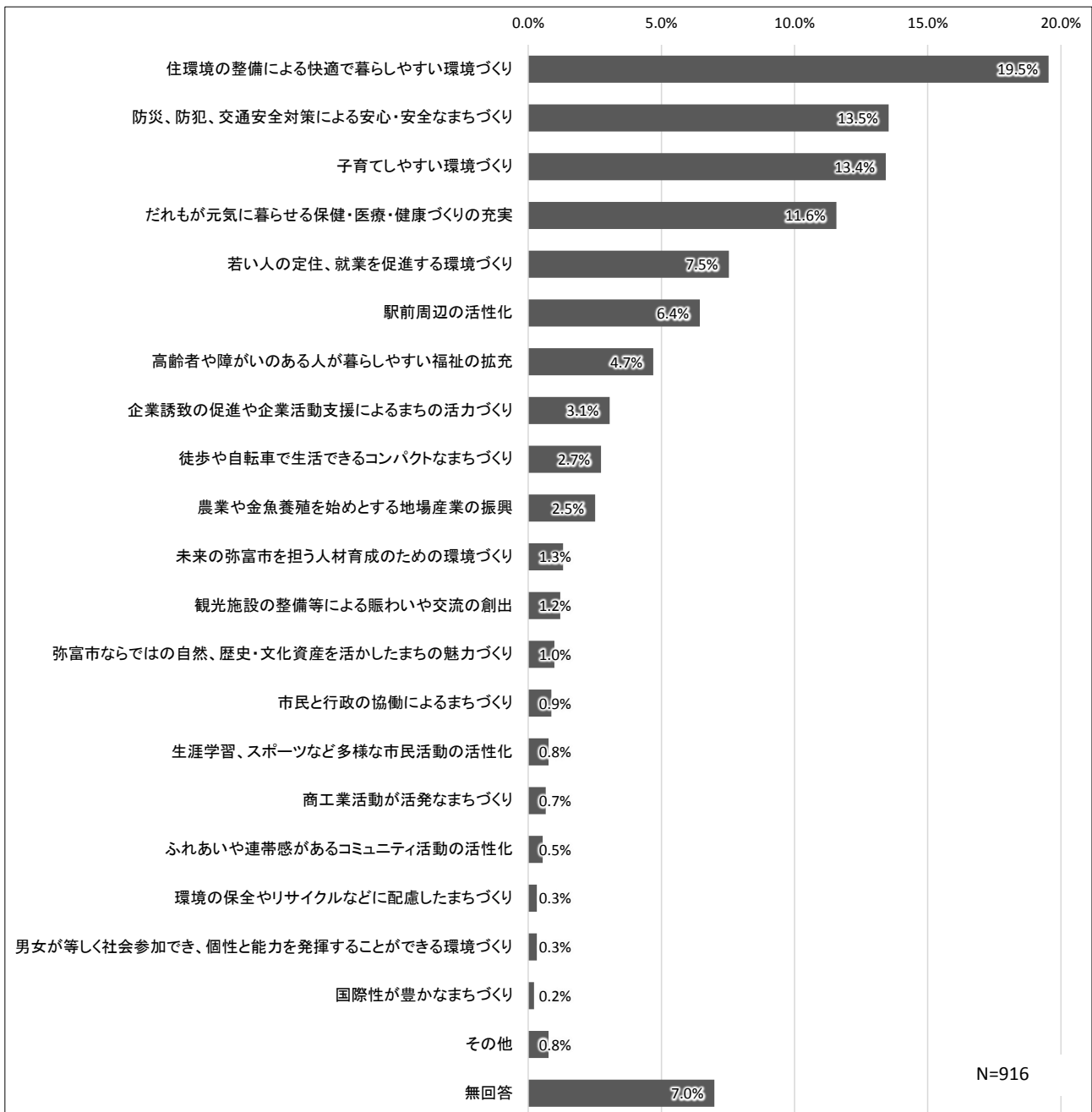
• もっと金魚の文化を世界に発展して広げてほしい
• 文鳥の町
• 文化の香り高い町
• 地産地消
11 その他
• 昔の様な弥富を取り戻したい
• 愛知の端っこ弥富っ子
• 海拔ゼロがなんだ！何があっても生きぬく街
• 誰でも意見の言える街
• 名古屋に近い田舎
• 一人ひとりのゆとりのある町
• 脱！田舎！
• 誇れる街
• 心豊かな人づくり
• 愛知の西玄関
• 自然環境(農村)と産業(港湾整備と工業団地)が共存する街
• 通いやすい町
• スマートな町
• 税収の安定した街
• 緑豊かな町ながらも名古屋駅等アクセスしやすい町
• 眠れない町弥富
• 産業・観光が共生する街
• Best City YATOMI！
• 様々な年代のニーズに合わせた街
• みんなの町弥富
• 思いはゆりかごから墓場までを目指す町
• ずっと心に残る町
• 太陽に人を照らす町
• 山と海のない町
• おおらかな弥富
• 趣味が出来る町
• 誰かの力になれば・・・弥富市
• 自由な町
• 健全に生活できる町
• ほっとする町
• 図書館の向上！
• 帰ってきたくなる町
• ユニークな町

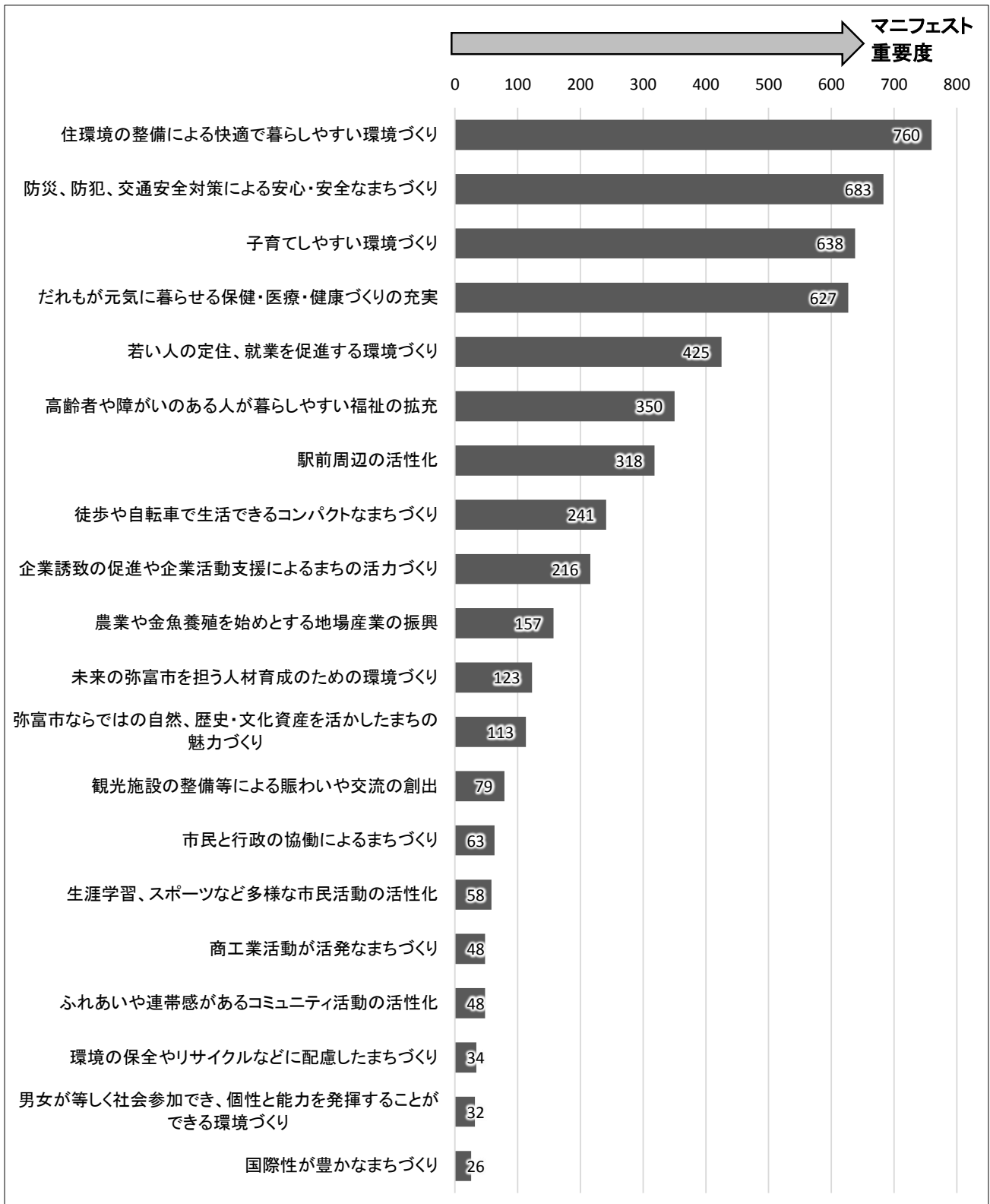
• 交通の要所を担う町
• あなたの声が届く町
• 道路整備を！
• 若返ったあの町
• 企業と自然が融合する町
• 個々が輝ける町
• お金が降り注ぐ町
• 協働によるみんなの町
• モラルある人の町
• きれいな町
• 公園みたいな町
• 生きがいのある町
• 市役所から駅までの直通道路を作りたい
• コンパクトシティーを目指す
• スポーツの町弥富
• ありふれた言葉ではないものにしてほしい
• 本音で語ろう弥富
• 古き良き昔の良いところが残る弥富
• 上品な街
• 幸福な街
• 若きも古いも未来に希望ある町
• 未来に希望ある町
• 大河と港・海で栄える町
• 事足りる町弥富
• 生きがいの持てる町
• 若者が夢を描きやすい町
• 虹色タウン
• 文武両道のまち
• 坂のない町
• ゼロメートル地帯の町
• 程良い田舎感を感じられる町
• 円熟な街
• 都市を遠めに程良い田舎
• 全てに満足できる街
• 明るい整備された街並み
• 農地を利用してもっと生活しやすくする
• 日本一住みたい町を目指して！
• 都会と田舎がミックスされたユニークな町

- | |
|-------------------|
| • 都会すぎず田舎すぎない町 |
| • 便利と自然を兼ね備えたお得な町 |
| • 田舎と町のハイブリッド |

問 19 もし、あなたが、弥富市の「市長」になったら、どのような「マニフェスト」を掲げたいと思いますか。 <3つまで選び該当する順位欄に番号を記入>

- 弥富市の「市長」になったら1番目に掲げたいマニフェストとしては、「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」が19.5%と最も高くなっています。その他では、「防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり」が13.5%、「子育てしやすい環境づくり」が13.4%、「だれもが元気に暮らせる保健・医療・健康づくりの充実」が11.6%と高くなっています。
- 1番目と併せて、2番目、3番目に掲げたいマニフェストとして選択した回答数を踏まえた「マニフェスト重要度*」で見ると、「住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくり」が760ポイントと最も高く、以下、「防災、防犯、交通安全対策による安心・安全なまちづくり」が683ポイント、「子育てしやすい環境づくり」が638ポイントと続いています。





※マニフェスト重要度=（1番目での回答者数）×3+（2番目での回答者数）×2+（3番目での回答者数）×1

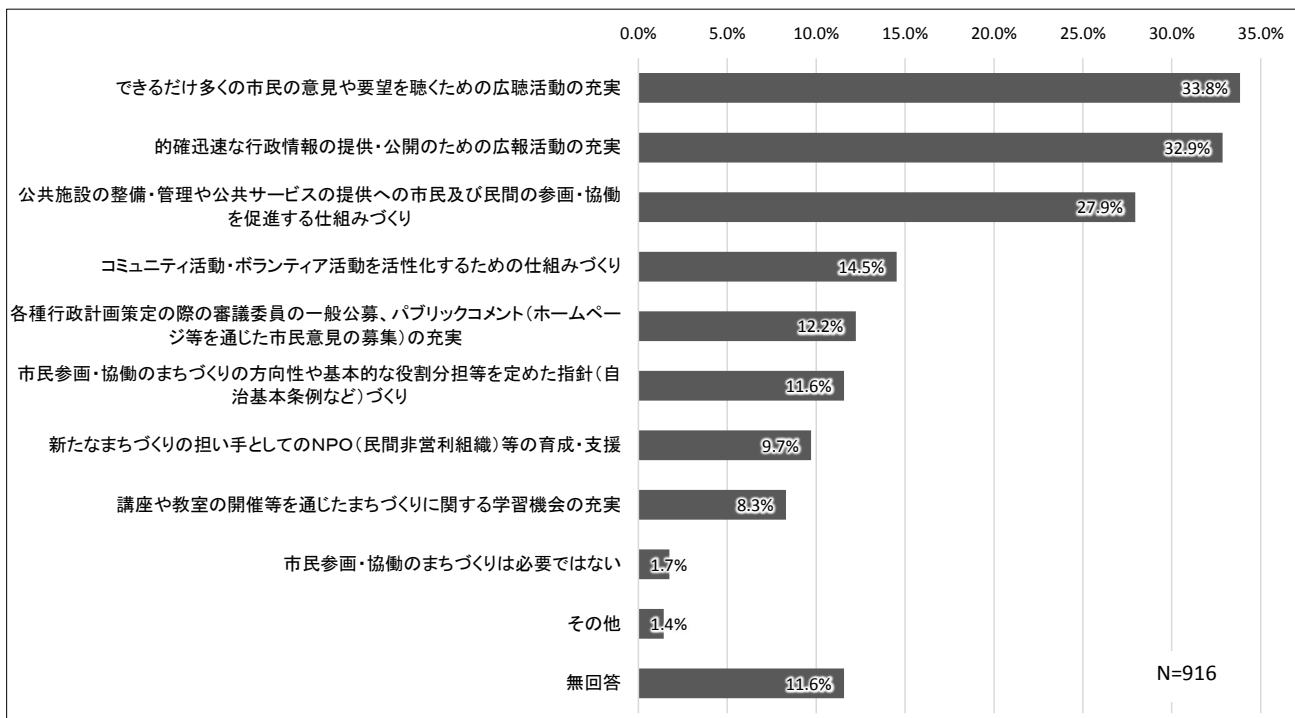
【その他の意見】

○市民の負担減少
• 水道料金、下水料金高すぎる
• 税金を安くする
• 市の活動は出来るだけ民間に負担をかけないでほしい
○環境整備
• 学区に関係なく平等に便利な町づくり
• 幹線道路改善から始める市への注目アップ
• 津波、水害対策を万全にする
• 車がなくても生活できる町に
• 防波堤を作り高台施設を建設し弥富市民を守る
○その他
• いい車を並べたり名だけの市長にはなりません

(2) 今後のまちづくりに求めること

問 20 あなたは、この「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは何だと思えますか。 <2つまで○印>

- 「市民参画・協働のまちづくり」を進めるために行政として必要なことは、「できるだけ多くの市民の意見や要望を聴くための広聴活動の充実」が33.8%と最も多く挙げられています。次いで、「的確迅速な行政情報の提供・公開のための広報活動の充実」が32.9%、「公共施設の整備・管理や公共サービスの提供への市民及び民間の参画・協働を促進する仕組みづくり」が27.9%となっています。

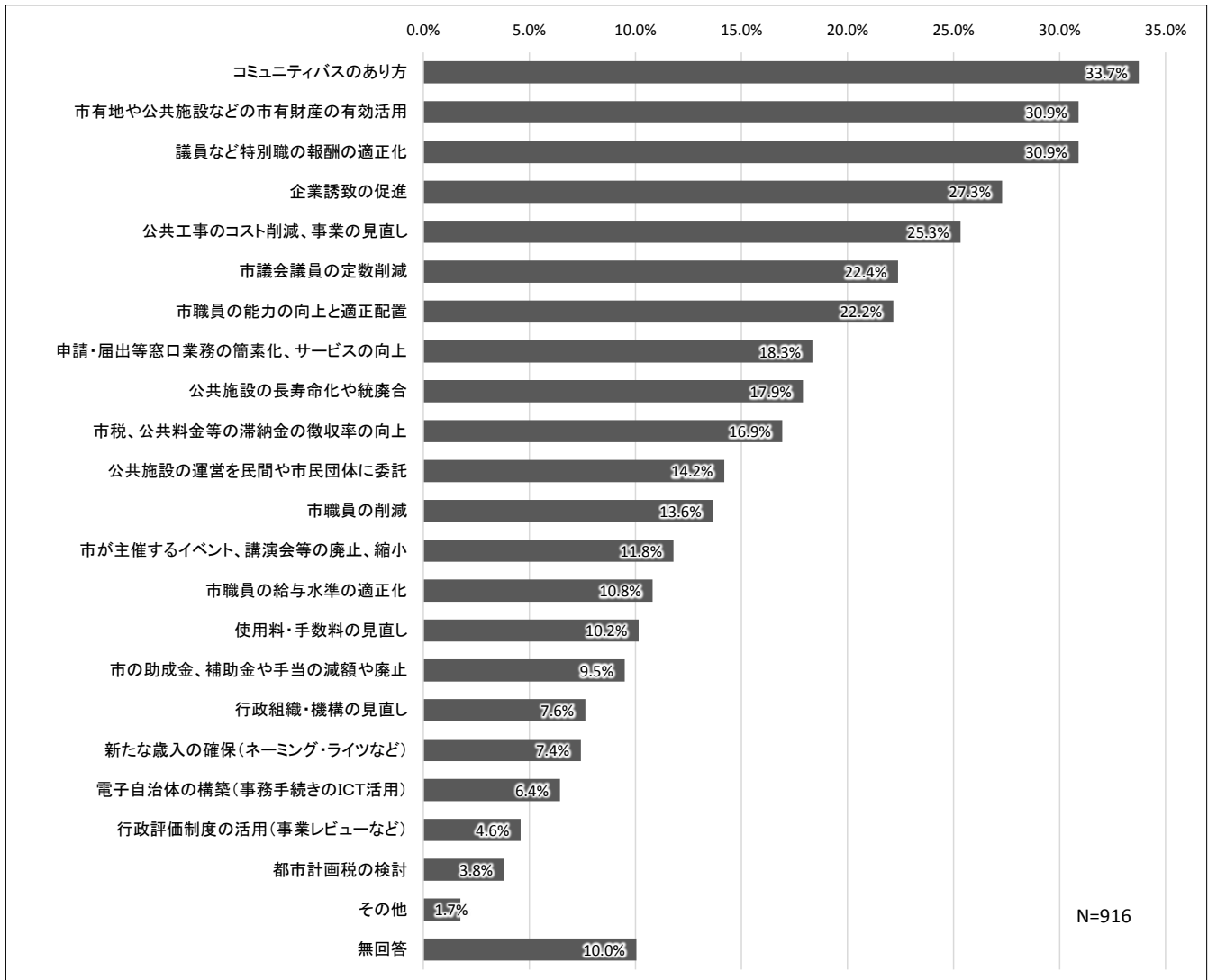


【その他の意見】

○市民の意見を聞き、反映する機会の創出
• 市民の意見を聞く
• 具体的な解決策を盛り込んだアンケートによる定期的な意見の吸い上げ
○行政の意識・行動改革
• 市長以下全職員が市政発展のために前に向かって積極的に業務を推進するやる気を出すこと
• 高齢化が進む中市役所で出来ることを増やし協力をお願いしたい
• 市が物事を進めようとする姿勢
○その他
• 税金は原則格差解消のために使うべき
• 既得権益の廃止
• 強制参加はやめてほしい
• 市民参画と言っても建前だけで実行できるか？
• 市役所職員が実行するのではなく専門とする人が中心となって進めていく
• 人間の原点に戻り全て見直す

問 21 弥富市においても行財政改革を推進しているところですが、今後特に進めなければならないことがあれば、次の中から選んでください。 <5つまで○印>

- 行財政改革の中で今後特に進めるべきことは、「コミュニティバスのあり方」が33.7%と最も高くなっています。次いで、「市有地や公共施設などの市有財産の有効活用」と「議員など特別職の報酬の適正化」がいずれも30.9%、「企業誘致の促進」が27.3%となっています。

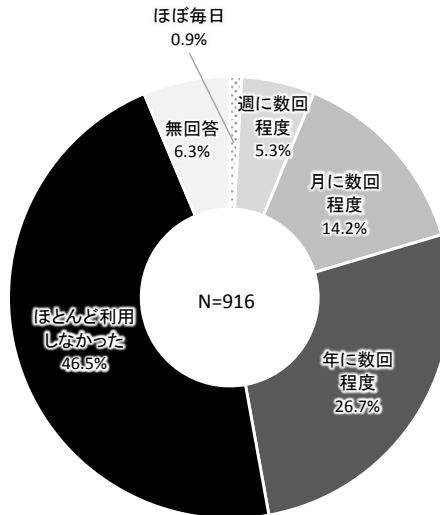


【その他の意見】

○財政の見直し
• 福寿会への助成金廃止
• 生活保護の見直し
• ふるさと納税への取り組み
• 子供の医療費無料廃止・・・有難みがなくなっている。ちょっとしたことでも病院に行ってる
• 健康診断の見直し。高齢者の健康を向上させ財政を若い人に手厚くする
• 市役所にお金をかけるよりも交通安全のために看板を設置したりガードレールをつけてほしい。子供たちの安全を守ってほしい
• 市民税が高い
○都市整備
• 河川堤防の強化
• 駅の一体化
• 小学校の統合
• バス通学の促進
○その他
• 全てにおいて縮小、廃止
• コミュニティ関連の現役世代への負担減
• 事のよし悪しを考え全て見直しすべき
• 名古屋市内への通勤の利便性を強調する
• ほとんど必要ないと思われる回覧板
• 都市革命
• 法人やNPO法人等仕分けし減らすべき

問 22 あなたは、過去1年間に図書館や総合社会教育センター、総合福祉センターなど、誰でも利用することができる弥富市の公共施設を利用しましたか。〈1つに○印〉

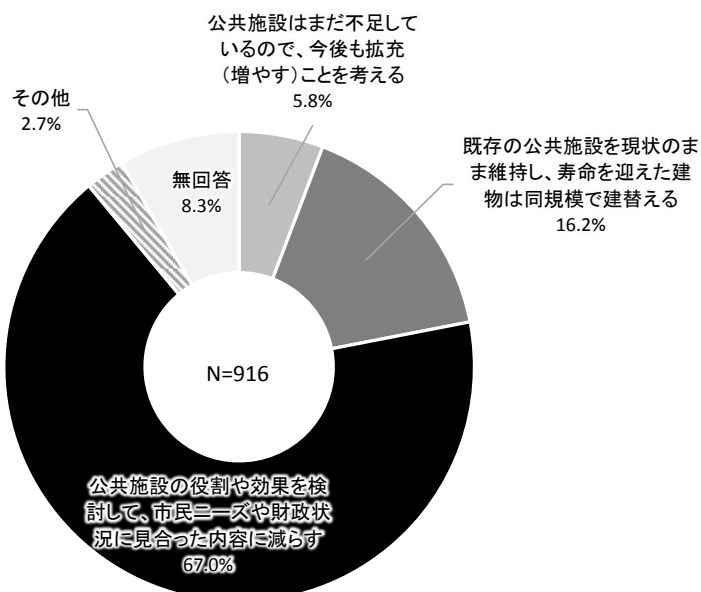
- 弥富市の公共施設の利用頻度は、「ほとんど利用しなかった」が46.5%と、回答者の半数近くを占めています。そのほかでは「ほぼ毎日」が0.9%、「週に数回程度」が5.3%、「月に数回程度」が14.2%となっています。



問 23 今後の公共施設の整備について、どのように進めていくべきだと思いますか。

〈1つに○印〉

- 今後の公共施設の整備の進め方は、「公共施設の役割や効果を検討して、市民ニーズや財政状況に見合った内容に減らす」が67.0%と最も高く、全体の7割程度を占めています。一方で、「公共施設はまだ不足しているので、今後も拡充（増やす）ことを考える」は5.8%に留まっています。



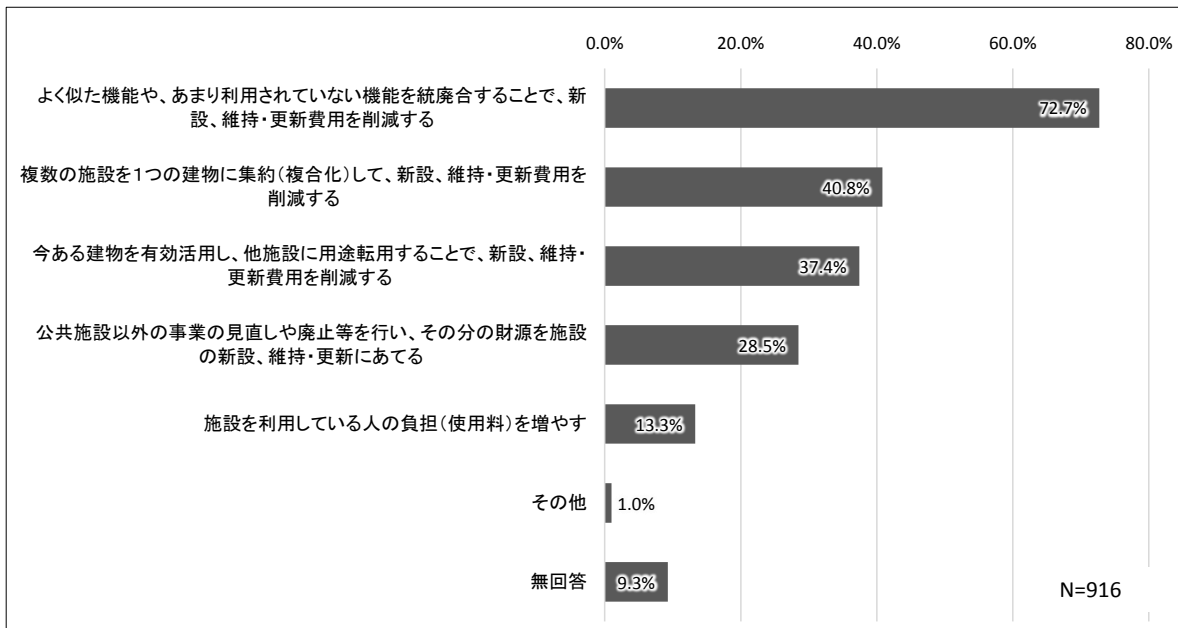
【その他の意見】

○統廃合する
• 統廃合を推進し住民の避難場所を考慮した複合施設としたい
• 統廃合と他用途への活用
• 学校の統合
• 使用度の低いものをなくし合併させる。空いた土地に公園等を作る
• いくつかを統合していく
○建替え・改修を行う
• いらぬなら壊す。いるなら直す
• 利用者が分散するように人口ではなく施設間隔を一定にして順次建て替えていく
• 避難所に出来るように今ある施設を改修・改善する
• 既存の公共施設を現状維持し寿命がきたら話し合い存続を決める
○市民や地域のニーズを踏まえて検討する
• 可能ならば市民ニーズや財政状況に見合った内容に減らすのがいいが結局できないと思う
• 利用者が分散するように人口ではなく施設間隔を一定にして順次建て替えていく
• 地区によってバラツキが多い。西部には児童館もない。平等な見直しを希望する
• 強制参加はやめてほしい
• 市民参画と言っても建前だけで実行できるか？
• 施設そのものを知らない人が多い。利用状況を確認すべき
• 市民ニーズ、財政状況、災害・防災を見据えた整備
○その他
• 何が必要か否か中途半端はだめ
• 一部事務組合へ移行する
• 市民ニーズ、財政状況、災害・防災を見据えた整備
• 利用したいと思えるところがない。交通手段もない
• 体育館関連の多目的施設が多く、文化会館等が不十分である。もっと文化に光をあてるべき
• 施設そのものを知らない人が多い。利用状況の確認すべき
• 新しく作るなら駅前に。中途半端にやるならやめた方がいい
• 半分に削減する

問 24 公共施設の新設や更新には、さらなるコスト縮減や財源確保に向けた新たな取り組みも必要になります。そのことについて、どのように進めていくべきだと思いますか。

<3つまで○印>

- 公共施設の新設や更新に係るコスト縮減や財源確保に向けた新たな取り組みは、「よく似た機能や、あまり利用されていない機能を統廃合することで、新設、維持・更新費用を削減する」が72.7%と最も高くなっています。



【その他の意見】

- 民間委託 (2)
- コスト削減は大切だが地域で必要なら維持費など見直すべき
- 公共施設の更新工事には地域の実情をよく理解した地元の企業に発注する
- 複数施設をまとめて大きな工事としない
- 企業による税収入の増加
- 無駄をなくすべき
- 利用が少ないのはやめること
- ワンストップで相談等を解決できる窓口があれば費用の削減等もできるのではないかと
- 税金滞納者をゼロに
- 全国的に公共施設等運営状況の確認が必要
- 一部事務組合へ移行する
- 現実を徹底的に調査し結果で決める

(3) 自由意見

今後厳しさを増すことが予想される社会経済情勢の中、あなたがこれからの弥富市のまちづくりを進めるために、どのようなことが必要だと思いますか。アイデア等がございましたらお聞かせください。

＜自由回答＞

1. 都市基盤分野	
性別・年齢	意見
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄・JR・名鉄の駅を一体化にして移動をスムーズにする。 コミュニティバスの経路図がわかりにくく、また、本数も少ない
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 北と南の人口の差を均等にならないか？ 前ヶ須に住宅が増えすぎて自治会の負担になる
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 運送会社に対して、開発する土地（村、市）に対して制限を付ける。例えば、一つの村に対して10坪しか土地を与えてはいけないという制約を考えるか、それが不可能なら税金（土地分）を多く支払ってもらおうという形を考えてもらいたい
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 農地転換等を検討し（調整区域）の見直しで住民（定住者）の増加を図り活力のある町づくりが必要ではないか。このままでは高齢化が進み住民の減少が激化するのでは
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 経験上、駅に活性化がなくなると町自体が元気でなくなるので、駅周辺の整備を進めてほしい。特にJR弥富駅前に元気がなく、防犯灯も切れた状態で放置されており、町の活気がなくなるように思う
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの見直し
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 弥富駅周辺の改修。名鉄、JR、近鉄の統合駅。場所を変えて統合ビルを建設し、その中へ3鉄道を2Fへ。タクシー、バスターミナル、自転車をまとめ、上階はマンション及び公共施設（図書館等と住民の避難場所を兼ねる） 南北の道路整備（東海北陸高速道路を湾岸弥富へ接続し、名四、国一道を結合等
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 栄南地区、交通の便が悪すぎ。買い物するところもない。不便。弥富市は栄南地区を税金の収入元としか考えていない。もっと考えてほしい
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 住環境の整備による快適で暮らしやすい環境づくりを行い、若い人の定住しやすい町
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋に近く、桑名も近い。いい場所なので上手に開発して魅力的な弥富になったらいいと思う 飛行機が近くを飛んでいるのにセントレアに行くのは遠い。
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 老人ホーム輪中の郷の横を南北に通っている片道二車線の道路を国道一号線、国道23号線とつないで、鍋田川の跡に企業を誘致すればいいのでは？

	<p>県道 155 号線が高架になり（近鉄の上）すごく便利になったので、国道一号線も高架にして、輪中の郷の横を走る道路まで延長すればもっと便利になると思う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早く新庁舎を建ててほしい。大きな災害時に市役所が一番に機能することが現状では難しいと思う
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい住宅が増え、若い世代もそれなりに増えているのに駅前がさみしすぎる。他の市町に流れていってしまっている。もっとわくわくする町づくりを期待する
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスについて。1日2本のバスではいくらなんでもひどすぎる。電話予約などで各家をまわって行きたい施設まで連れて行ってくれるサービスにできないか。TV で見たことがあり、その方法で利用者を増やしているとのこと。バスルートはその日によって変わり、コールセンターには道を良く知る地元のおばちゃんが常時数人でルート作成など勤務、就労推進にもなるのでは。バスも現在の大型に加え少し小さめのバンとか普通乗用車も増やし、少人数のルートにはそちらを使用するのはどうか
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅まで遠いのがすごく不便。バスも本数が少なく、他の交通方法を考えてほしい
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ あおなみ線を弥富までもってくる ・ 市バスを競馬場まで誘致 ・ きんちゃんバスの本数、深夜の運行 ・ きんちゃんバスの弥富駅から鍋田のシャトルバスの増加
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富地区の施設ばかりきれいになって、十四山地区の施設は少し手を加える程度にしかすぎない。不平等すぎる
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐古木駅もかなりの利用者がいるので急行が停車すると便利になる。 ・ 一号線につながる佐古木駅の道の渋滞がなくなる様工夫してほしい
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金ちゃんバスはバス停が少ないのでは？そしてわかりにくい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の交通機関
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設の統廃合
男性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐古木駅に急行を停車するべき
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベットタウンになっており栄えている方だと思うので、まわりの施設を整えて、お金を落としてもらえようにしたらいいのではないかな？ ・ イベントとかあっても交通の便が悪い
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR、名鉄、近鉄の総合駅化又は JR、名鉄と近鉄への利便性をはかり、屋根のある専用通路をつくる。連絡通路をつくってほしい
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新しい道路ができ、整備されてきているが中途半端感がいなめない。歩道が幅広くとられていて樹木が植えられているが、夏になると雑草が伸びて大変見苦しいと思う。伐採や除草にて財源がかかるので、木々は無しにした方がよいと思う
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅近くの道路がせますぎ

男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 福祉バスなどの交通網の整備、特に朝、夜の時間帯の本数を増やす
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスについて、バスのダイヤを通勤通学に対応してもらえないか？時々運行しているバスを見て、あまり人が乗っていない福祉バスとはわかっているが、税金がもったいないような気持ちになる。バス停が少ないと思う。前にあったバス停がなくなっている。利用者がいないからだと思うが、あれば今後利用したい
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> 最寄りの駅まで20分かかる 最終バスが早い
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通機関の整備（名古屋市へのアクセス）
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 公民館、図書館、歴史資料館、統合できそうなのは統合
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> もう少し市街化調整区域を減らし、新しく市外、県外からの人たちが住める住環境の整備をしてほしい。新しい人たち、若い人たちの考え方や発想を打ち消すような昔の考えを緩和するべき。昔からの地元の人たちの力が強すぎる傾向にある
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 生活しにくい場所でとても不便に思う。もっと公共交通機関についても改善してほしい
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 十四山地区に家を建てる
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 駅前に飲食店を増やす
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの蟹江→飛島→弥富で連携。病院＝商業施設＝駅の今のループを拡大して本数もあるともっと利用できる。今はやっぱり使いづらい
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> きんちゃんバスを見るたび無駄だなと思っている。乗っている人がほとんどいない。バスは廃止して予約制のタクシーに変換してもいいと思う。（ワンボックスカー、デイサービスの送迎でよく見る車）
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 若い人、家族が集まりやすい町づくりを要望する。従来からいる地主農家のみを優遇するのは間違っている。新しい仕組みを弥富市にも取り入れるべき
50代	<ul style="list-style-type: none"> 独り暮らしの高齢者対応。生活の足として金ちゃんバスの対応（病院と公共施設、スーパーなど費用の問題もあると思うが、本数が増えるとありがたい。最寄りの駅直行便もあったらなおよい）
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富市になったとはいえ、弥富と十四山では大きな大きな壁がある。せっかく合併したのだから、もっとお互いが歩み寄ったらどうだろうか。学校なども教育の差があるように感じる。子供でさえ気づくくらいなので、もっと何とかならないか
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富駅を中心に市街化区域を増やすと同時に道路計画を見直すこと。 県道沿い、国道沿いの農地は道路中心線より約50メートルは農雲を除外すること 弥富インター周辺10km以内は市街化区域として利用すべきである
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 南部地域の活性化、人口減少をどう改善するか住みよい町づくりをもっと

	考えてもらいたい
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> どの施設を利用するにも交通が不便。きんちゃんバスにしても利用料金が 高いし本数が少ない。これだけの料金を使用するなら自分の車で行きたい ところに行ける。弥富は何の魅力もないところだと思う
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 駅周辺のごちゃごちゃした細い道をなくして JR、名鉄、近鉄の総合駅にす るといいと思う
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 複数の幹線道路がお互いつながる道路が作られているが、混雑する原因を 排除しない状況が続いて市内在住者宅の前を抜け道として通り抜ける交通 量が増えている。例えば東名阪自動車道から国道1号線に出られる弥富高 架橋で頻繁に混雑が発生する。この混雑の影響で隣接する高架橋を使い「弥 富高架橋南」以外の信号から国道1号線に出ようとする車両が増えている。 まず交通の便を改善することを優先し、幹線道路を通る運転手が休憩のし やすい施設を作りそこに話題性を呼ぶコンテンツを落とし込めれば弥富市 への注目は上がるのではと考える。まずアクセスしやすくなれば誰も「ま た行こう」とは考えない
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 金魚などの有名なものがあっても結局交通の便が悪くて来る気にならない。 交通網の整備も必要。競馬場も交通のアクセスが悪い
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富駅近辺の日の出地区は、道路も開けて、住みやすくなっている一方で、 歩道の確保がなく駅に行く自転車の学生の横をすごいスピードで通る車が いるのをよく目にする。弥富駅までの南北に通っている道。佐屋高生が通 っているファミリーマート（155号）の南北 同じ市の中で便利な地区、全く整備されていない不便な場所があるよう に思える。偏りがなく市全体で便利さがアップすればもっと弥富に住みた いと思ってもらえる町になると思う
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富市役所はいつ建て替えられるのだろうか。諸般の事情で遅れているの はわかるが、早く新庁舎を建造してもらいたい。血税を使っているので、公正な処理をお願いしたい
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 道路整備、東海通、子宝⇄鍋平間の歩道整備。1号線片側2車線化。尾張 大橋含む コミュニティバス。朝の早いうちの駅前行バスの運行、または遅い時間の 駅前発便がほしい。駅前ロータリーは家族送迎の自家用車が多く、通行に 支障がある
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 普段の生活において、飛島バスや飛島プール、図書館、蟹江図書館等近隣 自治体のサービスを利用することが多い。市には魅力的なサービスが少な い
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄弥富駅舎が耐用年数を迎えたところに、もう一度、JR、名鉄、近鉄の総 合駅化を計画する
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスがもう少し帰りのバス停を3時間より短縮できればあり がたい

女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 幹線道路外の道路の整備及び歩道の整備。細道や裏道が多すぎる。
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が増え今後運転免許を返納される方が増加したときの為に買物、通院難民の支援
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 小さな町のいたる所に道路が張り巡らされ、あらゆる所を自動車が走っている。一見便利そうだがこれは歩行者や自転車にとってはこの上なく悪い道路環境である。ぜひ歩行者や自転車を優先した道路へと整備を願いたい。そうでなければ個人商店などが再び活気を取り戻すことはないと思う
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 通りから一步入ると道路が汚い。きれいな町筋を手直ししてほしい 溝にはふたをしてほしい
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 国道1号線沿いのエリアの開発が進んでいるようで結構なことだと思う。しかし南部エリアの様な田んぼばかりの場所は買物する場所がなく大変不便。TPPが今後どうなるか不明だが、海外でも通用する農業への振興が難しいなら国道23号線沿いも開発すべきと思う
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富駅周辺は便利だが、十四山の東部の方はバスもあまりなくタクシー利用すると高い。もう少しバスとかお店などがあると高齢者はよいのではないかと思う
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富市のバスをもっと活用したいので路線を増やして運行数も増やしてほしい（旧名鉄弥富口のほう） 駅前の駐車場を増やしてほしい 道路をもっと広く運転しやすくしてほしい
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの利用状況はどうか。いつ見ても運転手だけ
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 佐古木にも無料の自転車置き場を作ってほしい
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富駅北側の整備（道路、JR、名鉄駅）近鉄駅との統合乗り入れ。 JR線北側道路（JR踏切拡張）整備
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> JR、近鉄、名鉄の踏切周辺の通行簡素化（地下道の作成）
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 光回線のきていない地区に設置をすること
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 南部をもっと発展できるようにしてほしい コミュニティバスを日曜日でも走らせるように！ 特に国道23号線より南を発展させてほしい 栄南学区のことをもっと考えてほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスを見かけるが利用者が少ない。バスの代わりに予約型で乗り合い方式の公共の乗り物があればいいと思う。買い物や通院、外出で出かけるとき受付センターに予約すると自宅まで迎えに行き、希望する目的地まで送る。乗り合いなので目的地に向かう途中、別の利用者のお宅や目的地を順番に回りながら運行する。利用には登録料（低い料金）など。バスからワンボックスカーに切り替え
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 私は北部地域在住だが、とても便利で住みやすいと思っていたが、南部の先に住む知人から便利なのは北だけと言われて、南北の差に気付いた。全市内住みよい町になるよう広く市民から意見を取り入れてほしい

女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 近鉄弥富駅広場、北側、名鉄、JR との連絡道路がせまい。南側同様広いロータリーの整備をしてほしい。そこに市民への掲示板などで通勤、通学の人々が気軽に立ち寄るスポットなどを作りいろいろな意見を求める
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 南部地域への公共交通機関の充実
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富市内でも発展している所としていない所があると思う。なるべく全体的に発展させるために交通の便を良くしたら若者の定住が期待できるかも
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 一番に駅前周辺の活性化を！！
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 通勤通学に不便なのでバスの本数を増やしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 車なしでも日常生活が困らないようにしてほしい
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 市の玄関口弥富駅にふさわしい賑わいと活力ある町づくりを目指してほしい 高齢者が増えているので若者が住みたくなる、定住したくなるような町づくりをすべき
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 園児、児童、学生が住みやすい町にしてその家族を多く取り入れて若い世代を増やし高齢者を支えられるようにする
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が増加するので交通の便をよくしてほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 北部、南部の差がないようにもっと開拓してほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの今の経路は駅まで時間がかかりすぎる。改善してほしい。トマトバスも活用できるように
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 湾岸エリアをもっと活用すべき
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> とにかく高齢化が急速に進んでいく中、若者がこの地に留まってくれるように、また、若者が集まる町づくりの考え方が重要になる
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 住宅を増やし若い人の移住を促進する 銀行の支店を増やしてほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 今後、高齢者になり車の運転が出来なくなると移動手段に困るため、コミュニティバスの運行方法を検討してほしい バス停が遠いため、不便である。若い人に頼まなければならないため。家の前で手を挙げれば乗車できたりするとよい
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> あおなみ線をナガシマスパーランドまで延長して近鉄につなげてその間に鍋田あたりに駅を作ってほしいので、そういった働きかけをしてほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 港湾地域をもっと活用すべき。港湾から弥富の電車が通るといいと思うナガシマへ行く人の通過点というだけではだめだと思う
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 駅前の開発を行い人が集まるような駅にするべき 駅前から市役所、海南病院までのメイン道路を作るべき 弥富駅周辺を整備し企業、チェーン店を誘致する。弥富駅南側は商業施設、北側はマンションなど住宅地にして地価を上げる
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢湾に面した地域に商業施設を建てることで市外からの人の流れをつかむこと。渋滞対策なども想定して取り組むべき
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 旧弥富と旧十四山地区を比較すると差別があると思う。光通信網など遅延

	<p>している。まるで考えられてない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 車がないと不便。交通の便を良くすべき
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾に関連した企業の誘致及び従事者の永住
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富駅を総合駅として利便性を良くする
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの活用法をよく考えるべき。必要のある人の、費用のある時間帯に多く走らせないと意味がない
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄南学区はとても買い物が不便。車に乗れなくなったら不便なので近くにスーパーや薬局がほしい
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南北に通じる道路がないので発展の妨げになっていると思う。155号線の早期開通を望む
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄南学区に電車を！
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口を増やすために市街化区域を増やす
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾周辺に企業を誘致
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前の整備。美化と利用しやすさを重点に ・ 尾張大橋出口の渋滞解消を図り国道1号線を利用しやすくする
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ インフラ整備、公共交通の利便性を上げる必要がある
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の足としてコミュニティバスは必要ですが、タクシーを利用して定期券のキロ数指定で発行するというのはいかがでしょうか
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニティバスの経路を考え直してほしい。病院、イオンに直接行く経路がほしい
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅周辺を整備し活性化させて弥富駅で下車してみたくなる町を作る
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路の整備をしてほしい ・ 光回線を通してほしい
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家活用に対する補助制度と支援実施、登記調査の補助
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 土地改良区などとの連携強化
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1号線、佐古木駅の立体交差化
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発して住宅を増やしても人口が減少しているため無意味ではないか
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富駅をJR、近鉄、名鉄の総合駅にしてほしい

2. 生活環境分野	
性別・年齢	意見
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 大きなメイン通りに信号が少なく、車両等の接触事故が多い マンション、一戸建て分譲地に公園も設置してもらう
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 密集しすぎて子供の遊ぶ場所が道路公園になっている 道路で子供がサッカーをやっていると危ない 車をぶつけられたことがある 安全な場所で遊んでほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> インフラ整備が非常に遅れている。下水道、都市ガス、未だに田舎町のまま。これでは名古屋から近いのに住みたい町には程遠いのでは
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 外国人労働者の厳しい取り締まり、厳罰化「使用する土地の面積、不審火、行動に対して、立ち退きを視野に入れる。」 弥富が近所の町というよりは運送屋の倉庫の町という形へ変わってきている。少しでも町を残そう
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 防災意識を高めるため、派出所を増やしてほしい 防災灯の球切れ等をなくし、夜道を明るくしてほしい。(コンビニ、飲食店のネオンにたよらない照明をつけてほしい) 歩道の整備(高齢者弱者が安心して歩けるようにしてほしい) 車、歩道を分け、ガードレールの設置と自転車道と歩道の分離を進めてほしい。特に五明町以北の歩道がひどい 防犯のため JR、名鉄の各沿線の照明の充実と雑草のこまめな清掃をしてほしい 下水道の不備により害虫(ユスリ蚊、花アブ等)の発生が多いため、日常生活に支障があるので、下水道の整備及び害虫駆除をしてほしい イオンタウンの外周部の歩道を充実(防犯灯の数を増やして)させて、夜、ウォーキング等安心してできるようにお願いしたい 1号線北側の人口密度の低い場所が特に夜道が暗く女性の一人歩きなどとても危険に思うので、改善してほしい 愛知県の西の玄関として、住民の交通マナーの向上に取り組んでほしい。他県からの来訪者の弥富市に対するイメージアップにもつながると思う
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> まず1番目につく弥富駅周辺を変えるべき。暗くしなびている。公共の建物は薄暗く、もっと明るくクリーンにしてほしい 虫が多すぎて、住み始めて一か月で嫌になったので、もっと対策をしてほしい(ドラッグストアでドアに大量にはりつく虫に効く防虫剤を聞いたらわからないと言われた) 小さなことだがゴミ袋が使いにくすぎる。すべてをたたんだ状態で袋に入れるなんて信じられない。1枚1枚出せずいちいち広げないといけない。いろいろなところに住んだがこんなのは初めて。改善してほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 私が弥富市に嫁いで40年余り。回りの景色は全く変わっていない。それが

	いいのか悪いのか？
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄南地域に住んでいるが、子供には将来住んでもらいたいとは思えない。物流会社、運送会社はたくさん増えて、トラックもたくさん通る。弥富市には税金が入っていいかもしれないが、危険が増えた割にいいことがない ・ 小学校の裏には大きな会社、砂が教室に入り、窓を閉めると暑いから、エアコン希望。祖父母が話しても意見が通らない。保護者から言われてないからと。小さい地域こそ弥富市は人の意見を聞いた方がいい。将来人口は減ってしまいます
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水路周辺の整備（道が細めだったり、ガタガタ道だったりするため、また、子供が落ちないようにするため） ・ 歩道の整備（歩道がなく、徒歩や自転車の通行が危険なため） ・ 高い建物を建てる。（地震などの災害時に水害が起きた時に避難できる場所が必要） ・ 住宅が増えて人口も増えているので周辺道路の整備や防災対策をしっかりしたほうがいい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜、星が見えることは消えてほしくない。名古屋は星が見えなかった。夜、星が見えることは大切だと思う。
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ ごみゼロや大掃除、各地域での組ごとの草取り、公園掃除等、近所のコミュニティをはかるため必要と思っていたが、現在、高齢化、若い人も仕事、子供の用事等で休日でもみんな多忙なため、シルバーに依頼するなどして負担を減らしてほしい（参加しない人も多いので）
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人が煙草を捨てるな
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒアリはどうなっている？
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平島辺りの道路はきれいになったが、花壇的に職場が植えてあるがいつも草ばかりで全く整備されておらず、逆に見苦しい。もう少し整備し、常にきれいな町づくりをしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供から高齢者までが元気で楽しく過ごせる環境が必要と思う。最近環境問題がテレビなどでクローズアップされているのが気になる
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街灯を増やしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちが安全、安心して遊べる町づくり。例えば通学路などの見直し又は公園などの整備
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道代の値下げ ・ 交番、警察署の設置
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害対策
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10年先から30年先、みんなが心地よい弥富市になればと思う
男性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ拾いをもっと行い、ごみを無くす
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 街灯を増やしてほしい。裏道が暗い
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風満潮時の防波堤の充実を ・ 水道料、下水料高すぎる

女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ やってくる災害に対して啓発活動に力を入れてほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名古屋上下水道みたいに安くしてほしい。下水道料金もとられたら生活費がかさみ破産してしまう。なんとかしてほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の運転免許返却をうながす為のメリットを作り交通事故を減らす
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前交番や各駐在所の署員を増やして市内のパトロール回数を増やす様、蟹江警察署と協力しながら安全な安心できる弥富市にしてほしい
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地震や津波が不安なので避難所がほしい ・ 自転車で駅まで行ったとき、帰りに電気がないから暗くて怖い
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設問にあったように公共施設が改修など必要な時期になっているものが多いと思うが、大震災などの防災対策を含め優先順位を決めて進めていってほしいと思う。又、大雨などの自然災害の被害が各地で発生している状況を分析して少しでも被災しない為の対策や広報（情報伝達の仕方）などを研究していってほしい
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災施設の整備
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世帯が少人数なのでプラスチックゴミ（青）袋も小さいものがあると助かる（夏場は臭いも虫も大変）
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道、つなげている所とそうでないところがある。これは許されない
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の避難場所を増設してほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災用に高い建物を建立（津波対策） ・ 雑草除去、花の植え付け、ごみの回収、環境美化
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内各地で下水道事業が行われているが、自宅内工事が高額なうえ、一人住まい高齢者などの住宅では負担が重すぎ、補助金の助成を ・ 市内各地の用水が非常に汚れている。下水道完備まで用水に田植え時と同じように水を流してほしい
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近い将来必ず地震が発生し、弥富市は津波の被害を受ける。財源がない弥富市は十四山地区を切り捨てた町づくりをしていくべきだと思う。今後の公共施設の在り方は地震、津波を前提に維持すべきか考えてほしい
50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災に関して→定期的に関心を持たせる情報の発信&現状
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 静かな生活を送りたい。近所の企業は騒音がひどく、ほこりがひどい。そういう企業が野放しになっている。管理はどうなっているのか？我慢するしかないのか？役所に言っても何の効果もない。30年前の環境に戻してほしい。無理ならばこれからのありかたを考えてほしい。夜の業務もやめてほしい。1日中うるさい。環境が非常に悪い。テレビの音も聞こえない。外での会話もままならない ・ 道路も占領されている。パンクもよくする。道路での作業もやめてほしい。住んでいる人の立場も考えてほしい
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道の整備を早くしてほしい ・ 都市ガスの整備を早くしてほしい ・ 通学路の信号整備など交通量に対して信号機が少なく危険だと思う。特に

	海南病院付近
男性・60代	・ 空き家、一人暮らしが増加するのでその対策
男性・20代	・ 住みやすい町づくりをすることが大切ではないか
男性・30代	・ 消防団の廃止によるコスト削減
女性・40代	・ 一番震災が心配。いつくるかわからない地震に津波。土地の低い弥富市は津波の影響が怖いので、新しく人口を増やしていくのは難しいと思う。安心して住める場所が大切だと思う
男性・40代	・ 市の職員も道の危ない所など車でなく歩いて1年に1回でいいから回ってほしいと思う
女性・30代	・ 弥富に来て9年目だが、住みやすいと思う
女性・30代	・ 駅周辺にのみ施設などがかたまっているため、災害などが起こると全て機能できなくなると思う ・ 大型トレーラー、トラックが生活道路に平気で進入している。子供たちの通学路が非常に危険
女性・30代	・ 住環境の整備。下水道、都市ガス（プロパンは高い）の整備
男性・50代	・ 防災→津波対策（避難場所が少ない）
男性・50代	・ 空き家が増えてきている。再利用のバックアップをしてほしい。何度も空き巣に入られて困っている
男性・40代	・ 消防団の団員確保が必要
女性・20代	・ 防犯を強化してほしい。駅から自転車で帰宅する際、不審者に遭遇したことがある。街灯を増やして夜でも安全に帰宅できるようにしてほしい
男性・30代	・ 港湾エリアに釣公園（有料）をつくる
男性・20代	・ 東海地方に大きな地震が来ると言われている中で、もっと住民も含めて、防災、減災の考えがまだまだ低いので、液状化、津波も対策をどのように立てられているのか知りたい
男性・50代	・ 治安を最重要に進めたい
女性・30代	・ 子供が遊べる室内型公園や公園を増やしてほしい
女性・30代	・ 軽傷での緊急要請（軽傷の場合は有料にしてもよいと思う）
女性・20代	・ 近鉄弥富駅前で選挙活動（あいさつ？）している人がうるさい。心のこもっていないあいさつは聞いていて不愉快
男性・70歳以上	・ 飛行機の騒音対策。騒音規定値を超えている場合があり改善を望む ・ 津波が木曾川を遡上する防止対策。遡上防止ゲートを補強、増設して万全を期す ・ カラス対策。「ふん」による汚れ、停電などの事故を未然に防止する
男性・40代	・ 地震が心配。佐古木のほうを流れる川は愛西市の方は整備されているが、弥富はまだ土のまま津波とか来たらどうなるか心配
男性・60代	・ 安全、安心の町づくり（避難場所の設置）※高台
女性・30代	・ 住民の安全のためにも港湾道路と生活道路はきちんと分け、子供や高齢者

	が事故に巻き込まれることのないようにしてほしい
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の整備に伴い、市民が津波被害から守ることのできる高台を建築すべき。津波の心配を減らすことで、市民の転出を減らし転入を増やすこともできると思う
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 野焼きを禁止してほしい。洗濯物に臭いがつくし窓も開けられない 子育て支援をしっかりと提供しているのに近くの公園の遊具は少なくボロボロ。整備されてないのでとても遊ばせられない 高い建物が少ない地域なので避難場所を作してほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 下水道の整備が遅いので負担が多くて困る 高齢者が歩いて行ける避難所を企業と協力してたくさん作る
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 地盤が低い弥富なので安全を確保できる施策を実施すべき
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 防犯、防災、交通安全、違法路駐取締役強化をすべき
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 防災マップをもっと分かりやすくしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 路上のたばこの吸い殻が多い。喫煙問題にも取り組んでほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 災害時の物品や食料の確保等市民等全体へ行きわたるよう工夫が必要 災害時に市民のデータがやり取りしやすいようデータの保管場所や保管方法にも工夫が必要
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害に強い町
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 防災無線が聞き取りにくいので他の方法を考えて市民の安全を守ってほしい
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 公園が少ないので増やしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 今弥生学区に居住しているが津波が来たとき学校が避難場所になっているが大丈夫なのか心配
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 市庁舎の見直し。地震に強い建物にした方がよい
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 最も大切なことは大地震発生の際の避難施設の確保。大藤、栄南学区にもそのような施設が必要
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 災害に強い町づくりと環境にやさしい町づくりが必要
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 家庭から出る資源ごみは市が全部回収し財源にする
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 道路の幅を広くして歩道も確保して子供やお年寄りを安全に歩けるようにする
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 都市ガスをひけるようにしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 防災無線が全然機能してない。何を言っているのかわからない
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 悪臭が漂う場所がある。対策をしてほしい
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> 鮫ヶ地、馬ヶ地における善太川護岸整備と架橋

3. 保健・医療・福祉分野	
性別・年齢	意見
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 今までも延長保育はお金をとっていないのか？保育料も安いと思うが、延長保育する人はお金をもらうという風にした方がいいと思う。中には事業主に言って延長保育をできるようにお願いして申請している人もいた
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 児童館と公園を桜学区に作ってほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 超高齢化時代を乗り切るための対策 老人会を廃止し、老人健康会を創設
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 元気な高齢者は若い人のサポートとして自分のできる範囲で働くことが自分も健康になり社会のためになると思う 健康保険を一年間利用しなかった人にはお祝い金を少しだし、無駄な治療をなくしたほうがいい 行政だけに頼るのではなく、自分のできるボランティアから始め近所の方と楽しい交流が災害時助け合いになると思う 福祉バスは弥富の名所をたずねて利用したい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 病院がきれいになったのは良かった
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 海南病院に弥富市がたくさんお金を使いすぎ
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者や障害者の生活しやすい町を目指し、住みたい町ナンバーワンを目指す
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 老人が健康で元気にいられるようなイベント、健康維持できるようなものがほしい。健康診断のフォローなど
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ファミサポは値段が高めで利用したくはない
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 老人になっても安心安全に暮らせる町
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちへは生きるってすばらしい、楽しいをたくさん感じてもらいたい。苦しい時間だけで止まってほしくない
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 地域でボランティアについて考え、行っていく。子育て、高齢者の見守りを積極的に行ってもらえるよう呼びかけを行っていく。紙面では見えない人も多いので集まる機会がある時に声掛けし、ボランティアを募っていくなど
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援で医療費無料を15歳ではなく高校卒業の18歳まで伸ばしてほしい
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援について、子供たちの医療費無料はおかしいと思う。無料ではなく100円から200円を支払うようにすればいいと思う。母親の話を聞いていると、タダなので病院に行くと言っている。重い病気で入院している子供や慢性的な病気の子供たちは別として考えればいいのでは 弥富の保育所は資格を持っていない人が働いていると聞いた。保母さんが不足していると思うが、これは子供たちにはよくないと思う。しっかり勉強した方が子供たちの保育をしてほしいと思う。母親が働いて保育所にあ

	<p>ずける子が多いと思う。なおさらのこと、そこら辺のおばさんでは安心して子供を預けることはできない</p>
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園は土曜日も一日預かってほしい
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人が生活しやすい様にする。健康で長生きできる様人々が心掛ける。あまり無駄な治療を高齢者は受けない
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年を取ってから車に乗らなくてよい工夫
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園にお年寄りが集まる場所を併設
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育所のバスを復活させる
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人が町を育てると思う。子供、若者の教育、福祉を大切にしてほしい。これからを担っていく子供を大切にしてほしい。やがてはその子たちが弥富市を担ってくれると思う
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校まで医療費が無料は良いが利用者にモラルがない。大したケガでもないのに病院へ来る。老人と同じ1割負担にしてはどうか
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、高齢者が一時に増加し、その後急激な減少が考えられ、若年層に頼る必要があると思われるため、わざわざ弥富に住みたいと思えるまちづくりを考えていてもらいたいと考える
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 可能であるなら白鳥学区にも子育て支援センターを設置してほしい。子育ての悩みなどを話せるような機会等があればパパ同士で話す時間等がほしい ・ 認定こども園の増設でワークライフバランスがとれるようにしてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 働ける高齢者の方々からのボランティアを募り、公共施設の維持や動けない高齢者への病院の送り迎え、スーパーの買い出し、子育て困難家庭への手助けなど市民が市民への手助けをすることにより、住みやすい町づくりができればいいのではないかと思う。その際同じ町内の顔見知りだと家庭の内情が知られないように配慮できるといいかも
女性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して子育てできる環境を作してほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ シニア雇用の確保 ・ 年寄り向けにスーパーからの食材、生活用品配達事業
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳幼児向けのサービスはいろいろあり、充実していると思うが、高齢者向けのサービスや交流のプログラムなど、あまり十分だとは思えない。住み続けたくなる街づくりをぜひお願いしたい
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供を3人以上産んだ家庭には、市からお祝い金を出すこと
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在幼稚園児とおなかに子供がいる。体外受精でようやく2人目を授かることができた。不妊治療は時間もお金も想像以上にかかるため、子供が欲しくてもあきらめてしまう人もたくさんいる。私の場合5年もかかったので、2人目の幼稚園の学費が上の子が小学3年になるため補助も受けられないと聞いた。学年が離れてしまった分、長い期間働くこともできない上に補助も対象外となってしまうと大変困る。学年が離れていてもお金がかかるのは同じ。何年以内に産まない補助しないというのは撒廃してほしい

	い
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 老人も進んで歩いたり体操をしたり家のことばかりで明け暮れないように市の方から働き掛けてほしい ・ 老人にはそろばん教室を作るとすごくいいと思う。手も使うし、頭も使うので、すごくいいことだと思う
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子家庭に優しい町づくりを期待する。同志の交流とかをもっと増やしてもらいたい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気で活動している老人の力をもっと使うと市全体が動く ・ 市の4分の1の人口の力を生かし、今以上に健康寿命を伸ばして生涯現役を目指す ・ 元気な4分の1は経験豊かで、市の財産
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子及び父子家庭への助成や育児中の家庭（生後～3歳くらい）への補助など手厚くして、子育てしやすい町にする
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て支援。保育所のバス送迎、予防接種（任意のロタウィルスなど）の補助。市内でもっと「びよか」の割引の店を増やす。保育料収入によってだけでなく、子供の人数（高校生以上も含める）に配慮を。出産一時金（足りなくて10万円ほど余分にかかった）の増額
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民一人一人、特に若者の市を良くしようとする、気持ちを引き出してくれるようなアイデアを。高齢者と若者が支え合い生きる優しい町づくり。
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 増加する高齢者の問題に関して、地域コミュニティの拡大やボランティアの輪作りなど、地域のリーダー育成を通して担い手を育ててほしい。生活支援コーディネーターの働きに期待したい
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海南病院の職員が近隣の月ぎめ駐車場をほとんど借りしめているせいで近隣住民は迷惑している（病院が一気に借りている）
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人が住みやすい町にしていかなないと高齢者ばかりの町になっていくので、地域に偏りのないよう若い世代の人が住める環境が必要だと思う
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調整区域に住む子育て世帯の負担が大きい。地域の行事、学校行事、子供会等すべてがボランティアで子供のことはわかっているも何年も続けて役員をやり、結局振り回されてばかり。家が建たないから子供が増えない。だからいる人で今までと変わらないようにすべてをやるというのは限界がある。善意で動いてくれる人が多い間に何か手を打つ必要がある
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 十四山地区は子供が少ないので、子供会は半強制入会。逆に言えば半強制にしなければ入会したい人はいないということ。親の負担が増えるだけなので辞めたい
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海南病院という大きい病院が目につくが、市営もしくは県営、国立の総合病院の建設を望む
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て環境を充実してほしい。働きたくても子供を児童クラブで預かってもらうことができず、働くことができないという意見が多数ある。子育てしやすい町づくりが必要であると感じる。児童クラブの定員数を増やし

	てもらいたい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 小学生の児童クラブについて、夏休みに入れなかったケースを多く聞いた。そのため仕事を休まないといけなかったり、働きたいのに働けなかったりする人が多くいる可能性が高い。住宅が増え、子育て世代が増える中、女性が働きやすい環境を作るとは住みやすい市を作る為の重要なポイントの一つではないか
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> お年寄りが外出しやすいように介護施設だけでなく喫茶店や百貨店に高齢者向けの物を置いてもらいたい。タクシーやバスもICカードのように引き落としをしたい 子供たちが外で元気よく好きなように遊べるようにしたい。昔ながらの遊びも知ってほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富は子育てしやすい町だと思う。このまま維持してほしい
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 介護施設と保育園施設の融合施設
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 子供手当の充実をするべき
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富が住みやすい町にするために障害者や高齢者、子供に住みやすい町にすべき。他地域から転入してきた若い人たちが子育て制度だけを利用した後転出してしまわないのではなくずっと住み続けられるシステムを作るといいと思う
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 運動会、子供会等親の負担になる行事は廃止してほしい。面倒な行事があると弥富市を離れる人が多いと思う

4. 教育・文化・スポーツ分野	
性別・年齢	意見
女性・40代	・ 通常学級と支援学級は同じ教室では無理か？差別意識が生じやすく、壁のへだたりを感じる
男性・60代	・ 映画館などの娯楽施設がほしい
女性・40代	・ 文化面での発進により、住民の弥富市に対する住むことへの付加価値の向上につなげてほしい
男性・40代	・ 小中学校の人数を均等化してほしい。→一部の地域のみ市街化しており人口が増えているが、人口が増えていない地域との差が大きいため、その差を少しでも少なくしてほしい
女性・20代	・ 図書館をよく利用するので図書館を充実してほしい
女性・30代	・ 図書館を増やしてほしい
女性・40代	・ 一人一人の働くための知識、お金の大切さ、人間関係の見つめなおし
女性・30代	・ 子供が増えてきたので、子供が利用できる施設を増やしてほしい ・ 学校の施設の耐震設備の充実 ・ 古い建物の小学校が心配、老朽化対策をしっかりと欲しい。災害時の安否が心配になる
女性・60代	・ 古い小学校、新しい小学校と不公平だと思う。古い小学校を建て替え、みんな平等な状態にしてほしい
女性・40代	・ 小中学校にとって児童館は大切な意味のある場所。なくさないでほしい。児童館は乳幼児のためではない。乳幼児には支援センターがある。小中高生の居場所が必要。青少年の健全育成に地域の役割はとても重要
男性・60代	・ 弥中にプールがないのはおかしい
男性・40代	・ 十四山の人にも図書館はあるということをもっと市の方でアピールして、子供、老人まで読むことの大切さを大事にしていく
女性・30代	・ 子供が毎日安全に過ごしていけるような環境づくり
女性・40代	・ 小学校の統合。遠い人はバスを利用してもらおうなど
女性・30代	・ 保育所の行事が減ってしまい、子供の保育所での様子を見る機会が減ってしまっているので、もう少し増やしてほしい
女性・20代	・ 市民の町づくりへの意識向上が必要だと思う。そのために、幼児、児童から地域への関心を高めるための教育を充実させること、また、地域行政など町づくりに関する教育を（運転免許の更新時などに）義務付けることが有効ではないかと考える
男性・60代	・ 鍋田地区の広大な土地を活用し野球場、サッカー場など多く作り全国規模の大会を誘致し全国大会を開催してほしい
女性・60代	・ 外国人が増えてきている。差別意識を捨てなければならない。人種関係なく仲良くできる弥富にしたい
男性・60代	・ 弥富市の中央にある三ツ又池をカヌーやボートなど出来るようにして活用

	すべき
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋のトワイライトのようなものを導入すべき。児童の放課の過ごし方を改善してほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 以前に図書館に行ったとき、子供の本のコーナーの並びが署名のあいうえお順ではなく出版社順になっていたが、子供が本を探すとき、タイトルで探せないのは不便だし、図書館を有効利用できない。また、日本語の本(文学)の並びもアルファベット順になっていて、誰のための基準でそういうことをしているのか分からなかった。利用者の利便性が考えられているとは思えず、それ以降利用していない
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 市民が健康づくりのために利用できるプールを作ってほしい。 夜間利用できる施設がほしい
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 英語教育
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 十四山の小学校の生徒数が少ないのに新しい学校を建てた意味がわからない。娯楽施設がないので作ってほしいという意見が出ている中、なぜ小学校を作ったのか疑問
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 現在の学校を見直し削減。集約し教育レベル向上を図る スクールバスを活用
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 学校の誘致
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 物流倉庫など増え子供たちが安心安全に暮らせる住みやすい環境がほしい。このままだと若い人が流出していきそう
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富らしさ、文化歴史についてもっとオリジナリティを出す
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 世界で活躍できる人の育成をすべき 海外交流をすべき
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 愛知デザイン博時には、弥富市がオランダのホスト自治体となり、オランダの某市の市民楽団の人も弥富に来て親睦を深めたが、その交流の絆はどうなったのか。オランダに弥富を売り込む絶好の機会だったのに、交流を継続させないのは残念でならない。こういう所も魅力に欠ける点である
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちに対する教育環境は向上させてほしい。愛知県は全国学力テストで最下位争いをしている。もっと勉学に力を入れるべき
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 文化を盛り上げるべき。音楽会、劇団を呼ぶ施設など必要だし市民の作品を展示する場所も必要だと思う
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 十四山保育所のバスが廃止になった時、たくさんの署名を持って市長に話に行ったが全く相手にしてもらえなかった。市の広報の「子は宝」という言葉に違和感を覚えるようになった。新しい役場を建てるより、子供たちが安心して登校できるような環境を作ってほしい 子供が少ないからか、中学の部活にサッカーもテニス部もなく残念。他市からも住みたいと思われるような魅力ある市にしてほしいし、そういう気持の市長さんがいてほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 盆踊りだが、昔ながらの曲目が流れなくなったのが残念。魅力的な盆踊り

	大会にしてほしい
(回答なし)	・ 絵本、児童書専門図書館の開設
(回答なし)	・ 弥富市留学生制度
(回答なし)	・ 佐古木駅前図書館の開設
(回答なし)	・ 陸上競技場建設によるスポーツ習慣の向上
(回答なし)	・ ミニ美術館の開設によるアーティストの育成、工芸術
(回答なし)	・ なぎなた道場の設置と全国大会の招聘

5. 産業分野	
性別・年齢	意見
女性・60代	・ 職員のコスト意識
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 25年以上住んでいるが、これといって自慢できることがない。最近半田市に行ってきたが楽しかった。いろいろと魅力的な町だった。古いものをうまく利用して素敵だった。(古民家を利用したハンモックカフェ等)あと、遊びに行きたいのが西尾市、三河 ・ 運動施設も隣の町に行っている。駅前も魅力がない。他の町から人が遊びに来るようなそんな弥富になるといい
女性・50代	・ 優良企業の誘致をして、市民の財政の安定を目指したい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者に優遇した町づくり ・ 地域毎に行われるイベントの廃止
男性・70歳以上	・ 住人の増加を図る、活気ある町となるために必要な要素は若い人の定住。そのために就業を促進する環境づくりが必要と思う
女性・30代	・ 今弥富で一番賑わいのある場所はイオンビックだと思う。イオンタウンには他にも店があるが、もっと店を充実させて、イオンタウンにいけば誰でも一日中楽しめる場所にするといいなと思う。例えば「スーパー銭湯」「映画館」など、子供も大人も年寄りもみんな楽しめるものがほしい
女性・40代	・ 弥富市が世界から注目してもらうため、もっと SNS をうまく利用し、世界に誇れる金魚の文化を POP に紹介してほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 固定観念にとらわれない突拍子もない意見も初めから NO としない ・ 堅苦しくなくフランクに若者が知れる機会、市外、県外からも来たいと思える店の誘致
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富の高速を降りたところに「金魚と芝桜の町」とあるが、あれで芝桜の町というのは恥ずかしい ・ 「イケア」とか「コストコ」など大規模施設を誘致し町の収益アップを図ってほしい。映画館も欲しい。スポーツジムとかも
男性・40代	・ 地場産業、地元商店が自信をもって取り組めるような取り組みが必要だと思う
男性・60代	・ 名四国道、南側は病院、大型スーパーなどない為にわざわざ十四山、弥富、佐古木まで買い物に出かけなければならない。市の方も考えて南側(名四)の方面を活気が出るように努めてほしい
女性・20代	・ にぎわっているモールなどが無い。大型がいいわけではなく、行きやすく求めやすい場所が必要。これではみんな市外へ散財するだろう
女性・40代	・ 地産地消
女性・20代	・ 仕事しやすい環境
女性・20代	・ ご飯屋さんを増やしてほしい
男性・60代	・ 現在稲作農家の収入が減少の一途であり、農地の有効利用を目指し農地転

	用の簡素化が必要だと思う
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国道1号線沿いも名古屋→蟹江→弥富と走ってくると弥富に入った途端急にあたりが暗くなり寂しい様子になってしまうので沿線にもっと店舗にきてもらいたい。近鉄弥富駅周辺もがっかり感がたっぷりなのでもっと若い人がよるおしゃれな店舗の誘致をしてもらいたい
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友だちを呼びたくても呼べる場所ではない
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街が活気づくようなイベントの実施があるといいなと思います
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強み（きんちゃん、ブンちゃん、早生米、港湾）をもっとアピールして財源を確保する。アピールはインパクトのあるネーミング、イベント、景観でマスコミにアピールする ・ 日本一低い駅、海拔ゼロメートルというネガティブイメージを逆手に取ったアピール ・ 一号線の木曾川河川敷付近を活用して道の駅を誘致 ・ 道の駅に併設した、BBQ 広場、キャンプ場を作り、木曾川河川敷の有効活用
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人を集める商業施設の誘致 ・ お祭りで花火を打ち上げる ・ 三ツ又池公園をもっと有効的に使用する。桜ドームをもう一回見たい
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名駅などの人の多いところで弥富をアピールする
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今の市の中心ではなくまわりの開けていない所に何か人が集まれるところを作ってほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ どちらかというと転居（入居）される家族も増えて、税も増収かと思うが、子供への負担増もあると思うので、企業を飛鳥の様に誘致して、そちらの税での増収もどんどん計画してほしい。人が集まる→活気が出る→町が整備される→防災意識も並行して取り組んでもらえれば安心して住む人が増える→仕事を探す人が増える→人材が育てば企業も一目置く地域となるかもしれない→駅がたくさんあるので駅前の活性化→通勤に便利→企業も合理的に人を集めることができる。新たな増税はしないで、外からお金を産む方法を
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光バスが何台も弥富市に来る町づくりを行う。そのためには売りとなる物が必要。今の弥富市は金魚と芝桜。でもこの2つを見るのに観光バスでは来ない。これに変わって他県の人を呼べるものは歴史と街道及び文化財。これらを整備し、弥富市以外の人観光に来られる町づくりをしたい。そうすれば外貨も落ちる ・ ここ数年、世帯数は増えても人口は増えていない。旧町や古い団地には人がいない感です。他県から人を呼べる活気ある町づくりがしたい。
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金魚を絶対に廃れさせないでほしい。県内や全国から見ても唯一といってもいいくらいの特色。最近シロサギの餌になっていると知り、絶滅してしまうのではないかと心配になった。その対策もしないといけないし、後継

	<p>ぎがいなくなってきた問題も、他県、他国から町留学制度のようなものを作って養殖の技術を継いでくれる人材を育てるなど、大切なことだと思う</p>
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農地の有効活用
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ アマゾン等の巨大倉庫の誘致の可能性はあると思う
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富市内は飲食店が少ないので、人が集まりにくい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富というとナガシマの近くとか蟹江の隣と言われる。楽しい所がない
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金魚も文鳥も守ってほしい
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富市は住みやすい町だと思っている。3人の子供を育てながら働いているが、自分自身も弥富市で生まれ育った。子供の頃からの建物もたくさん残っており、老朽化してきている。無駄を省き、数を減らして効率よく使用していく必要があると思う。南部の土地を有効的に利用し（企業誘致、コストコやイケアなどの大型商業施設）収入を増やす。子供は学校にエアコンがほしいというが、現実的には難しい。色々と要望はあるが、お金がないと何もできない。市民からアイデアを集めるのはいいと思う。職員のえらい人達ばかり集まっても画期的なアイデアが出るとは思えない。飛島のように企業誘致が必要。豊かな弥富市、みんなが住みたいと思うような弥富市にしてほしい
女性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ アイデアはない。弥富市の魅力は何かと考えても思い浮かばない。毎日をただなんとなく暮らすには不便のない良いところだが「魅力」はない
男性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 位置情報ゲームなどと協力し、遠方から人を呼び、それによる経済効果
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設を企業に貸し出して弥富市をアピールする
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物に困らないよう田畑を残しておく ・ 弥富市＝金魚の町と周囲が認知できるようにする（文鳥も） ・ ここら辺に来るとお茶でなく抹茶がでてくると高齢の人々が話され、驚いたと言っていた
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 湾岸地区の流通の良さを利用した企業誘致
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最近金魚池がどんどんつぶされて家が建っているのが寂しい。子供とよく通っていた道の横に金魚がたくさん泳いでいたから
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富南部地域に企業物流を促進する
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南部にも買い物できる場所（特に薬局）を作ってほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人が減り、まわりは年寄りばかり。これではどうしようもない。若い人の定住、就業を促進する。これしかない
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄南学区国道23号線付近に大きなショッピングモールを作ると続いて活性化されていかないか？土地はたくさんある。難題だ
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鍋田エリアにミニサーキット（有料）をつくる ・ アートアクアリウムに弥富金魚が行っていることをもっとアピールする
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致により税収を拡大させ弥富地域の文化（文化と言語の確立）と恵まれた環境を町づくり（観光）に反映することで商店街を活性化させる。

	<p>1. 税収が増加すれば多くのことが解決するはず。2. また地域（国も含め）とは文化と言語で存続されている。3. 地場産業又は地域環境の賑わい整備が固有価値の創出につながる</p>
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 白文鳥の数は淋しい ・ 金魚の町を（目につくように）いろいろ町に出しましょう
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最近金魚をする人が少なくなり、弥富の金魚がなくなるのではと心配になる。若い人をもっと受け入れたらよいのではないか
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ きんちゃんかわいいキャラクターなのに押し出せていなくてもったいない。
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人に優しい町、住みやすい町で人を呼ぶことで人口が増えれば税収入も増えるし、企業をもっと増えればそれ以上に税収入が増える。もっとうまく土地の活用を行い、人と会社をうまく作ることで収入増をする
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が自由に遊べるレジャー施設を作ってほしい ・ 赤ちゃん連れが気軽に入れるカフェがほしい ・ 観光できるところがあるならもっと誘致したほうがいい
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅の設置
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飛島村の様に企業誘致をする
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致の促進をすることで税収アップや求人アップ、子育て世代の女性が働くことができる。また働きやすい環境づくり
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富市の北部では市街地の整備が順調に進み、南部では企業の誘致もはかどっており、よりよい町づくりがされている。しかし、南部の方では問題として農家や金魚の養産者の後継者が減っており、将来的には特産物がなくなる可能性も出てくると考える。一つでも弥富のいいところを残していくために新たな農家、金魚養産者の誘致やそれらの仕事を継続するための支援制度をより充実させることも必要なのではないか
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本一を誇る金魚を生かした街づくりを進めるべき。アートアクアリウムで弥富市産の金魚が利用されているが「弥富産の金魚」というアピールがすくない。もっとPRしたり、きんちゃんグッズの販売や金魚すくいの体験場など弥富市の知名度アップを図るべき
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富の南部では農業が発展しているようだがその地域は高齢化が進んでいて人口の減少も進んでいる。農作物の直売所を設けたら生産意欲が高まり知名度も上がり、人口増加にもつながるかも
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者にもう少し米代金の見直しをしてほしい
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致の率先をすべき
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供の国、競馬場周辺に商業施設を増やし市外からも来やすい町づくりをする。今はとても不便 ・ 使用してない農地を貸し畑等にして活用する ・ 大型ショッピングモールを充実させる
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金魚に代わる特産物としてキャベツを推したらいいと思う

女性・30代	・ レジャー施設や商業施設を誘致してほしい
男性・60代	・ 新しい農業戦略へ新しい考え方を取り入れること。農業の産業化、高度化への支援が必要 ・ 企業誘致で遅れをとってはいけない。長期的視野での判断（公平性は必要である）
男性・70歳以上	・ 魅力ある町を目指し人口増を
男性・30代	・ 企業誘致による税収の増加が必要だと思う
男性・60代	・ 企業を増やすか人口増加するための町づくり
女性・60代	・ 観光農園の推進
男性・50代	・ 積極的に大企業への企業誘致を行う
女性・40代	・ 海南子供の国や野鳥園など上手にアピールしてレゴランドに行く人を呼び込めるかもしれない ・ サイクリングロードとか作って観光に力を入れてほしい
男性・10代	・ 金魚に助成金を出して保護すべき。技術が失われたら取り返しのつかないことになる
男性・40代	・ 金魚を使った取り組み
女性・70歳以上	・ 弥富市内で若い人たちが働ける工場を作って活気ある町にしてほしい
男性・30代	・ ショッピングモールの充実化
男性・40代	・ 弥富といえばと聞いてイメージできる物を金魚以外で作る
女性・60代	・ 今の弥富は半分田舎、半分町という感じで、そこそこ便利で暮らすには快適だと思う。ただ、最近田畑がつぶされ住宅が建ってきている。町は発展していくべきだが田舎は田舎で残していきたい。農業関係、企業関係それぞれに若い人が増えてくれるといいと思う
男性・20代	・ 南の方にショッピングモールや大型店舗があると人も来て弥富市の経済が潤うのではないかと
女性・40代	・ 金魚すくい体験場所や手乗り文鳥ふれあい施設など観光に力を入れてほしい
女性・40代	・ 外国人の友人を案内できるような観光場所を増やしてほしい
(回答なし)	・ 市立金魚開館の開設、常設など金魚力の増大
(回答なし)	・ 銀座商店街の復活と町づくり

6. 人権・協働・行財政分野	
性別・年齢	意見
女性・70歳以上	・ 市民の小さな声も市政で取り上げてほしい
女性・60代	・ 弥富の財政を健全に“今でしょう”“がんばりましょう”“がまんしましょう”
男性・30代	・ 栄南児童館は小学生の「たちより」がなくなってから使用者も少ないのに職員は何をしているのか？人件費がもったいない
男性・60代	・ ふるさと納税で他に納税されないようにお礼するのではなく、弥富市に住む人に弥富の良い所をアピールする。税金の使われ方を伝わりやすい様にする
男性・20代	・ コミュニティ活動が地域を崩壊させていく。地域役のために若者が地域からいなくなる
男性・50代	・ 歳入の確保は大事な事だが、入ってきた金を必要最小限で出資に回し、残せる金を貯えておく体質が必要と考える。ダイエットの理屈と逆の原理でたくさん消費するのではなく少しの消費で事が済むといった事ができればいいのではないか？それができた上で歳入が増えれば財政は豊かになると思う。歳出を減らす部分で必要と思うのは“チェック機能”があるのかないのか？あるならそれらがちゃんと機能しているのか？ないならなぜないのか？とどんどん掘り下げていけば何をどうしたらいいのか答えが出るはず
女性・20代	・ 子供会などが存在するのはいいことだが、地区ごとの総会？寄合？古い。無駄。老人たちがやってきたことをこれからも続けていこうと思っているのなら、この市に若い人たちは嫁いでこない
男性・50代	・ 様々な提案（行政、市議から）が具体性や現実性に欠けているので、何事も何人（高齢者にも）にもよく理解できるように“見える化”をしてアピールしてほしいので、広報活動をもっと大型ショッピングセンターなどでアピールするべき
男性・60代	・ 市議会議員の給与削減、市長及び市幹部の給与削減など市財政改革の推進をお願いしたい
女性・40代	・ 市に何かをやってもらいたいと考えたことがない
男性・50代	・ 市が発展していくために何が今まで悪かったか、そこを改善するだけでなく何をすべきか全世界、全国を調べて勉強し、どのようにすべきか検討しそこに投資してもらいたい。まずは模倣から
男性・50代	・ 高齢の人が多くなっている所以自治会の仕事も減らしてほしい
男性・70歳以上	・ 民間企業の経営手法を市行政に導入し、効率、コスト重視の考え方を徹底する ・ 現状をすべて見直し、必要性を再評価する。（廃止・継続・変更等々）
女性・20代	・ 少子高齢化などの影響で歳入は減り続ける一方で、社会保障費や公共施設

	<p>の更新、維持費など歳出は増えていくと思うので、限られた予算の中で何を優先すべきか、何を諦めなければいけないかという取捨選択がより一層重要になると思う</p>
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民サービスの充実を実現 ・ 市役所前の掲示板の使い方は最悪だと思う。あれで広報しているつもりか？冊子ではなく要点をまとめて市民に見てもらえる広報版にしてほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 私がよく耳にするのが「税金が高い」こと。結婚しても生活力がないので結婚しない若者が多い。税金も市民のために使用してもらえればうれしいし無駄遣いを減らせば税金も低くなり住みやすくなり家庭を持つ人が増えるのではないか。ミス弥富などにお金を使うより出産祝い金、結婚祝い金などに使うこともいいのではないか
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民税を安くする
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民税の減額
男性・10代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算配分の均等化。桜小、弥中学区に予算が集中し他が置き去りにされている。市内格差が激しすぎる ・ 本アンケートは集計業務の簡素が考慮されていない。集計業務に手間取るとは職員の業務コストが高くつく。民間を見習いもっとコスト削減を考えるべき
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市職員の数の多さに驚き
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活保護受給者の見直し。(高齢者はともかく、20代からかなり元気のある、生活に困っていなさそうな人が生活保護を受けている。一人暮らしならまず実家に帰らせるなど、簡単に受給できる市にはしてほしい)
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新庁舎が建つにあたって、土地を買った事により、裁判が起こされている。この事をもっと真摯に受け止め、市民にわかりやすく公表したらいいと思う。現市長のマンネリ及び高慢さ、それを監視する議会のおそまつさ。 ・ 新しくこの町で生活を始めようとする人たちがわくわくするような政策があったらと思う。自治会では募金がわずらわしくていやだと思っている人が多くいる。この制度も見直してみないか
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報放送が聞きづらいため直してほしい
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無駄をなくすこと ・ 本当に必要か問うこと
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次の時代を担う若い皆が気軽に参加できるような市政懇談会などの機会を多く持つことが大事。一部の高齢の人々が牛耳るような市政があるとすれば早めに止めたほうがいいと思われます
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ もっと市民の意見を取り入れる
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富市民でよかったと実感できる、具体的な柱がない。結果が伴わない。 ・ 市職員のモラルの低さが目立つ。(選挙の時、投票に行ったら、若い男性職員が職務中にスマホでゲームしていた)他の職員も見て見ぬふり、こんな状況では市政に希望はない

女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 自分の関心の薄さや知らないことが多いことに気付いた。自分たちが車に乗れなくなる日が来ることもわかっていなかった。これを機にアンテナを張っていきたいと思った。
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 20年、30年先の日本社会をイメージして人口財源に見合った町づくりをする 広報、福祉活動その他にインターネットを利用し効率化をはかる
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 町づくりでもなんでもよりよく進めるためには資金が必要になると思う。そのための財源をどのように確保していくか。無駄や悪しき慣例を正し、適正な財政・行政の運用を望みます
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 政策が一目で相談できるワンストップですべてが解決できるような体制ができれば経費なども節約でき、時間も節約できれば他に力を注ぐことができると思う
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 会議などの実作業以外を50パーセント削減 講習会の廃止によるコスト削減 地方税をアップし老朽化した設備更新 市民含めた当事者意識を持つこと
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 断捨離という言葉があるが、自分の身の回りの物で必要ないと思うものを思い切って捨ててしまうと、意外と気持ちにも時間的にも余裕が生まれてそれにかかるお金も必要なくなるもの。市においても色々で見直してみたらと思う
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが住みやすい様にするためにと自身が意識すること
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> アンケートに参加できたことに大変さがわかった。今後できることがあれば動いてみたい
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 急激な人口増加の抑制。開発により新しい人が転入してくることは歓迎すべきことであるが、以前より住んでいる人との摩擦も増えている。憂慮すべきことである。30年前と比べて便利になったことは確かに増えた。だが、不便になったことも同程度増えたように感じる。身の丈にあった市を目指すべきで急激な変化は望んでいない。近所とのつながりが希薄になりすぎ暮らしにくい町になりつつあると感じる
男性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・飛島村のいいところを学ぶ
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・弥富市が行っている政策をより多くの市民に周知させる必要がある
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・桜学区、日の出学区のみに人口が増えすぎている
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 外部有識者等の意見を取り入れる等により、行政の在り方について見なおす 市職員の能力向上及び給与見直し（賃金上昇）により優秀な人材の確保 市役所本庁舎は十四山支所でよい。施設の有効利用により維持管理費の削減が必要
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 経費削減し重要となることに充てる
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 自治会の役目（負担）が多すぎて仕事に影響が出る

	<ul style="list-style-type: none"> 税金の無駄遣いを少なくし、自治会へ投げている業務を市でやってほしい
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 議員はそんなにたくさんいなくてもよい。議員報酬の削減 市職員の適正な採用 新卒者の研修と現場での技術向上
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 市や公共施設が実施している事業を知る機会がない。広報は届いているが、他の新聞チラシなどに埋もれ見ないことの方が多い。電子版などで配信してもらったほうが確実に見ることができる 先日ホームページを見た時、更新日が2年前で止まっていた。適切に情報を更新してほしい 桜小のフェンス沿いの啓発旗はとてもいいと思う。地域（主に学校）を巻き込んだ啓発活動は市民の目に留まる
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 他から来た者からすれば住みやすいと思うが、もっともっと住みやすい町にと思うなら金銭面が助かるのが一番うれしいと思う
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 旧十四山村であった場所にも旧弥富町と公平な整備、対応をしてほしい
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 役所と市民とのつながりがなく残念。何かといえば広報、ホームページと言われる 無駄な公共工事がめにつく。1号線から篠田医院へ通じる道路拡張も途中で終わっている。血税を有効に使ってほしい コンビニなどを活用し経費削減に努力してほしい。市民目線での業務を
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> 自治会の高齢化で人数ばかりいても動ける人が少なく若い人に負担がかかりすぎ。自治会に入らなければゴミも捨てられない現状があるからこれも半強制入会。これでは弥富に住み続けたいとは思えない
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富市は他の市より行事及び役員が多いので削減してほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 弥富市職員は近隣の市町村よりも対応が良いという話を何度も聞いた。とても重要なこと 今回企画された「市民ワークショップ」とてもいいことだと思う。市民の中にはたくさんの意見がある。思い付きだけのアイデアでも行政の人から話を聞いて具体化し、さらにパワーアップできることもあり、広く市民から直接話を聞くことは素晴らしい事だと思う。その会議の様子をリアルタイムで発信し、今後自宅からでも参加できるようになるといい
男性・70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> 福祉センターにある風呂は毎日相当数の利用者があると思う。こういう施設は消耗品として予算化されているわけだが、利用者が公共のものという意識から無駄な出費に向かいがち。受益者負担を一考するべき
女性・10代	<ul style="list-style-type: none"> 無駄を省く 業務の委託、高い給料の職員でなくても業務はできる
女性・20代	<ul style="list-style-type: none"> 市政に対する評価としてどちらとも言えないとしたが、正直よくわからないという意味も含む
女性・50代	<ul style="list-style-type: none"> 高齢化が近所でもますます進んでいる。車を手渡すが手渡すと日常生活に支障が出ると心配している親を見ると公共バスの本数増加など考えてほし

	い
男性・50代	・ 蟹江町、飛島村との合併
女性・20代	・ 市は税金を湯水のように使うのではなく閉めるところと出す所ときちんとやってほしい
男性・50代	・ 行政と地域が一体化した町づくりをすべき
女性・30代	・ 市役所の建て替えはどのようになっているか皆に説明すべきだと思う
男性・60代	・ 受益者負担の考え方をもう少しドラスティックに導入する場面もほしい ・ 一度金をかけてコンサルティングに申し込むことも必要と思う
女性・50代	・ 例年通りだからやっている（やっていない）ことを見直す ・ 学校や市役所の課などの予算を真剣に立てて（監査はきちんとだが）長が責任を持つようにする（今も持っているとは思いますがTVで見るように知らないとかちょっと謝って終わりとかでなく）。そのかわり予算が余ればどれだけかをその課のボーナスにしてもよいと思う。必要ないものには使わないがそのかわり予算の必要なものにはつけてあげられる柔軟性を持ってほしい
女性・30代	・ ずっと続けている取り組みの中で市民が必要としているものとそうでないものを検討してもらい必要なものだけ残す ・ このようなアンケートで市民の声を聞いてほしい
男性・70歳以上	・ 納税者を増やす
男性・30代	・ 新市庁舎無駄金を使わず今あるものをそのまま利用すべき。費用不足なのになぜ新設しなければならないのか
男性・30代	・ 役がすぐ回ってきて大変なので若い世代が地域に戻ってこない ・ 公共工事において出来る限り町内の企業に発注するべき
男性・60代	・ 議員報酬の見直し、削減をする ・ 市職員の教育を向上 ・ 行政について支持が確認できるシステム ・ 市職員の質の向上
女性・50代	・ 議員報酬の削減 ・ 20年を越えて議員をしないほしい ・ 子供3人以上の世帯の税金を減らしてほしい
男性・10代	・ 地域資源をもっと大切にPRしていく ・ 藤棚をもっとPR。インスタなどに取り上げられるように
女性・70歳以上	・ 市議会議員の校区別人数の在り方
女性・40代	・ 独身の私にはコミュニティに参加するきっかけも機会もないので肩身が狭い。そんな人も多いと思うので気軽に参加できるようなシステムに変えてほしい ・ 市民の意見を取り入れた町づくりの推進
女性・60代	・ 家庭の中の着物や貴金属などのお宝は市に寄付を希望する人は結構いる。寄付箱を市役所に設置すべき

男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供が小さい時には幼稚園の運動会、小学校の運動会、学区の運動会、町の運動会と1年間で4回運動会に参加した。その上、コミの夏祭り、年末の掃除（当時は側溝ではなく用水のヘドロさらい）、子供会の諸行事、PTAの諸行事、挙句の果てに神社の年番、秋祭り等で、名古屋でサラリーマンをしていた私には、体がいくつあっても足りない事もあった。人によっては自分や子供が参加していないのに同じ地域というだけで文化保存会活動のお手伝いにも引っ張り出された時期もあり、これは異常だ。これまで住んだ千葉や名古屋と比べると異常。子供が小さかった頃、弥富市の子供に対する医療費補助は名古屋より手厚いものだったと記憶している。にもかかわらず、成人した子供たちの多くは弥富に戻ってきていない。年配の人も同様で、年配の夫婦は昨年1戸建ての家を売却し、名古屋にマンションを購入し、名古屋に引っ越していった。近所で一人暮らしの老人が2名ほどこの2年ほどの期間で亡くなったが、遺族は家を売却する。仕事や家族の事情もあるが、それだけでなく住みやすさのこともあると感じる
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共施設の利用方法を周知してほしい。広報等で知らせてほしい
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の収入を増やす取り組みが必要
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役場の人の態度が悪いと思う。教育しなおすべき ・ 海外の方が増えているので外国人対応の窓口も増やすべき
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 役場の人の態度が悪すぎる
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飴と鞭に頼らない透明性のある行政支援
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市制、市政のPR
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民に頼らない政治、行政へのリーダーシップ
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ とにかく減税 ・ 怠け者の楽園といわれる地方議員の任期を制限してはどうか

7. その他	
性別・年齢	意見
女性・50代	・ 若い世代を引き込む（若い世代が住みやすい環境を整える）
男性・30代	・ アンケートの内容が守りに向いている。攻めをもっと意識する必要がある。厳しいとか減らすといったワードだと考え方が守りになる
男性・40代	・ 取捨選択 ・ 応益負担 ・ 応能負担
女性・40代	・ 子供は子供なりの考える力、行動力、発信。大人は大人なりの考える力、行動力、発言
女性・30代	・ 無作為抽出アンケートとあるが数年前にも回答しているが、他の家族は当たっていない。同じ人間に答えてもらっても意見を幅広くとれるとは思えないので、抽出方法をもう少し考えたほうが良いと思う
男性・30代	・ ポジティブであること。前向きであること。ピンチはチャンス。自分自身が心より満足していることが、他者が満たされる事にもつながる
女性・30代	・ 自慢できるものがない。古い
女性・30代	・ 市外の人に「ここで住みたい」と思ってもらえるような魅力のある町を目指すべきだと思う
女性・60代	・ 弥富は発展しなさすぎる町。希望は全くなし。面白くない町
男性・50代	・ くびになったら弥富市に住むこともできなくなる
男性・60代	・ まちの若返りを期待している
男性・50代	・ 人口を増加させる
女性・60代	・ 新しいもの古いものが相まって出来た落ち着いたまちづくりが理想
男性・60代	・ 新しい町のムードメーカー（人・物）がほしい
男性・70歳以上	・ 名古屋市のベッタタウンを目指す
男性・30代	・ 弥富市は中途半端が多い。どうせやるなら日本一を目指してやるべき
男性・40代	・ ずっと住み続けたいと思ってもらえるような取り組みをしなければどんどん衰退していってしまう
男性・60代	・ 弥富市には、東京、大阪、京都のようにもともと内在している何かで黙っていても人を引き付けるほどの魅力は残念ながらないので、いろいろな政策により他地域からもいろいろな人にどんどん来てもらい、活気ある町になってもらいたい。諸政策については、私が他地域から弥富に転入し、強い違和感を持ち住みづらいつと感じた。他地域からの異なった価値観をある程度抱擁できる土壌がないと諸政策の効果が発揮されず、活気ある町にはならない
男性・40代	・ 踏切の撤去、用水路（通学路）のふた
男性・70歳以上	・ 市内を流れる川が汚い。魚釣りなど楽しめる遊歩道があるとよい（例、三ツ又池公園、戸田川緑地）住宅政策は民間が中心のため、ミニ開発、道路

	<p>は狭く、家も狭く、核家族化の原因となっている。ゆったりとした生活空間がないので、娯楽に走りやすい。三世代が住めるような住環境があれば弥富市の人口は安定するのではないだろうか</p>
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ その他。若い世代、子育て世代の定住の為、市内出身で市内に土地を購入する場合に補助などを（実家から～KM 以内を条件など）。資源ごみのリサイクルに出した場合の特典。牛乳パックやペットボトルなど、ゴミ袋に入れる方が多いので、特典があればリサイクルや資源にする人が増加する
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔からの細く入りくんだ道が多いので整備してほしい。わたるのが怖い場所が多いので交通安全で住みやすい町にしてほしい
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域環境の整備①雑種地②河川③農地④工業地⑤宅地⑥道路（含む補修）⑦下水道
女性・40代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若者が移住できるように宅地を増やし、魅力的な施設（プール、ジム、公園、ショッピングモール、カルチャースクール等）を新設する（又は改築）
男性・50代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前整備、JR、名鉄、近鉄ターミナル駅①愛知県西の玄関にふさわしい町づくり②単なるベットタウンでなく弥富に帰って落ち着いて飲食できる場がない
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 港湾地域で仕事をしている。（飛島+弥富）で名港輸出入貨物+大企業の製造がおこなわれているが、飛島に比べ弥富は税収が少ないと思う。鍋田あたりの土地を有効活用し、大企業の誘致をすすめてほしいと思う
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 弥富市に引っ越しをしてきて、3か月だが、土地柄、災害（特に水害について）心配している。市内にもう少し避難所などに関する看板などを多く目につきやすい様にしてもらいたい。又、病院についても少ないと感じており必要な時に困る ・ 前は三重県四日市市に住んでいたが、弥富市は多々不便に思う。病院や避難所などについてもそうだが、町全体に少し元気がないように感じる。私たち若い世帯者が長く住み続けたいと思えるような町づくりを期待している
男性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 名古屋市への利便性を生かし、住環境の整備及び企業誘致などにより税収増を目指す
女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蟹江町との競合発展。警察、大型商業施設、観光の目玉作りなど
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口が増加しているため、次世代の為の子育て支援や教育などの充実も図る必要がある
男性・20代	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツが好きなので、スポーツのできる施設の充実化と駅前の活性化については特に発展させてほしいと思う。駅前に関しては歩行者や自転車使用者が道路に広がっているため、車で通行する際すごく危険に感じる
男性・30代	<ul style="list-style-type: none"> ・ もう少し若者の世帯が住みたいと思うように、飲食店を増やすなどの処置が必要と考える。そうすることにより、市外から食べに来る人も増え、納税量も増えると思う。又、ガスについても都市ガスの普及を迅速に進めてもらいたい LP ガスは基本料金が高いため、魅力を感じない。

女性・60代	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代の定住を増やすため。雇用促進のため企業誘致。住居（特に十四山地区→農地が多いため分譲、賃貸住宅が少なく、若い世代が移住しづらい。スーパーがなく買物不便）提供、保育所の充実
女性・30代	<ul style="list-style-type: none"> 住人を増やしたいのか、観光客を取り入れたいのか、市の方針が見えない。観光に力を入れるには常に人が集まる何かが必要であり、花や金魚だけでは時期も限られ、駅からも遠く、街歩きをするにしても見て回る物や飲食店や商店もない。今からそれらを作るくらいなら住みたくなる街づくりに特化して教育、福祉、健康に手厚い方が住人も増えるのではないか。現状、近隣の市より子供の医療費免除期間も長く、海南病院という大きな医療機関もある。生まれてから死ぬまでこの町にいたいと思う制度がほしい。ハード面はそれほど重要ではない
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> 西部小学校運動場の芝生化実施、シルバー活用管理体制
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> エアラインステーションの設置
(回答なし)	<ul style="list-style-type: none"> 出る杭を打たない、みかえりを求めない援助と支援